

袖ヶ浦の教育

令和5年度



自然体験学習（学校教育課）



食に関する指導（学校給食センター）



小中学校音楽発表会（総合教育センター）



わんぱくクエスト（生涯学習課）



幼児家庭教育学級（平岡公民館）



青空かみしばい劇場（中央図書館）

袖ヶ浦市教育委員会

未来に向けて更なる前進を

袖ヶ浦市教育委員会
教育長 御園 朋夫

昨年度は、近年私たちの生活に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の感染者が市内でも多く確認されましたが、コロナ禍に配慮をしながら、一步、また一步と未来に向けて前進できた年であったと思います。

主な事業としては、令和4年夏には3年ぶりの「そでがうらわんぱくクエスト」、また、秋には各館で「公民館まつり」、令和5年新春には、「袖ヶ浦市新春マラソン大会」及び「袖ヶ浦市二十歳を祝う会」が開催されました。参加された市民の方のたくさんの笑顔が印象的で、人と人との集い、繋がる大切さを改めて実感しました。

「袖ヶ浦市社会教育機関が主催するイベント等のガイドライン」を策定し、ガイドラインに記載のない事項は追加して対策を講じるなど、感染予防及び感染拡大防止に努めながら、事業の開催をしたところでは。

市では、令和2年度に策定したまちづくりの指針である「袖ヶ浦市総合計画」において、市が目指す将来の姿である『みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦』の実現に向け、引き続き総合的な施策展開を図っているところです。

教育委員会では、本市教育行政の施策の方向性と施策を体系的にまとめた『第三期袖ヶ浦市教育ビジョン』の3年目にあたります。

学校教育に関しては、施策の方向性のひとつとして、「生きる力を育む学校教育の推進」を掲げており、学校ICTインストラクターによる授業支援を活性化させるなど、充実したICT環境の下、情報技術を活用した教育を一層推進し、主体的に学習に取り組む児童生徒の育成を図っております。また、児童数増加の対応として、令和5年度中に蔵波小学校、令和7年度末までに昭和中学校の増築校舎を整備してまいります。併せて教育環境の整備として、昨年、小中学校7校の教室の机を新JIS規格に対応した広い天板に更新しましたが、今年中にはすべての学校で更新が終わります。

生涯学習については、電子図書館サービスを引き続き実施し、更なる利用拡大に向けた取組を検討してまいります。

地域スポーツ・レクリエーション活動の推進及びスポーツツーリズムの推進については、総合型地域スポーツクラブの活動の支援とともに、質の高いスポーツを観る機会を提供するため、野球・アメリカンフットボール等の公式戦や各種大会、合宿等を誘致し、市民のスポーツ参加への意識の醸成と交流人口の増加を目指します。

郷土の歴史と文化財の保存・活用については、地域に伝えられた文化財を次世代に継承するとともに、展示等による公開や活用を図るため、資料の保存環境の整備やデジタル化を進めます。

今後も、「教育のまち袖ヶ浦」の実現に向け、更なる発展を目指して取り組んでまいりますので、引き続き、市民の皆様及び各関係団体の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

目 次

I	袖ヶ浦市の概要	
1	沿 革	1
2	位置・地勢・面積	2
3	人口・世帯数の推移	2
II	教育委員会の概要	
1	教育委員会	3
2	教育長・教育委員	3
3	事務局の組織・事務分掌・職員数	4
4	教育費の状況	5
III	令和5年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標	
1	基本方針	7
2	目 標	8
3	施策の目標設定	18
	具体的な取り組み	
1	心豊かなたくましい子どもの育成を支援します【子ども】	
	(1)「生きる力」の基礎を培う幼児教育の推進	22
	(2)「生きる力」を育む学校教育の推進	22
	(3)社会の変化に対応する学校教育の推進	24
	(4)学校の教育力の向上	25
	(5)安全・安心で質の高い教育環境の整備	25
2	人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します【生涯学習】	
	(1)一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実	26
	(2)家庭と地域の教育力の向上	26
	(3)つながり、支えあう社会教育の充実	28
3	ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を支援します【スポーツ】	
	(1)市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも	
	スポーツ・レクリエーションに親しめる環境の整備	30
	(2)スポーツ・レクリエーション施設の環境整備	30
	(3)スポーツツーリズムの推進	30
4	文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します【文化財・文化芸術】	
	(1)郷土の歴史と文化を学び、伝える活動の推進	31
	(2)地域に根差した文化芸術活動の推進	31
IV	教育施設整備	
1	令和5年度に行う主な教育施設整備事業	32
2	令和4年度に実施した主な教育施設整備事業	33
V	学校教育	
1	令和5年度学校教育課事業一覧	34
2	研究主題及び研究指定校一覧	37
VI	総合教育センター	
1	令和5年度総合教育センター事業一覧	38
2	研修事業一覧	39
3	普及・奨励事業一覧	41

Ⅶ	学校給食センター	
1	学校給食事業	42
2	給食の実施方法	42
3	給食費	42
4	食に関する指導	42
Ⅷ	生涯学習	
1	令和5年度生涯学習課事業一覧	43
2	文化財保護	46
Ⅸ	公民館活動	
1	経営方針	53
2	重点施策	53
3	令和5年度講座・教室等一覧	54
X	図書館	
1	経営方針	56
2	重点施策	56
3	令和5年度図書館事業一覧	58
XI	郷土博物館	
1	経営方針	61
2	重点施策	61
3	令和5年度郷土博物館主要事業一覧	64
XII	スポーツ振興	
1	令和5年度スポーツ振興課事業一覧	66
2	学校体育	67
3	市内総合型地域スポーツクラブの活動状況等	69
資料編		
	歴代教育長・教育委員	71
	児童生徒数の推移	72
	袖ヶ浦市の教育施設等（位置図）	73
学校一覧		
	小学校	74
	中学校	76
	幼稚園	78
	学校教育施設	79
	社会教育施設	79
	社会体育施設	81
	令和4年度公民館利用状況	83
	令和4年度図書館利用状況	84
	令和4年度郷土博物館、アクアラインなるほど館、旧進藤家住宅利用状況	85
	令和4年度学校体育施設開放の利用状況	86
	令和4年度社会体育施設利用状況	87
	市内教育関係施設一覧	88
	袖ヶ浦市民憲章	89

I 袖ヶ浦市の概要

1. 沿革

日本武尊やまとたけるのみことの東征の折り、走水の海はしりみず うみ（東京湾）を渡る際、海神の怒りを鎮めようと海へ身を投げた妃きさきの弟橘姫おとたちばなひめの衣の袖が流れ着いたという伝説が、千葉県では東京湾沿いの各地に残されており、袖ヶ浦市の名称もその話に由来します。

袖ヶ浦市域には、氷河期であった約3万年前頃から人々が生活していたことがわかっています。気候も温暖になった縄文時代、大地と海の豊かな恵みを受けて、多くの人が暮らした痕跡が、貝塚として、市内には多く残っています。その代表が、飯富にある国史跡・山野貝塚さんやかいづかです。

弥生時代の終わりから古墳時代の初めにかけて、袖ヶ浦周辺では人口が爆発的に増加したため、多くの遺跡が発掘調査で見つかっています。文脇遺跡ふみわき（野里・上泉）と水神下遺跡すいじんした（奈良輪）では、小銅鐸が発見されており、ここで小銅鐸を用いた祭祀が行われていたこと、さらには、この地が地域の中でも重要な場所だったことがわかります。古墳時代には、小櫃川流域うまくたのくにのみやつこ一帯で馬来田国造一族が権勢を奮い、流域の丘陵上には多くの古墳が築造され、地域にさまざまな文物がもたらされました。

大化の改新（645年）以降、国・郡の制度が定められ、袖ヶ浦一帯は「望陀郡」・「畔蒜郡あびるぐん」となり、袖ヶ浦市域の大半は望陀郡に属していました。古代、望陀郡の特産品の1つに「望陀布」がありました。望陀布は税として納められた高級な麻布で、朝廷で特別な使われ方をしていました。

奈良時代、官道である古東海道が袖ヶ浦市内を通過しているとされており、飯富の飽富神社のあたりは古東海道の駅家の1つ藤瀧駅ふしぬまであったとも言われています。飽富神社は平安時代に編纂された『延喜式えんぎしき』にもその名を残す重要な神社でした。また、平安時代の終わりには、源頼朝が安房から上陸し、鎌倉を目指す際に市内を通過したと伝えられており、下新田の八幡神社や野田の鎌倉街道をはじめ、市内には源頼朝に関わる伝説が多く残っています。

中世（鎌倉・室町時代）は、飯富・神納を中心としたおふのしょう飫富荘、勝周辺のかづしょう加津荘、小櫃川一帯に広がる畔蒜荘あびるしょうなどが記録に残っています。鎌倉に近いということもあって、鎌倉幕府や寺社との関わりも多く、鎌倉幕府の公的記録『吾妻鏡あづまがみ』には幕府の御家人・飯富源太宗季いといみげんたむねすえが登場し、鎌倉にあるかくおんじ覚園寺の十二神将像からは室町時代の横田郷について書かれた古文書が見つかっています。

戦国の世になると、袖ヶ浦一帯は真里谷武田氏の支配を受け、武田氏の没落後には、安房の里見氏と相模の北条氏の勢力がぶつかり合う最前線の場所となりました。市内にはこの時代の城跡・砦が多く残されており、里見氏・北条氏双方にとって、重要な軍事拠点であったことがわかります。

その後、徳川家康が江戸に幕府を開くと、房総の地は江戸に近く、経済的にも軍事的にも重要な地であったため、この地方一帯は幕府直属の旗本や譜代の大名によって支配されていました。その支配の様子が極めて複雑であったことは、現存する天保時代の奈良輪村絵図やその他の古文書等によって知ることができます。

明治になると、一時期、上総安房県かずさあわ・宮谷県みやざくに属し、明治4年11月に木更津県、明治6年に千葉県とめまぐるしく統合が行われ、それぞれの管轄下に置かれました。

明治22年には、町村制の施行に伴い、「長浦村」、「檜葉村」、「神納村」、「根形村」、「平岡村」、「中川村」、「富岡村」として編成されました。その後、昭和7年に至り檜葉村と神納村が合併し、「昭和町」としてこの地で初の町制をしきました。

第2次世界大戦後、社会情勢の変化に伴い、大規模な町村合併が全国的に行われました。この地方では、昭和30年2月11日に平岡村と中川村が合併し「平川町」となり、同年3月31日に昭和町と長浦村及

び根形村の一部が合併し「袖ヶ浦町」が誕生しました。また、同日、根形村の一部と富岡村の一部が平川町に編入されました。

昭和30年代後半からの経済の高度成長により、社会情勢と人々の意識は大きく変革し、都市化、工業化が進められたことと相まって、海浜部が埋め立てられ、京葉工業地帯の一翼を担う産業都市として発展するに至りました。こうした地域開発が急速に進み、より強い行政力・財政力が求められるなか、第2次町村合併が促進され、昭和46年11月3日、袖ヶ浦町と平川町が合併し、新生「袖ヶ浦町」となりました。

昭和47年以降の人口の増加は著しく、昭和60年の国勢調査では、46,460人であったものが、平成2年の同調査で52,818人と急激な伸びを示してきました。その住民の多くは、都市部からの転入者であり、町に対する文化的、行政的要求も高度化し、その民意は市政施行希望という形で現れました。

このような背景の中で、町は東京湾横断道路（アクアライン）の接岸、東関東自動車道館山線の着工等の大規模プロジェクトのインパクトを受け、さらに飛躍的發展を図るべく、平成3年4月1日に、かねてからの念願であった市制が施行され、「袖ヶ浦市」が誕生し、現在に至っています。

2. 位置・地勢・面積

袖ヶ浦市は、東京湾沿いの千葉県のほぼ中央に位置し、形状は羽を広げた蝶形をなし、東部は市原市、西南部は木更津市に接し北部は鋸歯状に東京湾に面しています。東部及び北西部は清澄山系に連なる高台を形成し、西南部から南部にかけては肥沃な水田地帯が開け、丘陵地帯は畑地となっていて山林は極めて少なく、臨海部は埋め立てられ京葉工業地帯の一角を形作っています。



面積 94.92km²
 広さ 東西14.0km 南北13.5km
 周囲 84.5km
 海岸線 28.7km
 市役所の位置
 東経 139度57分27秒
 北緯 35度25分36秒

3. 人口・世帯数の推移

各年4月1日現在

年次	世帯数	人口（外国人住民を含む）		
		総数	男	女
平成3年	15,421	53,679	27,132	26,547
10	18,775	58,956	29,796	29,160
20	23,170	60,923	30,684	30,239
30	26,716	63,251	31,909	31,342
令和元年	27,136	63,704	32,179	31,525
2	27,826	64,519	32,657	31,862
3	28,389	65,075	32,966	32,109
4	28,799	65,415	33,130	32,285
5	29,276	65,777	33,326	32,451

II 教育委員会の概要

1. 教育委員会

市町村は、基礎的地方公共団体として日常生活に直結する事務を包括的・一般的に処理することとなっております。一方、教育委員会は、教育の政治的中立と教育行政の安定を確保するという観点から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、地方公共団体が処理する一定の教育事務及び法令等に定める事務を管理及び執行するため、市長から独立した行政委員会として設置される合議制の執行機関です。

また、平成27年4月に施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育委員長と教育長を1本化した新教育長の設置や、新たに市長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行う総合教育会議が設置されています。

教育委員会は、教育長と4人の委員により組織されています。委員は、広く適材を求めることができるよう住所要件を必要とせず、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有し、教育行政に深い関心と熱意を有する者のうちから、市長が市議会の同意を得て任命します。教育長の任期は3年で、委員の任期は4年です。

教育長は、教育委員会の会務を総理し（「教育委員会の会議を主宰」、「教育委員会の権限に関する全ての事務の責任者」、「事務局の事務を統括し所属の職員を指揮監督」）、教育委員会を代表します。

教育長職務代理者は、教育長に事故あるとき、又は教育長が欠けたときに教育長の職務を代行します。

教育委員会議は、毎月の定例会議の他、必要に応じて臨時会議を開催し、教育行政の運営に関する基本方針を定めることや、教育委員会規則等の制定と改廃、請願に関する事項等について、審議・議決を行っています。

2. 教育長・教育委員



教育長
御園 朋夫



委員
(教育長職務代理者)
多田 正行



委員
中村 伸子



委員
高野 隆晃



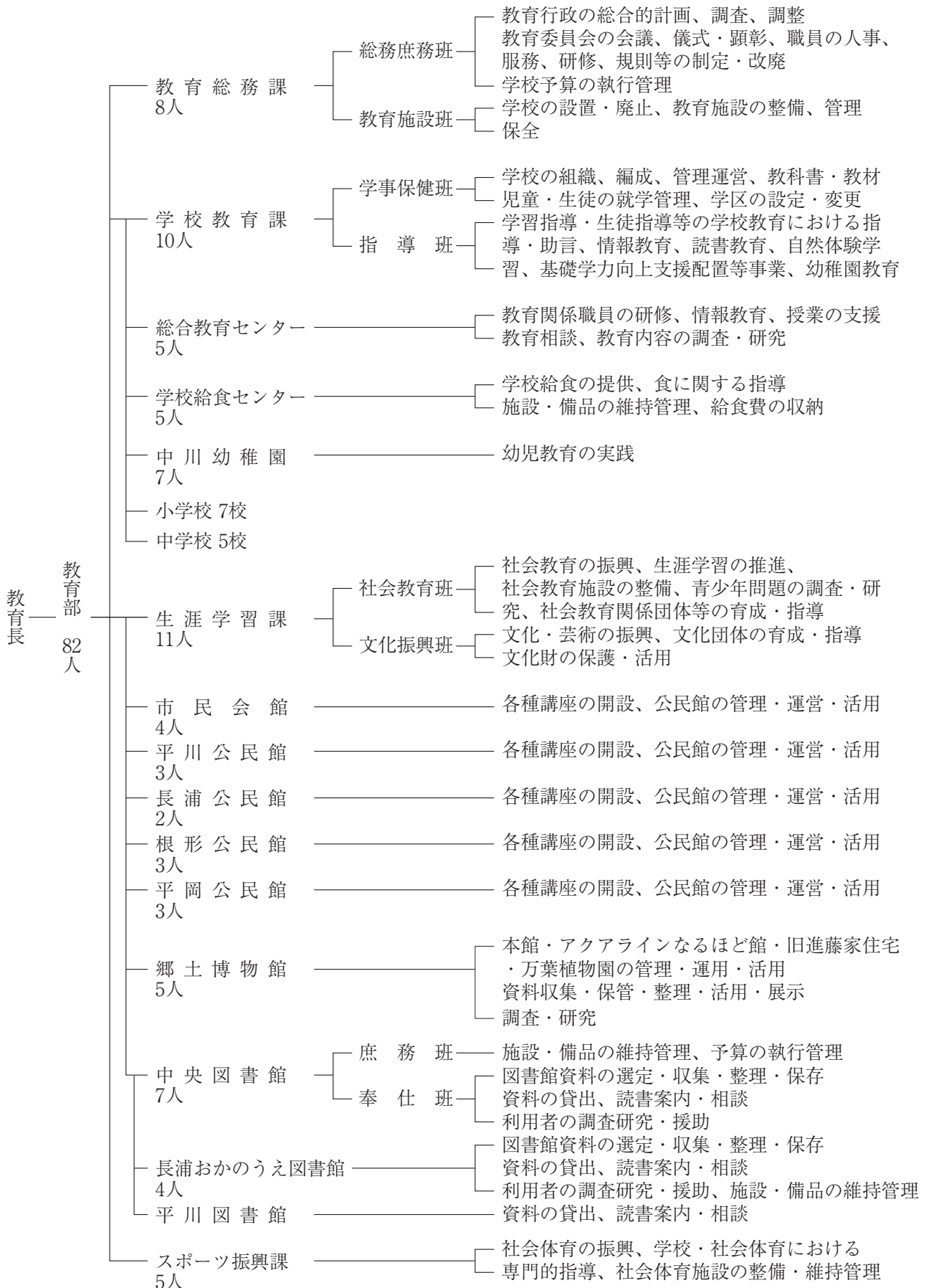
委員
若林 洋子

職名	氏名	就任年月日	住所
教育長	御園 朋夫	平成29年4月1日	横 田
教育長職務代理者	多田 正行	平成24年1月5日	神 納
委員	中村 伸子	平成25年12月15日	のぞみ野
委員	高野 隆晃	令和2年12月21日	蔵波台
委員	若林 洋子	令和4年12月15日	横 田

3. 事務局の組織・事務分掌・職員数

事務局は、教育委員会の権限に属する様々な事務を処理するために置かれています。

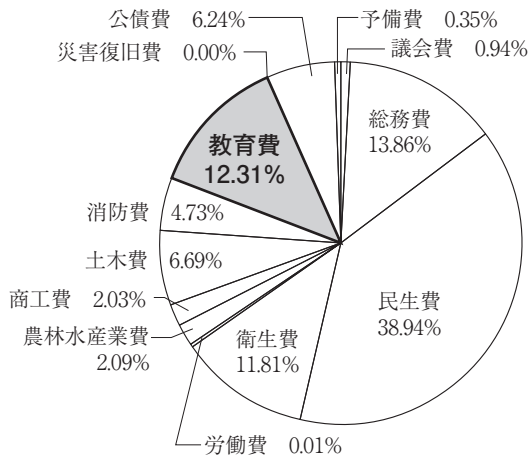
令和5年4月1日現在



4. 教育費の状況

(1) 令和5年度の一般会計予算と教育費

単位：千円



	予算額	比率
議会費	266,561	0.94%
総務費	3,925,579	13.86%
民生費	11,027,033	38.94%
衛生費	3,343,743	11.81%
労働費	3,724	0.01%
農林水産業費	591,989	2.09%
商工費	575,778	2.03%
土木費	1,893,572	6.69%
消防費	1,338,938	4.73%
教育費	3,487,308	12.31%
災害復旧費	300	0.00%
公債費	1,765,475	6.24%
予備費	100,000	0.35%
合計	28,320,000	100.00%

(2) 平成元年度以降の市決算総額と教育費の割合

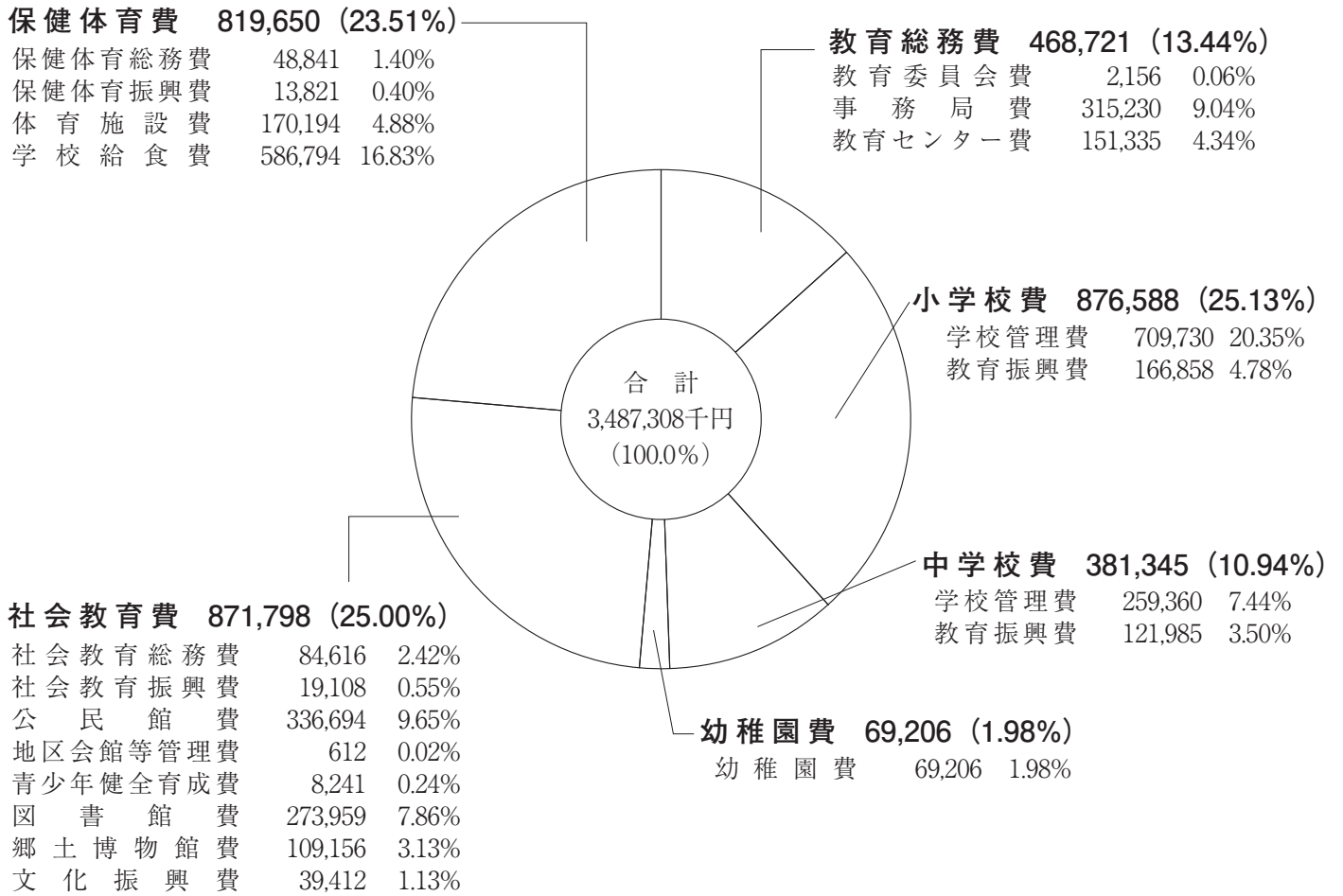
単位：千円

年度	市決算総額		教育費	
	金額	割合	金額	割合
平成元	17,511,468		3,354,381	19.16%
	22,800,749		4,169,750	18.29%
5	21,974,249		4,107,690	18.69%
	23,166,548		4,673,069	20.17%
10	20,563,631		3,800,241	18.48%
	24,771,760		3,601,430	14.54%
15	26,669,576		4,514,022	16.93%
	24,908,071		3,040,069	12.21%
20	23,052,638		2,705,272	11.74%
	24,280,774		3,243,040	13.36%
25	23,473,638		3,417,267	14.56%
	24,103,525		3,026,763	12.56%
令和元	33,665,911		3,538,351	10.51%
	30,442,187		3,452,938	11.34%
2	28,230,000		2,764,243	9.79%
3				
4				

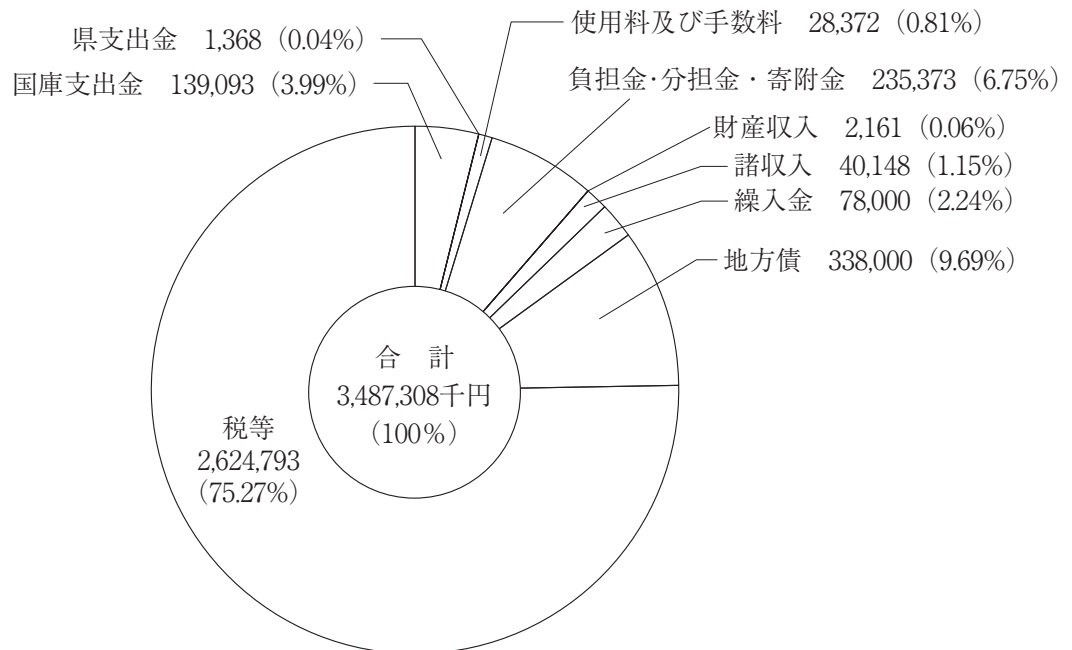
※令和4年度は、予算額

(3) 教育予算の構成 (令和5年度)

単位：千円



(4) 財源内訳



Ⅲ 令和5年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標

1. 基本方針

本市では、令和2年度から令和13年度を計画期間とする「袖ヶ浦市総合計画」の中で、市が目指す将来の姿を『みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦』とし、重点的取組の一つとして、“誰もが活躍するまち”の実現にむけ、子育て・教育環境の充実と学びを通じた社会参加の促進を図っています。

教育委員会では、令和3年度から令和12年度までを計画期間とし、本市教育行政の施策の方向性と施策を体系的にまとめた『第三期袖ヶ浦市教育ビジョン（袖ヶ浦市教育振興基本計画）』の前期計画の3年目にあたります。第三期教育ビジョンは、基本目標に『未来を創る 心豊かでいきいきとした 人づくり』を掲げ、【子ども】【生涯学習】【スポーツ】【文化財・文化芸術】の領域で基本目標を実現するための4つの目標を設定し、様々な施策についての取組を進めています。

今年度の主な取組について、学校教育では、社会の変化に対応し、ICT機器を活用して海外の人々と交流する中で異文化の理解やコミュニケーション能力を育成するなど、各教科領域も含めた横断的な教育活動に取り組むほか、主体的に学習に取り組む児童生徒の育成や、個に応じた指導の充実を目的として、ICT機器の活用をより一層推進するため、学校ICTインストラクターによる全校巡回システムを構築するとともに、児童生徒のタブレット端末活用事例の収集と普及を図ります。さらに、学校体育について、休日の運動部活動の段階的な地域移行を進めるほか、児童生徒のスポーツへの関心と体力・技術の向上を目指します。加えて、基礎学力向上支援教員や特別支援教員等により、子どもたちの学力向上や生活上の支援を図るとともに、読書教育や体験活動の充実による豊かな心の育成を推進します。

教育環境の整備については、蔵波地区における児童数増加への対応として、令和6年度の供用開始に向け、蔵波小学校増築校舎の工事を進めるほか、昭和地区における生徒数増加への対応として、令和8年度の供用開始に向け、昭和中学校増築校舎の設計等を進めます。

生涯学習の充実については、電子図書館サービスを引き続き実施するとともに、更なる利用拡大に向けた取組を検討してまいります。

地域スポーツ・レクリエーション活動の推進及びスポーツツーリズムの推進については、総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、質の高いスポーツを見る機会を提供するため、野球・アメリカンフットボール等の公式戦や各種大会、合宿等を誘致し、市民のスポーツ参加への意識と醸成と交流人口の増加を目指します。

郷土の歴史と文化財の保存・活用については、地域に伝えられた文化財を次世代に継承するとともに、展示等による公開や活用を図るため、資料の保存環境の整備やデジタル化を進めます。

近年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会経済活動への多大な影響がありました。昨年度からは、感染対策を講じながら本来の活動に戻りつつあります。今年度は、コロナ以前の事業内容や課題を整理しながら、更なる成果を目指した取組を進めてまいります。

以上、これらのことを踏まえ、本市教育のさらなる発展を目指し基本目標の実現に向け、『令和5年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標』を定め、教育の向上に努めます。

2. 目 標

1 心豊かな たくましい子どもの育成を支援します【子ども】

(1) 「生きる力」の基礎を培う幼児教育の推進

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる最も大切な時期であるため、幼児教育においては、一人ひとりの発達段階に応じ、生活や遊びを通じて、健やかな心と体を育み、道徳心を芽生えさせるなど、「生きる力」の基礎を培うことが求められています。

本市では、そうした「生きる力」の基礎を養うため、幼児教育の充実及び特色ある幼稚園づくりを推進します。

また、子どもの発達や学び、指導の連続性を重視し、幼稚園・保育所・小学校の連携を促進します。さらに、核家族化や少子化の進行に伴う保護者の子育てに関する不安の解消に努めます。

①幼児教育の充実と特色ある幼稚園づくりの推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・「生きる力」の基礎を培う遊びや生活の充実
- ・「袖ヶ浦市幼児教育カリキュラム」に基づいた幼児教育の充実
- ・「カリキュラムマネジメント」による特色ある幼稚園づくりの推進
- ・専門機関及び関係機関との連携
- ・教職経験に応じた幼稚園教諭の資質力量を高める研修の充実

②幼稚園と保育所の横の連携と小学校とのなめらかな接続の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・縦横の連携を踏まえた行事等における子ども同士の交流促進
- ・相互保育参観や合同研修会、情報交換会を活用した教職員相互の連携促進
- ・「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」を生かした幼小のなめらかな接続
- ・保育・幼児教育の連携の検討

③幼稚園における子育て支援体制の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・多様なニーズに応える子育て支援体制の充実と活性化
- ・各種便り、ホームページ、ポータルサイトによる子育て情報の提供を拡充

(2) 「生きる力」を育む学校教育の推進

義務教育においては、子どもが生きていることに喜びを感じながら、生涯にわたり学び続け、社会の一員として個性を伸ばしながら自立していくための基礎を学校教育で身に付けられるよう、基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等、主体的に学習に取り組む態度などの確かな学力の育成、豊かな情操や人間性を育む心の教育の充実、心身の健康や体力の保持増進に関する指導の充実など、「生きる力」の育成に努めます。

また、学校生活全般にわたり生徒指導を十分機能させるとともに、教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援と特別支援教育の充実を図り、一人ひとりが持つ可能性を最大限に伸ばす教育を推進します。

さらに、伝統文化や郷土を学ぶ教育を推進し、未来を創る市民の育成を図ります。

加えて、教育課程の編成にあたっては、子どもや地域等の実態を踏まえ、その実施・評価・改善を組織的かつ計画的に実施すること（カリキュラムマネジメント）を通して教育活動の質の向上を図っていきます。

①基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等の育成

【教育ビジョンに示された施策】

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ・きめ細かな指導の実施と指導方法や指導形態の工夫・改善
- ・言語環境の整備と言語活動の充実

②規範意識の醸成と豊かな情操や道徳心の育成

【教育ビジョンに示された施策】

- ・「道徳科」及び学校教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- ・「がうらっ子の心得」を活用した基本的生活習慣の定着
- ・社会体験活動や自然体験活動の推進
- ・「豊かな心」を育む子どもの読書活動の一層の充実

③心身の健康の保持増進と体力向上に関する指導の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・望ましい生活習慣を身に付ける取組の推進
- ・学校給食センターと連携した食に関する指導の充実
- ・学校体育の指導力の向上と体育科授業の充実
- ・武道教育における指導の充実と社会人指導者の活用促進
- ・運動部活動支援のための地域の人材の活用促進
- ・体育の生活化による体力、運動能力の向上

④一人ひとりの自立を育む生徒指導の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・生徒指導の機能を生かした教育活動の展開と生徒指導体制の確立
- ・学校・家庭・地域・関係機関等との連携のさらなる強化
- ・児童生徒指導センターによる問題行動や児童生徒の安全確保への対応支援
- ・いじめや暴力行為を許さない学校風土の醸成
- ・いじめ問題への取組に関する広報啓発活動の充実

⑤教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・相談しやすい学校風土の醸成
- ・学校及び総合教育センターにおける教育相談体制の充実
- ・教育支援教室「のぞみ学級」での実態に応じた、より効果的な支援の充実

⑥一人ひとりの能力や可能性を伸ばす特別支援教育の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・通常学級における特別支援教育の推進
- ・特別支援学級の指導の一層の充実
- ・学校全体及び関係機関等と連携した特別支援教育体制の拡充
- ・特別支援教育に関する教職員研修による専門性の向上
- ・日本語以外の母国語を使用する子どもへの支援

⑦伝統文化や郷土を学ぶ教育の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・副読本「わたしたちの袖ヶ浦」の活用
- ・伝統文化を学ぶ教育の推進
- ・学校、博物館、図書館、公民館等が連携した郷土の学習の推進
- ・子どもの伝統文化活動への参加及び発表の場の創出

(3) 社会の変化に対応する学校教育の推進

AIなどに代表される、新しい知識・情報・技術が社会のあらゆる領域での活動の基盤となる知識基盤社会を迎えるなど、社会変化が急速に進んでいます。子どもがその変化を前向きに捉え、豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を育成することが求められています。

本市では、こうした社会の変化に対応する教育に力を入れることにより、自らの生活や将来を考える力を高め、意欲と実践力をもった子どもの育成を目指します。

①探究型の学力を育む読書教育の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・学校図書館の学習・情報センター機能の拡充と「調べ学習」「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」の推進
- ・「人」「もの」「情報」のネットワークの拡充
- ・「学び方ガイド」を活用した学び方の指導の充実
- ・学校図書館を支援する学校図書館支援センターの充実

②情報活用能力を育む情報教育の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・タブレット、情報通信ネットワークを活用した学習活動の充実
- ・発達段階に応じた情報活用能力の育成
- ・情報モラル指導の充実
- ・教職員のコンピュータ・リテラシーの向上

③社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・特別活動を要とした、発達の段階に即したキャリア教育の推進
- ・家庭・地域と連携した活動の場づくりの推進

④コミュニケーション能力を育む外国語教育の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・外国語活動や英語の授業における工夫・改善（小学校）
- ・英語で身近な事柄についてコミュニケーションが図れる能力の育成（中学校）
- ・母国「日本」、郷土「そでがうら」の伝統文化や歴史等に関する学習の充実
- ・ALTを活用した外国語教育・異文化理解教育の充実

(4) 学校の教育力の向上

子ども一人ひとりの健やかな成長を育むためには、教職員が自己研鑽に励み、指導力の向上に努めるとともに、教職員の力を結集し、学校全体の教育力を高めることが必要です。

本市では、教科などの専門性を高めるための研究や研修の充実を図るほか、次代を担うミドルリーダー層や若年層の教職員の育成に取り組みます。

また、子どもたちの発達や学び、指導の連続性を持たせるために、幼稚園・保育所・小学校・中学校の連携を推進します。

さらに、教職員が子ども一人ひとりに向き合える環境づくりを進めるとともに、地域に開かれた学校として、積極的な情報公開と学校評価の活用及び学校運営の改善を図り、学校の教育力の向上を図ります。

①教職員の指導力の向上

【教育ビジョンに示された施策】

- ・ミドルリーダー層及び若年層教職員の指導力向上に向けた教職員研修の充実
- ・教科指導、道徳、外国語活動等の研修の充実
- ・今日的な教育課題や教職員のニーズに応じた研修の充実

②学校間の連携の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・行事等における子ども同士の交流促進
- ・相互授業参観や合同研修会、情報交換会の実施

③教職員が子ども一人ひとりと向き合える環境づくり

【教育ビジョンに示された施策】

- ・行事の精選、重点化、ゆとりある教育課程の編成
- ・校務支援システムやICTを活用した学校事務効率化の推進
- ・学校に対する要望への組織的な対応

④地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・積極的な学校情報の公開（ホームページ・各種便りの活用）
- ・学校評価の活用による学校運営の改善（積極的な公表）

(5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備

近年、子どもが巻き込まれる犯罪が多発する傾向にある中で、子どもの安全を守る取組は、さらにその重要性が増しています。地区住民による登下校時の見守り活動やスクールサポーターによる不審者対応訓練の実施など、学校・保護者・地域住民の連携と協力による子どもを守る取組が必要とされています。

学校施設の整備については、老朽化した設備の改修、学校環境の改善等を計画的に進めていきます。また、国際化や情報化社会が急速に進展する中で、児童生徒の情報活用能力を育む学校ICT化を推進し、質の高い教育環境の整備を進めます。

さらに、社会的、経済的格差の進行が指摘されている中、家庭状況に左右されることない教育機会の均等を図るために、要保護・準要保護の児童生徒に対する援助費の支給や奨学金の貸付等の支援を行います。

①安全・安心な教育環境の維持管理

【教育ビジョンに示された施策】

- ・学校施設の適正な維持管理と環境の整備
- ・各施設の定期的な安全点検の実施と改善

②子どもの安全を守る方策の強化と活用

【教育ビジョンに示された施策】

- ・警察やスクールサポーター等との連携と不審者対応訓練の実施
- ・「危機管理マニュアル」を活用した職員研修の実施
- ・袖ヶ浦市通学路安全対策協議会による通学路の安全対策の強化
- ・「学校連絡メール」の活用

③安全・安心な学校給食の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・安全・安心な学校給食の充実
- ・食物アレルギーへの対応

④時代の変化に対応した質の高い教育環境の整備

【教育ビジョンに示された施策】

- ・情報機器や情報ネットワーク等、学校のICT環境の充実
- ・学校図書館の学習・情報センター機能の拡充とネットワークの活用
- ・教育課程の展開に寄与する学校図書館支援センターの充実

⑤教育機会均等の確保

【教育ビジョンに示された施策】

- ・要保護・準要保護児童生徒援助費の支給
- ・奨学資金の貸付

2 人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します【生涯学習】

(1) 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

市民一人ひとりの生涯にわたる主体的な学習活動を支援します。人生100年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供や、環境の整備を行います。また、多くの市民が学びの成果を地域で活かし、地域の課題に取り組み、人と人がつながり、支えあう活動を支援します。

①市民への学習機会の提供と情報の発信

【教育ビジョンに示された施策】

- ・公民館、図書館、博物館の講座等の充実
- ・生涯学習情報の収集とホームページ、SNS等様々なメディアを活用した情報の発信
- ・学習相談の充実
- ・市民の学習活動への支援

②市民に親しまれる図書館活動の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・市民の多様な学習意欲に応える図書館サービスの充実
- ・市民の課題解決を支援する資料提供や講座等の充実

(2) 家庭と地域の教育力の向上

保護者が抱える子育ての不安や悩みに対応し、相談の場づくりや情報提供を充実させるとともに、子育てや家庭教育に関する学習の機会を提供します。また、地域全体で心豊かな青少年育成に取り組みます。

①家庭の教育力向上のための支援

【教育ビジョンに示された施策】

- ・家庭教育学級の充実
- ・家庭教育推進協議会の充実・活性化
- ・子育て情報の資料の活用

②子ども読書活動の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・保育所・幼稚園・小中学校等との連携による取組の充実
- ・ブックスタート事業やおはなし会の充実
- ・発達年齢に応じたおすすめ図書リスト等の発行

③地域の教育力の向上

【教育ビジョンに示された施策】

- ・公民館における青少年教育推進事業の充実
- ・青少年健全育成団体の活動への支援
- ・地区住民会議における情報交換の充実
- ・地域の人材による学習活動の推進

(3) つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われてしています。

そのため、自分が暮らす地域の課題や生活上の課題を学習テーマとした講座を開催し、受講者自身の活動へつながるよう支援を行います。そして、受講者の学習意欲の向上と生きがいや充実感を促進します。

また、庁内連携の一層の推進と社会教育関係団体や社会教育推進員等のボランティア団体との連携により公民館活動を充実させ、住民主体の社会教育活動を推進します。

①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・地域課題等を学ぶ公民館講座の実施
- ・住民が主体となった活動への支援
- ・人と人をつなぐ公民館活動の充実

②社会教育関係団体の活動への支援

【教育ビジョンに示された施策】

- ・社会教育関係団体等の活動への助言
- ・社会教育関係団体連絡協議会への支援

③学びを支える地域人材の育成と活動の促進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・社会教育推進員への活動支援
- ・生涯学習ボランティア養成講座の実施
- ・学びを支える人材の確保と育成

④社会教育施設的环境整備

【教育ビジョンに示された施策】

- ・施設の適正な維持管理
- ・施設の定期的な安全点検の実施と改善
- ・施設予約システムの運用

3 ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を推進します【スポーツ】

(1) 市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめる環境の整備

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵（かん）養等のために個人や集団で行われる身体活動であり、市民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものになっています。

市民誰もが、それぞれのライフスタイルに応じて、スポーツ・レクリエーションに親しみ、心身ともに健やかな生活が送れるよう、地域における活動を推進し、気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境整備を図ります。

スポーツ・レクリエーションの環境の整備に当たっては、スポーツ・レクリエーションを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点で推進します。

①スポーツ・レクリエーション関係団体等との協働（「する」「みる」「ささえる」）

【教育ビジョンに示された施策】

- ・総合型地域スポーツクラブ活性化事業の充実
- ・市民誰もが参加できるスポーツ・レクリエーションの機会の提供
（ウォーキングフェスタ、交流大会 等）
- ・各種スポーツ・レクリエーション関係団体との連携
- ・スポーツ推進委員・生涯スポーツ公認指導員等の養成
- ・スポーツボランティアの育成

②市民の健康づくり・生きがいづくり

【教育ビジョンに示された施策】

- ・スポーツを通じた健康づくり・生きがいづくり促進
- ・年齢や障がいの有無に関わらず参加できるスポーツ・レクリエーションの機会の提供
- ・関係機関・団体との連携・協賛

(2) スポーツ・レクリエーション施設の環境整備

スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる市内のスポーツ・レクリエーション施設を利用者が安全に安心して利用できるよう、指定管理者と連携して、適切な維持管理を実施します。

施設の整備等については、必要な改修や修繕を計画的に行い、安全・安心なスポーツ・レクリエーション環境の整備に努め、老朽化の著しい施設の改修については、将来を見据えた方針を検討します。

また、指定管理者と連携して施設の利用促進を図り、施設の効率的な運営に努めます。

①スポーツ・レクリエーション施設の適切な維持管理と改修・整備の実施

【教育ビジョンに示された施策】

- ・指定管理者と連携した施設の適切な維持管理
- ・指定管理者と連携した計画的な改修・整備の実施
- ・老朽化した施設の将来計画の検討

②スポーツ・レクリエーション施設の利用促進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・指定管理者、各種スポーツ・レクリエーション関係団体との連携による利用促進
- ・学校体育施設開放事業の推進

(3) スポーツツーリズムの推進

市内の社会体育施設を活用し、大会や合宿の開催を誘致することで、「みる」スポーツの機会を市民に提供するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげていきます。

①各種公式戦やスポーツ大会・イベント等の誘致の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・各実施団体との協賛・支援

②市内の社会体育施設を活用したスポーツ合宿の誘致等の推進

【教育ビジョンに示された施策】

- ・各種団体や指定管理者との連携によるPR活動や環境整備

4 文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します【文化財・文化芸術】

(1) 郷土の歴史と文化を学び、伝える活動の推進

社会が急速に変化する中で、市民が「心のよりどころ」を持ち、郷土の歴史と文化について理解を深めることは、本市の未来を創る上で重要なことです。

そのため、国史跡山野貝塚をはじめとした市内の文化財を保護し、研究を進め、活用を促進する活動を市民との協働により行います。

また、郷土博物館は、蓄積した地域資料と情報・人材を活用し、地域交流・世代間交流の拠点を目指すとともに、後世に伝える活動を推進します。

①国史跡山野貝塚の保存・研究・活用

【教育ビジョンに示された施策】

- ・山野貝塚の保存活用事業の実施
- ・山野貝塚の内容確認・整備に伴う調査の実施
- ・山野貝塚の整備基本計画の策定と整備の実施
- ・山野貝塚ボランティアの募集・講座の開催

②文化財の保存・活用

【教育ビジョンに示された施策】

- ・市指定文化財の指定及び保存管理への支援
- ・地域の文化財の公開や活用の促進
- ・未指定文化財の調査・研究

③無形民俗文化財の保護と継承

【教育ビジョンに示された施策】

- ・無形民俗文化財等の周知
- ・無形民俗文化財の活動及び継承への支援
- ・上総掘り技術伝承団体に対する支援

④市民とともに歩む博物館活動の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・地域資料と情報の収集・保存・管理・活用
- ・ボランティア等の育成と博物館活動を通じた生きがいの醸成
- ・博物館の資料と人材を活用した地域交流・世代間交流の促進
- ・誰にでもやさしい博物館活動の実践
- ・「袖ヶ浦市史研究」の刊行と地元研究者の育成

(2) 地域に根差した文化芸術活動の推進

多くの市民が、気軽に優れた文化芸術に親しみ新たに参加することができる機会を提供するとともに、多種多様なジャンルの創造活動を行う市民への支援や、活動の成果を発表する機会を提供します。

また、新たに文化芸術活動を行う市民のきっかけづくりとして、すでに文化芸術活動を行っている市民とともに、体験教室を開催します。

さらに、優れた文化芸術活動を行う団体を支援し、鑑賞の機会の充実を図ります。

①文化芸術振興のための市民活動の支援

【教育ビジョンに示された施策】

- ・市民の文化芸術活動や文化芸術団体の事業の支援
- ・文化芸術活動を行う市民・サークル・団体等への発表の機会の提供

②文化芸術鑑賞機会の充実

【教育ビジョンに示された施策】

- ・市民が身近で鑑賞できる展覧会等の開催
- ・あらゆる世代を対象とした鑑賞機会の提供

3. 施策の目標設定

基本目標『未来を創る 心豊かで いきいきとした 人づくり』

基本目標を実現させる4つの目標	施策の方向性	施策	目標値の考え方	目標値
1) 心豊かなたくましい子どもの育成を支援します【子ども】	(1)「生きる力」の基礎を培う幼児教育の推進 (担当課等) 幼稚園	①幼児教育の充実と特色ある幼稚園づくりの推進	「子どもが幼稚園の生活を楽しんでいる」と感じている保護者の割合	90%
		②幼稚園と保育所の横の連携と小学校とのなめらかな接続の推進	相互授業参観や幼児の交流、合同研修会、情報交換会の実施回数	年5回
		③幼稚園における子育て支援体制の充実	子育てに関する情報提供の回数	年120回
	(2)「生きる力」を育む学校教育の推進 (担当課等) 学校教育課 総合教育センター スポーツ振興課	①基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等の育成	県標準学力検査で県平均を達成した割合 (各学年・各教科)	小学校85% 中学校70%
		②規範意識の醸成と豊かな情操や道徳心の育成	地域や保護者に道徳の授業を公開したり、道徳に関する情報を発信したりした学校の割合	100%
			「挨拶がよくできる」児童生徒の割合	90%
		③心身の健康の保持増進と体力向上に関する指導の充実	食に関する指導を2時間以上実施した学級の割合	100%
			全国体力・運動能力、運動習慣等調査による「運動が好き」な児童生徒の割合	調査対象 小学5年生 60% 中学2年生 60%
		④一人ひとりの自立を育む生徒指導の充実	各小中学校の生徒指導会議の回数(年間)	小学校10回 中学校35回
		⑤教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援の充実	学校内外の機関等で相談・指導を受けていない不登校児童生徒の割合	0%
⑥一人ひとりの能力や可能性を伸ばす特別支援教育の充実	特別支援教育校内委員会の開催回数	(1校当たり) 年11回		
⑦伝統文化や郷土を学ぶ教育の推進	博物館等を活用した授業の回数	(1校当たり) 年10回		

基本目標を実現させる4つの目標	施策の方向性	施策	目標値の考え方	目標値
1) 心豊かなたくましい子どもの育成を支援します【子ども】	(3) 社会の変化に対応する学校教育の推進 (担当課等) 学校教育課 総合教育センター	①探究型の学力を育む読書教育の推進	児童生徒一人あたりの学校図書館年間図書貸出冊数	小学校65冊 中学校20冊
		②情報活用能力を育む情報教育の推進	調べる学習コンクールへの参加率	児童生徒の70%
			週5時間以上タブレットPCを活用した学級の割合	100%
			情報モラルの指導を実施した学級数	100%
		③社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育の推進	キャリア教育を2時間以上実施した学級の割合	100%
	④コミュニケーション能力を育む外国語教育の推進	外国語指導助手(ALT)の年間活用授業数(1学級あたり)	小3・4年生 年35時間 小5・6年生 年70時間 中学生 年35時間	
	(4) 学校の教育力の向上 (担当課等) 学校教育課 総合教育センター	①教職員の指導力の向上	教育センター主催研修会の参加者数	1講座当たり 15人
		②学校間の連携の推進	相互授業参観、合同研修会、情報交換会の実施回数	1校当たり 年6回
		③教職員が子ども一人ひとりと向き合える環境づくり	教職員意識調査で「一人ひとりの子どもにつく時間が確保できた」と感じる教職員の割合	100%
		④地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進	学校のホームページを年間24回以上更新した学校の割合	100%
	学校自己評価を公開した学校の割合		100%	
	(5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備 (担当課等) 教育総務課 総合教育センター 学校給食センター 学校教育課	①安全・安心な教育環境の維持管理	施設整備の不備による事故件数	0件
		②子どもの安全を守る方策の強化と活用	各小中学校における不審者対応訓練の実施率	100%
		③安全・安心な学校給食の充実	食中毒や食物アレルギー等の事故件数	0件
		④時代の変化に対応した質の高い教育環境の整備	教材活用や資料価値のある図書や資料を整え、学校図書館図書標準を達成した学校数	12校
			工事の進捗率	100%
⑤教育機会均等の確保	奨学金制度の周知回数	年2回広報またはHPに掲載		

基本目標を実現させる4つの目標	施策の方向性	施策	目標値の考え方	目標値
2) 人生100年時代に向け、だれもがかがやける学びを支援します【生涯学習】	(1) 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実 (担当課等) 公民館 図書館	①市民への学習機会の提供と情報の発信	公民館のホームページ等の更新回数	各館年50回数
			図書館で開催する講座の実施回数	年10回
	(2) 家庭と地域の教育力の向上 (担当課等) 生涯学習課 公民館 図書館	②市民に親しまれる図書館活動の充実	市民一人当たりの貸出点数	年8.4点
			①家庭の教育力向上のための支援	家庭教育学級延べ受講者数
		②子ども読書活動の推進	おはなし会の年間実施回数	450回
			子ども読書活動推進会議の回数	1回
		③地域の教育力の向上	青少年教育推進事業の実施回数	年63回
			放課後子ども教室運営ボランティア参画人数	40人
	(3) つながり、支えあう社会教育の充実 (担当課等) 生涯学習課 公民館 教育総務課	①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	地域人材育成講座の開設数	5講座
			市民三学大学講座の開催回数	2回
		②社会教育関係団体の活動への支援	利用者懇談会の実施回数	各館 1回以上
		③学びを支える地域人材の育成と活動の促進	生涯学習ボランティア数(社会教育推進員、ユース・保育ボランティア・アドバイザーバンク登録者)	127人
	④社会教育施設的环境整備	定期的な施設点検	月1回	
3) ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を推進します【スポーツ】	(1) 市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめる環境の整備 (担当課等) スポーツ振興課	①スポーツ・レクリエーション関係団体等との協働(「する」「みる」「ささえる」)	市又は総合型地域スポーツクラブが主催する市民参加型スポーツ・レクリエーションイベントの総参加者数(内訳 ウォーキングフェスタ1,000人 その他 500人 交流大会・スポレク祭・スポーツ教室 他)	1,500人
			②市民の健康づくり・生きがいづくり	身近にスポーツ・レクリエーションを行う場・機会があると思う市民の割合

基本目標を実現させる4つの目標	施策の方向性	施策	目標値の考え方	目標値
	(2) スポーツ・レクリエーション施設の環境整備 (担当課等) スポーツ振興課	①スポーツ・レクリエーション施設の適切な維持管理・改修・整備の実施	スポーツ施設利用者数 ※対象施設は、社会体育施設の他、百日本公園・神栄公園テニスコート・神納あさひ公園テニスコートを含む	190,000人
		②スポーツ・レクリエーション施設の利用促進		
	(3) スポーツツーリズムの推進 (担当課等) スポーツ振興課	①各種公式戦やスポーツ大会・イベント等の誘致の推進	開催支援、誘致、協力した大会の動員数	20,000人
		②市内の社会体育施設を活用したスポーツ合宿の誘致等の推進	開催支援、誘致、協力した大会の回数	10回
			市外団体の合宿誘致の回数	10回
	4) 文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します 【文化財・文化芸術】	(1) 郷土の歴史と文化を学び、伝える活動の推進 (担当課等) 生涯学習課 博物館	①国史跡山野貝塚の保存・研究・活用	山野貝塚講演会来場者数
山野貝塚ボランティア登録数				24人
②文化財の保存・活用			指定文化財調査件数	年3件
③無形民俗文化財の保護と継承			上総掘り講演会開催数	年1回
(2) 地域に根差した文化芸術活動の推進 (担当課等) 生涯学習課 博物館		④市民とともに歩む博物館活動の充実	協働事業の実施回数	年8回
			①文化芸術振興のための市民活動の支援	文化芸術活動団体事業後援件数
	②文化芸術鑑賞機会の充実	袖ヶ浦美術展入場者数	2,750人	

1 心豊かなたくましい子どもの育成を支援します【子ども】

(1) 「生きる力」の基礎を培う幼児教育の推進



特色ある幼稚園づくり (学校教育課)

読書活動や英語活動など、子どもや地域の実態を把握し、特色ある幼稚園づくりを進めます。



幼稚園・保育所・小学校の連携 (学校教育課)

子どもの発達や学び、指導の連続性を重視し、子ども同士の交流・教職員の相互授業参観・合同研修会などにより連携を深めます。

(2) 「生きる力」を育む学校教育の推進



学習指導の充実 (学校教育課)

学習指導要領の趣旨を活かし、体験活動や言語活動の充実により、わかる授業の実現を図ります。



基礎学力の向上 (学校教育課)

市独自に基礎学力向上支援教員を採用し、小・中学校に配置することにより、個に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。



児童の実態に応じた自然の中での非日常的な体験 (小学校) (学校教育課)

市内小学校5年生全員を対象に、児童の実態に応じて非日常的な体験を主とした体験活動を2泊3日で実施し、仲間を思いやる心の育成を図ります。



登山を中心とした自然の中での困難体験 (中学校) (学校教育課)

市内中学校2年生全員を対象に、登山を中心とした困難体験を重視した体験活動を2泊3日で実施し、困難にうち克つ心の育成を図ります。



食に関する指導の充実（学校給食センター）

学校栄養職員を各学校に派遣して、食に関する授業を行い、食事の喜び、楽しさなど食の大切さについて理解を図ります。



たくましい体づくり（スポーツ振興課）

学校体育指導研修会を通して、教職員の指導力向上を図り、児童生徒にとって生涯の基盤となる体力、運動能力の向上を目指します。



武道教育の充実（スポーツ振興課）

安全で効果的な武道教育を通して、日本の伝統や文化に触れ、礼節への理解を深め、体力技能の向上に加え、望ましい自己形成を図ります。



教育支援教室「のぞみ学級」（総合教育センター）

不登校児童生徒の社会的自立を目指し、教育支援教室「のぞみ学級」において小集団活動を中心とした支援を行います。



特別支援教育の充実（学校教育課）

個々の教育的ニーズを把握し、適切な教育・指導を通じて、一人ひとりの可能性を伸ばす特別支援教育を推進します。



公民館・博物館・図書館との連携（学校教育課）

地域の博物館・図書館・公民館と連携し、地域に根ざした教育を行うことで、自分たちの郷土ゆけ浦についての理解を深めます。

(3) 社会の変化に対応する学校教育の推進



読書教育の推進（学校教育課）

学校図書館に学校司書を配置し、本好きな子どもを育てながら、学校図書館を核にした学習活動を推進し、探究型学力を育みます。



図書館を使った調べる学習コンクールの開催（総合教育センター）

図書館を使った調べ学習の成果を顕彰することにより、児童生徒の調べ学習に対する意欲や問題解決能力を高め、「学ぶ力」の育成を図ります。



情報教育の推進（総合教育センター）

高速ネットワーク及び1人1台タブレット端末を活用して、情報活用能力を育成するとともに、個別最適化された学び、協働的な学びをより一層推進します。



社会科副読本「わたしたちの袖ヶ浦」の配付（総合教育センター）

小学校3・4年生で使用する社会科副読本「わたしたちの袖ヶ浦」を配付し、郷土に対する関心や知識を高め、社会科教育の普及振興を図ります。



キャリア教育の推進（学校教育課）

児童生徒の発達段階に応じた勤労観や職業観を育むと共に、早期からの自立意識の涵養と豊かな人間性を育むため、キャリア教育を推進します。



外国語教育の充実（総合教育センター）

公立幼稚園及び全小中学校に外国語指導助手を派遣し、コミュニケーションを重視した外国語活動、外国語教育の推進のための支援を行います。

(4) 学校の教育力の向上



教職員研修（総合教育センター）

教職員の資質・力量の向上を目指すために、授業改善に資する研修、職責研修、情報モラル教育、今日的課題に対応した研修等の充実を図ります。



幼稚園・小学校・中学校の連携（学校教育課）

教職員や幼児児童生徒等の交流の機会を設けるなど、市内幼・小・中の連携を深め一貫した教育を推進します。

(5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備



安全・安心な学校給食（学校給食センター）

地元食材の使用や栄養バランスなどを考えた安全・安心な学校給食を提供するとともに、食物アレルギーへの対応を図ります。



不審者対応避難訓練（総合教育センター）

学校における子どもの安全対策としてスクールサポーターによる不審者対応避難訓練を実施します。



学校図書館支援センター（総合教育センター）

司書教諭や学校司書への支援や図書流通システムの効果的な運用等により、学校図書館の授業での活用を一層推進します。



児童生徒指導センター（総合教育センター）

各学校の安全確保、問題行動を未然に防止するために警察等関係機関と連携して児童生徒への支援を行います。

2 人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します 【生涯学習】

(1) 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実



ひらおかハッピータイム (平岡公民館)

平岡地区の子どもから高齢者までが集まり、世代間の交流を通して郷土愛を育みます。



ながうら遊学塾 (長浦公民館)

日常生活に即して、健康づくり・教養・実学など様々な分野の学習を行います。



昭和ふれあい教室 (市民会館)

健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動を通して、一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりを行います。



袖ヶ浦市電子図書館 (図書館)

令和4年8月に開始した電子図書館では、市内在住・在勤・在学の方はいつでもどこでも電子書籍を借りることができ、スマートフォンやパソコンで読書が楽しめます。

(2) 家庭と地域の教育力の向上



男性セミナー (市民会館)

市内在住・在勤の成人男性を対象として公民館事業に参加いただき、地域交流と公民館の利用の促進に繋げていきます。



家庭教育学級 (公民館5館)

子どもの発達段階に応じて乳幼児・小学校・中学校家庭教育学級を開催して、子育てに関する学習や仲間づくりを行います。



子どもクラブ（平川公民館）

中川小の1～6年生を対象に、体験を通して、自然と親しむ心を高めるとともに、様々な学習を行いながら、交流を図ります。



トショロ月間（図書館）

図書館のイメージキャラクタートショロの名前を付けた、夏と秋に開催する「トショロ月間」では多くの行事を行います。写真は秋のトショロ月間「子どもの本の講座」の様子です。



乳幼児家庭教育学級（市民会館・平川公民館）

愛称は「うたたねハッピーくらぶ」。小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象に、仲間づくりや子育てのヒントなどの体験を通して学びます。また、家族揃って参加できる講座も開催します。



おはなし会（図書館）

年齢層ごとに「おひざにだっこのおはなし会」「えほんのひろば」「おはなし会」を実施しています。夏は「英語でおはなし会」「ちよっぴりこわいおはなし会」など趣向をこらしています。Webでも予約できます。



地区住民会議の事業の支援（公民館5館）

公民館を拠点とした各地区住民会議が、子ども達の自主性や自己責任、向上心、社会性を育むことを目的に行う事業（通学合宿等）を支援します。



放課後子ども教室（生涯学習課）

地域の方々や保護者ボランティアの協力のもと、多様な体験活動、異学年交流活動、世代間交流を行うとともに、地域における絆づくりを目指します。

(3) つながり、支えあう社会教育の充実



地域再発見講座（根形公民館）

地域の成り立ちや歴史・文化等に触れ、学習をとおして地域の課題等を発見するとともに、講座生の主体的・継続的な学習につなげます。



わんぱくクエスト（生涯学習課）

野外活動を通して、自然や地域に親しみながら、仲間と様々な困難を克服し、生きる力を身に付けます。



青少年相談員活動事業（生涯学習課）

子どもスポーツ大会やふれあいフェスティバルなどの各種事業、支部活動を通して、青少年との交流を図り、青少年健全育成の先導役として活動を展開します。



市民三学大学講座（生涯学習課）

生涯学習に関わる各団体と連携しながら、各分野の著名人を講師に迎え、自己啓発に取り組む市民の学習活動を促進します。



女性セミナー（市民会館）

生活や地域における課題を女性の視点で取り上げ、その改善や解決に向けた学習を行うとともに、仲間づくりを進めます。



国際理解セミナー（平岡公民館）

海外での活動実践者や外国出身の方などを講師に招き、世界各国の現状や歴史・文化を学習しながら国際理解を深めます。



地域人材育成講座（公民館5館）

地域の課題を地域住民自らが話し合う場を提供するとともに、課題解決に向けた活動につなげるよう支援します。



ねがたオープンキャンパス【ねこまる】（根形公民館）

根形地区の若者（N.O.C）を中心に、企画運営しています。勉強や遊びをとおして、地域の子どもと公民館登録サークルや地域の大人が多世代交流を図ります。



生涯学習推進大会（生涯学習課）

「学び つながり 支えあうまち そでがうら」をテーマに、生涯学習実践団体の発表や生涯学習奨励賞の表彰、社会教育功労感謝状の贈呈等を行います。



保育ボランティア養成講座（生涯学習課）

生涯学習の場における保育の役割や幼児との接し方など、必要な知識の習得と実習を通して、保育ボランティアの育成と能力の向上を図ります。



社会教育推進員養成講座（生涯学習課）

社会教育機関が実施する各種事業の企画・運営に携わる社会教育推進員を養成し、社会教育を推進するリーダーとしての資質向上に努めます。



アドバイザーバンク（生涯学習課）

さまざまな分野の知識・特技を持つ地域の人材をアドバイザーバンクに登録し、各種講座やサークル活動、学校等の様々な学習場面で講師として活躍できるよう支援します。

3 ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を支援します【スポーツ】

(1) 市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめる環境の整備



総合型地域スポーツクラブ（スポーツ振興課）

「いつでも、どこでも、いつまでも」、市民誰もがスポーツ・レクリエーション活動に親しめる場を目指して、市内5クラブが活発に活動しています。



ウォーキングフェスタ（スポーツ振興課）

年齢や身体の状態に関わらず、すべての市民に「健康・生きがいづくり」を提供し、市民が気軽に参加できるスポーツ・レクリエーション環境の整備に努めます。

(2) スポーツ・レクリエーション施設の環境整備



活動の拠点となる施設等の環境整備（スポーツ振興課）

指定管理者と連携し、利用者が安全・安心に利用できるよう適切な維持管理を実施します。



スポーツ・レクリエーション施設の利用促進（スポーツ振興課）

指定管理者、各種スポーツ・レクリエーション関係団体と連携し、利用状況から、施設の有効活用について検討し、利用促進に努めます。

(3) スポーツツーリズムの推進



各種公式戦やスポーツ大会・イベント等の誘致の促進（スポーツ振興課）

各実施団体への協賛・支援を行い、野球やサッカー、アメリカンフットボール等の公式戦や各種スポーツ大会・イベント等の誘致を促進します。



市内の社会体育施設を活用したスポーツ合宿の誘致等の推進（スポーツ振興課）

施設の利用率向上及び交流人口の増加による地域の活性化を目指すため、各種団体や指定管理者と連携して、PR活動や環境整備に努めます。

4 文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します 【文化財・文化芸術】

(1) 郷土の歴史と文化を学び、伝える活動の推進



博物館講座「袖ヶ浦学」（郷土博物館）

地域の歴史・文化・自然等をテーマとした講座を開催し、郷土への関心を促します。



上総掘り技術の保護と継承（郷土博物館）

上総掘り技術を保護し、次世代への継承と周知を進めるため、記録映像の制作を行うとともに、講演会や印刷物の作成等を行います。



博学連携（郷土博物館）

市内小中学校の校外学習支援やアウトリーチ（出前授業）、学習相談、資料貸し出しなどにより学校との連携を図り、青少年が郷土の歴史や文化を本物に触れながら学ぶ場を作ります。



展示更新推進事業（郷土博物館）

常設展示の部分的な更新を図ります。また、現在も世界各地で起こる戦争問題に地域資料から迫るため、地域で戦時中に撮影された写真を中心とした企画展を開催します。（写真は開館40周年記念企画展「富士山－畏れ・敬い・憧れ－」の様子）

(2) 地域に根差した文化芸術活動の推進



学校音楽鑑賞教室（生涯学習課）

小・中学生に対し、触れる機会の少ない、生の音楽を鑑賞できる機会を設けることで、音楽活動参加への機運を醸成すると共に、情操の涵養を図ります。



袖ヶ浦美術展（生涯学習課）

市民が主催する袖ヶ浦美術展の開催を支援します。

IV 教育施設整備

1. 令和5年度に行う主な教育施設整備事業

学校教育施設

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	事業概要
1	空調設備改修工事（長浦中学校他4校）〔一部繰越事業〕 (17,617)	老朽化した空調設備の更新工事を実施し、児童生徒等の熱中症予防と良好な教育環境の充実を図ります。
2	屋内運動場照明器具更新工事（蔵波小学校他1校）〔繰越事業〕 (14,597)	屋内運動場の照明設備をLED照明設備に改修し、良好な教育環境の整備を図ります。
3	昭和中学校プール解体工事 (35,860)	昭和中学校の校舎増築に伴い、建設予定地であるプールの解体工事を実施します。
4	蔵波小学校校舎増築工事 (453,893)	蔵波小学校周辺の宅地開発に伴う児童数の増加に対し、適切な教室数を確保するため、校舎の増築を行い、良好な教育環境の整備を図ります。

2. 令和4年度に実施した主な教育施設整備事業

(1) 学校教育施設

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	事業概要
1	受水槽改修工事（昭和小学校 他2校）〔繰越事業〕 (68,528)	老朽化した受水槽の改修工事を実施し、衛生的で良好な教育環境を確保しました。
2	根形小学校校舎棟便所（管理 教室棟東側）改修工事〔繰越 事業〕 (35,869)	老朽化した排水設備等の更新及び和式便器から洋式便器への改修を実施し、児童生徒の健康被害を予防するとともに、衛生的で質の高い教育環境を整備しました。
3	空調設備改修工事（長浦小学 校他5校）〔一部繰越事業〕 (33,704)	老朽化した空調設備の更新工事を実施し、児童生徒等の熱中症予防と良好な教育環境を整備しました。
4	蔵波小学校校舎増築基本・実 施設設計委託〔継続事業〕 (25,937)	蔵波小学校周辺の宅地開発に伴う児童数の増加に対し、適切な教室数を確保し、良好な教育環境の整備を図るため、校舎増築の設計を行いました。

(2) 社会教育施設

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	事業概要
1	平岡公民館多目的ホール吊天井等耐震対策工事 (32,395)	大規模地震発生時に吊天井や照明器具等の非構造部材が落下する危険性があることから対策工事を実施し、来館者の安全を確保するとともに避難所としての防災機能を強化しました。

V 学 校 教 育

1. 令和5年度 学校教育課事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人員
1	小中学校長会議	・学校管理運営についての討議 ・教育委員会各課からの連絡依頼	年間4回 ①4/14 ②6/30 ③10/27 ④2/16	小中学校長 12名
2	小中学校教頭会議	・学校管理運営についての討議 ・教育委員会各課からの連絡依頼	年間2回 ①4/25 ②11/21	小中学校教頭 13名
3	小中学校教務主任 会議	・教育課程の管理運営についての研究討議	年間2回 ①5/2 ②1/12	小中学校 教務主任 12名
4	幼稚園打ち合わせ	・幼稚園経営について討議 ・学校教育課からの連絡依頼	年間3回 ①4/20 ②7/19 ③2/20	幼稚園長代理 及び教頭 2名
5	教育支援委員会	・障がい児等の実態を十分把握し、適切な 就学指導や就学後の一貫した支援を行う ための専門的な調査、研究	年間3回 ①9/28 ②11/16 ③1/11	教育支援委員 専門医 20名
6	特別支援教育 専門家チーム会議	・幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等 学校の特別な支援を必要とする幼児、児 童生徒のための望ましい教育的対応につ いて検討	年間2回 ①5/26 ②2/9	スクール・カ ウンセラー 特別支援教育 コーディネー ター 12名
7	生徒指導推進会議 (含長欠対応)	・各学校の生徒指導上の諸問題や長欠児童 生徒への対応策についての研究、協議	年間2回 ①5/10 ②1/31	小中学校 生徒指導担当 12名
8	情報教育推進会議	・情報教育の推進に関する協議	年間2回 ①5/19 ②2/27	小中学校情報 教育担当 12名
9	読書教育推進会議	・読書教育の推進に関する協議	年間1回 ①5/30 ②1/16	小中学校司書 教諭、学校司 書 25名
10	学校保健事務事業 (9,826)	・就学時健診を行う ・教職員のストレスチェックを行う。 ・学校災害賠償保険見舞金の支払い及び、 日本スポーツ振興センター負担金の支払 等を行う。	年 間	市立幼稚園 小中学校 教職員
11	学校教育事務事業 (38,711)	・学校事務補助員の配置、子ども110番、 防犯ブザー、市教育研究会への補助等 を行う。	年 間	市立幼稚園 小中学校
12	子どもを育む学校・ 家庭地域連携事業 (258)	・「がうらっ子の心得」や「子育ての提言」 の周知を図るとともに、学校支援ボラン ティアを活性化し、地域との協働を推進 する。 ・道徳副教材「こころのたまてばこ」の活 用を図る。	年 間	小中学校 家庭 地域

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人員
13	特別支援教育総合 推進事業 (387)	・特別な支援を必要とする幼児、児童、生徒に対して、幼児期からの一環した支援を医療、福祉、健康、教育等の関係者により総合的に推進する。	年 間	幼稚園、 保育所等 小中学校
14	学校評議員制度 推進事業 (842)	・地域に開かれた学校づくりを推進していくため、学校運営の状況等を周知するなど、学校として説明責任を果たす観点から、学校評議員制度を設置する。	年間4回 (各学校)	小中学校 学校評議員 84名
15	授業改善推進事業 (0)	・学習指導要領に準拠した「授業改善ハンドブック」を作成・配布し、市内教職員の授業力を向上させることにより、児童生徒の学力を向上させる。	年 間	全教職員
16	学校保健運営事業 (小 15,619) (中 11,158)	・児童生徒及び教職員の健康管理等を効果的に進め、学校保健の推進を図る。	年 間	全教職員 全児童生徒
17	教科書及び 補助教材購入事業 (小 2,323) (中 1,190)	・学級数の増に伴い、教師用教科書及び指導書を購入し、児童生徒への教科指導に活かす。	年 間	全児童生徒
18	教育課程振興事業 (小 10,928) (中 14,065)	・総合的な学習の時間の支援、教材備品の購入、行事振興、特別活動助成金などにより、効率的な学習指導と教育活動の充実を図る。	年 間	全児童生徒
19	教育研究研修事業 (小 330) (中 316)	・各学校における研究研修に助成し、教育の質的向上を図る。 ・市の教育課題を解決するために指定研究校を指定し、指導法の改善及び指導内容の充実を図る。	年 間	全小中学校
20	要保護及び 準要保護児童生徒 援助費支給事業 (小 19,082) (中 18,750)	・経済的理由により就学困難な児童生徒に対し、学用品費等を支給し負担軽減を図る。	年 間	要保護及び 準要保護 児童生徒
21	特別支援教育就学 奨励費事業 (小 2,972) (中 2,610)	・特別支援学級に就学している保護者の経済的負担を軽減し、教育の普及援助を図る。	年 間	特別支援学級 児童生徒
22	情報教育推進事業 (小 20,781) (中 24,845)	・高度情報通信社会に対応する児童・生徒を育成するため、ICT機器の整備と活用の推進を図る。	年 間	小中学校 全児童生徒
23	読書教育推進事業 (小 16,698) (中 11,041)	・学校図書館に学校司書を配置し、児童・生徒の読書意欲を高めるとともに、図書館用コンピュータの配置、図書流通システム等により学校図書館の機能を高め蔵書の有効活用及び読書教育の推進を図る。	年 間	小中学校 全児童生徒
24	体験活動推進事業 (小 4,128) (中 10,225)	・自然の中での困難体験や非日常的な体験を通して、感動する心や協調性思いやり、自主性・忍耐力等を培う。	年 1 回	小5 全児童 中2 全生徒

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人員
25	心の相談員事業 (中 2,710)	・生徒の悩み等の身近な相談相手として心の相談員を中学校に配置し、相談員活動を行う中で、生徒の悩みの解消や生徒指導上の問題の解消を図る。	年間	全中学校 5校5名
26	スクールカウンセラー 活用事業 (小 8,075) (中 1,270)	・教育相談の充実を図るためスクールカウンセラーを、県配置の中学校に加え市費で小学校に配置し、児童生徒、教師、保護者からの相談に応じ助言を行い、子育てや生徒指導上の問題の解消を図る。	年間	小中学校 12校12名
27	校務支援システム 管理事業 (小 5,523) (中 3,945)	・校務支援システムを活用し、情報化を推進することで校務の効率化を図り、児童生徒と向き合う時間を確保するとともに、蓄積された情報を教職員間で共有し、学校全体できめ細やかな指導を行う。	年間	小中学校 12校
28	基礎学力向上支援 教員配置事業 (小 21,586) (中 14,739)	・児童生徒の基礎学力の向上を図るため、市独自で教員を採用し全小中学校配置する。	年間	小中学校 12校12名
29	特別支援教員 活用事業 (小 54,432) (中 16,279)	・注意欠陥多動性障害、学習障害高機能自閉症など障害を持つ児童生徒の学習支援や教員の補助などのため、市独自で教員を採用し、全小中学校に配置する。	年間	小中学校 12校28名
30	幼稚園運営事業 (幼 12,525)	・幼稚園の運営管理に伴う諸件費を具備することにより、充実した幼稚園運営をめざす。	年間	市立幼稚園
31	幼稚園保育 管理事業 (幼 360)	・教育課程に沿った保育を進める上で必要な教材、その他の整備を行う。	年間	市立幼稚園
32	幼稚園職員 研修事業 (幼 42)	・研修会等への参加及び講師を招き教員の資質向上を図る。	年間	市立幼稚園
33	幼稚園保健 運営事業 (幼 358)	・園児の健康管理と幼稚園保健の推進を図る。	年間	市立幼稚園児
34	車両維持管理事業 (幼 2,308)	・幼稚園の通園に使用するバスを安全に運行する。	年間	市立幼稚園

2. 研究主題及び研究指定校一覧

学校名	研究主題	教科領域	研究指定関係
昭和小	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の学習指導の在り方 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた授業改善を通して～	全教科	
長浦小	自ら学びに気づく児童の育成	算数科	
根形小	自ら考え、表現する児童の育成 ～「思考し、表現する力」を高める実践プログラムを取り入れた授業改善を通して～	全教科	
中川小	学ぶ楽しさを味わい、確かな学力を身につけた子どもの育成 ～自ら学び考え、互いに表現しあう学び合いの活動を通して～	全教科	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県知事部局健康福祉部指定 福祉教育推進校 (R3～R5) ・袖ヶ浦市教育研究指定校 (R5～R6) ・NIE実践指定校
平岡小	自分の考えを持ち、進んで判断・表現できる児童の育成	算数科	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県知事部局健康福祉部指定 福祉教育推進校 (R3～R5)
蔵波小	思考力・判断力・表現力の育成	国語科、算数科、特別支援	
奈良輪小	指導力の向上 ～個人テーマの探求、協働的な学びを通して～	国語科、算数科、特別支援	
昭和中	主体的な学びにつながる指導の工夫 ～inputからoutputへ～	全教科、総合的な学習の時間、特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・袖ヶ浦市学校教育研究指定 (R4～R5)
長浦中	伝え合う力を育む授業づくり・集団づくり ～コミュニケーション・トレーニングを活用して～	全教科 全領域	
根形中	生徒の思考力・表現力向上につながる授業のあり方	全教科 特別活動 総合的な学習の時間	
平川中	自ら意欲的に学び、学力を高め合う生徒の育成 ～学びの入り口としての「興味・関心」を引き出す導入と指導形態の工夫を通して～	全教科	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県知事部局健康福祉部指定 福祉教育推進校 (R3～R5)
蔵波中	ICTを効果的に活用した、主体的・対話的で深い学びを実現する指導の工夫 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を目指して～	全教科 全領域	
中川幼稚園	「もっと遊びたい！またやろう！」 ～語り合いながら学び 保育を高め合う～	総合	

Ⅵ 総合教育センター

1. 令和5年度総合教育センター事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	内容等
1	教職員研修・ 教育活動普及事業 (866)	・教職員の資質・指導力の向上を図るために、研修事業を行います。 (詳細は別掲) ・児童生徒の優れた作品を顕彰したり、合唱を鑑賞し合ったりすることで、その質的向上を図ります。(詳細は別掲)
2	教育相談事業 (3,105)	・教育に関する電話相談及び来所相談活動を実施します。(月～金 9:00～16:00) ・医療を活用した「うぐいす教育相談」を実施し、医療と連携した支援を行います。 ・就学に関わる専門的な相談活動を実施します。
3	学校ICT教育 支援事業 (16,781)	・教育用ネットワーク(ウグイスネット)の運用によるインターネット接続サービス、各種情報提供を行い、学習活動への活用を推進します。 ・ICT授業支援や環境整備をとおして、児童生徒の情報活用能力向上に資するICT教育の支援を行います。
4	外国語教育支援事業 (60,534)	・市内公立幼稚園及び全小中学校に外国語指導助手を配置し、外国語活動・外国語教育充実に向けての支援を図ります。 ・研究指導主事、ALTコーディネーター派遣による学校の要請に応じた授業支援を行います。
5	教育支援教室運営事業 (7,505)	・不登校児童生徒の社会的自立のため、教育支援教室「のぞみ学級」において小集団活動を中心とした支援を行います。 ・「不登校児童生徒を持つ親の会」を定期的に開催し、保護者への支援も充実します。
6	教材作成 ・教育機器整備事業 (1,032)	・視聴覚教材や等を整備し、教育機関等に貸し出すほか、各校の教材作成を支援します。
7	副読本作成事業 (51)	・小学校3・4年生で使用する地域学習副読本「わたしたちの袖ヶ浦」の編集・配付を行います。
8	校内研究・研修の支援	・校内研究会、研修会、市教育研究会の各部会への所員及び教育研究指導員による指導、支援活動を行います。
9	学校図書館支援 センター運営事業 (1,834)	・各校の読書指導、調べ学習等での学校図書館の活用推進を支援します。学校図書館支援センター便り「リール」(月1回発行)を通して、学校図書館を活用した授業実践や情報を提供します。
10	児童・生徒指導 センター運営事業 (4,004)	・不審者対応避難訓練をはじめとして子どもの安全に関する支援をします。 ・スクールサポーターによる生徒指導に関わる各関係機関との連絡調整、および児童生徒・保護者への相談、助言を行います。 ・学校徴収金の金融機関への入金業務を支援します。
11	教育情報の収集整備	・教育活動に役立つ情報を収集、整理し提供します。
12	教育関係機関との連携	・関係諸機関と連携し、事業の充実を図ります。
13	広報活動	・利用促進のための広報活動を充実します。 ・総合教育センターホームページの充実を図り、各種事業の広報を行います。 ・所報「さかどの森」(月1回発行)を通して、教員の指導力向上に向け、教育実践の共有・教材の紹介等を行います。 ・定期的な学校巡回(月2回)により、学校を支援します。

2. 研修事業一覧

No.	研修名	目的・内容	実施日	会場	対象
1	情報教育担当者研修会	・ウグイスネットやGIGAスクール等の管理運営に関する諸問題に対し、情報担当教諭としての研修を行う。	4/5(水) 15:00~16:30	平岡小学校	情報主任
2	新規採用教員研修会	・教職員としての心構えや本市教育施策について理解を深める研修を行う。	4/12(水) 15:30~16:30	市役所	新規採用教員
3	若年層教員合同研修会	・本市採用2・3年目教員としての心構えや授業力向上を中心とする研修計画の立て方について研修を行う。	4/19(水) 15:30~16:30	教育センター	2・3年目教員
4	司書教諭研修会	・司書教諭としての見識を高め、職務遂行能力の向上を図るため研修を行う。	5/30(火) 15:00~16:30	市民会館 中ホール	司書教諭
5	学校司書研修会	・学校司書の職能の向上を図るための研修を行う。	年間6回	長浦公民館 市内学校等	学校司書
6	若年層教員研修会(年間)	・継続研修を通して授業のスキルアップをめざす。(年間2回の授業研究+授業参観+教育相談・学級経営研修) ・「先輩に学ぶ」授業参観の実施	受講者の計画による	各学校 (教育センター)	2年目教員
		・授業研究を中心に取り組み、指導力の向上を図る。(年間1回の授業研究+授業参観+選択夏季研修)	受講者の計画による	各学校 (教育センター)	3年目教員
7	幼児教育研修会	・幼稚園教諭としての資質・力量の向上を図る。 今求められている、豊かな心と体を育む幼児教育や市内における幼(保)小の連携促進に向けて情報交換を含め研修を行う。	7/27(木) 13:30~16:30	長浦公民館 2階会議室1	希望者
8	学校事務研修会	・学校事務職員の資質向上を図るため、課題に対しての対応方法や解決に向けての取り組みについて研修する。	7/28(金) 9:00~12:00	蔵波小学校	学校事務職員
9	道徳科研修会	・道徳の教科化に伴い、指導法や評価の方法を中心に研修する。	7/28(金) 13:30~16:00	長浦公民館 2階会議室2	希望者
10	GIGAスクール研修会(基礎編)	・GIGAスクール環境におけるGIGA端末の様々な活用術や授業改善に資する活用事例について研修を行う。	8/1(火) 9:00~12:00	奈良輪小学校	希望者
11	GIGAスクール研修会(応用編)	・GIGAスクール環境におけるGIGA端末の様々な活用術や授業改善に資する活用事例について研修を行う。	8/1(火) 13:30~16:30	奈良輪小学校	希望者
12	教育講演会	・今日的な課題を共有し、その解決への展望をもつため、研修を行う。	8/3(木) 13:30~16:30	市民会館 大ホール	全教職員
13	CAP研修会	・暴力(いじめ・虐待等)から子どもたちを守る方法、子どもの話の聞き方等について子どもたちを力づけ、潜在的にもっている力を引き出し発揮できるようにする研修を行う。	8/4(金) 9:00~12:00	長浦公民館 1階多目的室	本講座 未受講者 希望者
14	働き方見直し研修会	・学校での働き方の効率を高め、生まれた時間でどのような取り組みを進めていくのか講義と演習で研修を行う。	8/4(金) 13:30~16:30	長浦公民館 1階多目的室	希望者

No.	研修名	目的・内容	実施日	会場	対象
15	教育相談 研修会	・生徒指導に関する基本的諸問題や教育相談に関する基本的な技法について研修を行う。	8/8(火) 9:00~12:00	教育センター	2年目教員 希望者
16	学級経営 研修会	・学級づくりや授業づくりについて講義と演習で研修を行う。	8/8(火) 13:30~16:30	教育センター	2年目教員 希望者
17	生徒指導 研修会	・校内における生徒指導の推進体制の構築の在り方について研修する。	8/9(水) 9:00~12:00	教育センター	希望者
18	ミドル リーダー 研修会	・校内のミドルリーダーの役割と体制づくりについて具体的な実践を通して研修を行う。	8/9(水) 13:30~16:30	教育センター	各学校 2人まで
19	養護教諭 研修会	・養護教諭としての資質・力量の向上を図る。	8/22(火) 9:00~16:30	教育センター	養護教諭

3. 普及・奨励事業一覧（学校図書館運営事業の行事も含む）

No.	事業名	目的	実施日	内容	対象
1	メダカ配付	・小学校の理科教材であるメダカを配付し、理科教育の普及振興を図る。	5月12日（金）	第5学年、幼稚園にメダカを配付	小学校（5年生） 幼稚園
2	なつやすみ調べ学習相談会（第15回）	・調べ学習に対する関心や知識・技能を高め、調べ学習の一層の奨励を図る。	7月26日（水）	領域別に専門家が対応	小中学校 児童生徒
3	なつやすみ読書感想文相談会（第5回）	・本を読んで得た知識や感想を表現する力を育て、読書教育の推進を図る。	8月2日（水）	有識者及び学校図書館支援センタースタッフが対応	小中学校 児童生徒
4	小中学校科学工夫論文作品展（第50回）	・児童生徒の日頃の成果を展示し、優れた研究や作品を顕彰することにより、理科教育の普及振興を図る。	審査 9月7日（木） 展示 9月9日（土）～9月10日（日）	募集作品 ・工夫作品 ・科学研究論文	小中学校 児童生徒
5	図書館を使った調べる学習コンクール（第24回）	・図書館を使った調べ学習の成果を顕彰することにより児童生徒の探究的な学習の支援を図る。	審査 10月11日（水） 展示 10月28日（土）～10月29日（日）	募集作品 ・論文	小中学校 児童生徒
6	小中学校造形作品展（第51回）	・小中学校の造形学習の成果を発表・展示し、優れた作品を顕彰することにより、造形教育の普及振興を図る。	審査 10月25日（水） 展示 12月2日（土）～12月3日（日）	募集作品 ・平面 ・立体 ・造形遊び	小中学校 児童生徒
7	小中学校音楽発表会（第39回）	・児童生徒の音楽発表や、専門家の優れた演奏を鑑賞させることにより、音楽教育の振興普及を図る。	11月8日（水）	全体合唱 合唱、合奏の部 ゲスト演奏鑑賞	小中学校 児童生徒
8	「SU～GA」「GAURA数学マスターテスト」の支援	・児童生徒の基礎的・基本的な計算力の確実な定着を図る。	小中学校： 年1回 印刷用紙配布	「SU～GAたしかめテスト」 「GAURA数学マスターテスト」 の用紙の配付	小中学校 児童生徒

Ⅶ 学校給食センター

1. 学校給食事業

学校給食センターは、発育期にある児童生徒の健やかな成長を「食」の面でサポートしています。「学校給食摂取基準」と「学校給食衛生管理基準」に基づき、健全な発達に必要な栄養バランスの取れた美味しく安全安心な給食を提供するだけでなく、児童生徒に対して、望ましい食習慣の形成や生活習慣病予防の理解など「食に関する指導」も行っています。

2. 給食の実施方法

- (1) 給食形態 週5回の完全給食（お弁当の日は牛乳のみ）
- (2) 調理方式 共同調理場方式 学校給食センターで調理を行い各学校へ配送
- (3) お弁当の日 児童生徒、保護者に「食」を考えてもらう日として、気温の高い時期等を避けた第3日曜日（家庭の日）の週の火曜日を実施しています。
(5月、10月、11月、12月、1月、2月に実施)

3. 給食費

- (1) 給食一食当たりの単価
小学校 245円
中学校 295円
- (2) 保護者負担額（月額）
小学校 3,900円
中学校 4,650円

※給食用食材は、保護者負担の給食費に市の助成金を加算して購入しています。

また、一定の要件を満たし、同世帯で扶養している子が3人以上いる世帯を対象とした第3子以降の給食費の全額免除や、乳アレルギー等により牛乳を提供しない子の給食費の減額を行っています。

4. 食に関する指導

健康な身体づくりと食の大切さや意義を理解することにより、児童生徒自らが健康な心身の育成に努力し豊かな人間性を育てていくことができるように食に関する指導を行っています。

(1) 指導内容（一部抜粋）

小学校

- 1・2年生「牛乳のひみつを知ろう」「食べ物ひみつを知ろう」
- 3・4年生「給食について知ろう」「おやつ選びの名人になろう」
- 5・6年生「五大栄養素のはたらきを知ろう」「バランスのよい1食分の献立を考えよう」

中学校

「中学生に必要な栄養と食事」「健康な生活と病気の予防」

(2) 指導実績（令和4年度）

学校へ訪問しての指導	101時間（小学校93時間、中学校8時間）
給食センターへの施設見学	0校
給食時間の学校訪問	13回
個別相談	42組

Ⅷ 生涯学習

1. 令和5年度生涯学習課事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
1	社会教育委員関係費 (1,295)	社会教育法第17条の規定に基づき、社会教育(体育)に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じて意見を述べるため必要な調査、研究等を行います。	定例会5回 各種大会及び研修会等	委員 15人
2	生涯学習のまちづくり推進事業 (202)	市民の生涯を通じた学習活動を推進するため、生涯学習関連団体と連携し、生涯学習推進体制の充実を図ります。 また、社会教育・学校教育関係者が集い、生涯学習の現状と課題を研究討議します。 ・生涯学習推進大会 ・市職員出前講座	通年 2月10日 生涯学習推進大会	社会教育及び学校教育関係者 (約700人)
3	市民三学大学講座経費 (1,165)	自己啓発に取り組む市民の学習活動を推進するため、様々な分野の著名人による講座を提供し、人間性豊かな市民の育成を図ります。 (共催事業) ・青少年健全育成推進大会(第1回) ・生涯学習推進大会(第2回)	(全2回) 7月1日 2月10日	市民 900人
4	社会教育関係団体振興事業 (10,775)	市民の社会教育活動が自主的かつ活発に活動できるよう、社会教育関係団体活動費の一部を助成します。 (1) 社会教育関係団体(7団体) ・文化協会(771) ・子ども会育成会(1,736) ・PTA連絡協議会(454) ・ボーイスカウト育成会(214) ・ガールスカウト87団育成会(214) ・音楽協会(115) ・レクリエーション協会(225) (2) 社会体育関係団体(4団体) ・スポーツ協会(3,007) ・少年野球連盟(198) ・サッカー協会(172) ・ターゲットバードゴルフ協会(97) (3) 社会教育関係団体連絡協議会事務局 (3,569)	通年	(加入人員) (267人) (585人) (4,588人) (58人) (34人) (182人) (30人・3団体) (2,826人) (140人) (400人) (54人)
5	家庭教育総合推進事業 (18)	各関係機関と連絡調整を行い家庭教育事業の円滑な推進を図ります。 ・家庭教育推進協議会	3回	社会教育関係者等

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
6	生涯学習 ボランティア 促進事業 (2,079)	<p>市民の主体的な学習活動を支援するボランティアを養成し、地域人材の活用を図る。</p> <p>(1) 社会教育推進員 社会教育機関が実施する各種事業の企画・運営に携わる社会教育推進員を各公民館、図書館などに配置し、地域の教育力向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育推進員養成講座 社会教育推進員が社会教育活動を推進していく上での知識、技術の習得を図ります。 ・社会教育推進員研修会 事業運営等に携わった経験の発表や視察研修などを通し、担当事業の円滑な推進を図ります。 <p>(2) 保育ボランティア 幼児期の子を持つ保護者の学習機会を確保し、公民館事業等への参加を支援するため保育ボランティアを育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育ボランティア養成講座 保育ボランティアに必要な基本的知識技術の習得を図ります。 <p>(3) ユースボランティア 高校生・大学生を対象にボランティアを募集し市主催事業に参加してもらうことにより、生涯学習を側面から支えるボランティアを育成します。</p> <p>(4) アドバイザーバンク 優れた知識・特技を持つ地域の人材をアドバイザーバンクに登録し、各種講座やサークル活動、学校等の様々な学習場面で講師として紹介します。</p>	<p>通 年</p> <p>年間 1 回</p> <p>年間 1 回</p> <p>年間 2 回</p>	市民、 社会教育関係者等
7	ちば施設予約 システム管理事業 (4,592)	ちば施設予約システムを利用し、施設予約手続きの利便性と施設管理の効率化を図ります。	通 年	市民、 社会教育関係者等
8	生涯学習奨励事業 (277)	<p>市民の生涯学習活動を促進するため、基金運用益をもとに文化・スポーツ活動で特に顕著な成績を収めた個人、団体を表彰します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進大会 	2月10日	青少年・成人
9	県所管事業	<p>家庭教育に携わる方やPTA等の学習機会の充実を図るため、千葉県教育委員会主催事業に参加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人権教育中央研修会、地区別研修会 		社会教育関係者等
10	施設管理事業 (612)	市民の文化の向上と福祉の増進を図るため、地域住民が研修や集会等を行う拠点である地区会館を管理します。	通 年	
11	青少年問題協議会 関係費 (51)	<p>青少年に関する施策の関連調整を行うとともにその効果的な推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年問題協議会 	10月24日	協議会委員 17人
12	青少年育成関係事業 (994)	青少年育成関係事業を円滑に遂行するため、青少年健全育成関係団体等の連絡調整を行うほか、青少年育成袖ヶ浦市民会議・少年少女発明クラブを援助します。	通 年	
13	青少年育成 袖ヶ浦市民会議 (1,090) ※市民会議予算	<p>家庭、学校、地域社会が一体となり地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成推進大会 	通 年 7月1日	関係者及び 団体、市民

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
14	そでがうらわんぱく クエスト事業 (1,211)	青少年に野外での非日常的な体験（全行程徒歩移動・野外泊・自力生活等）をさせることにより、自然や地域の方々とのふれあいを通じて、たくましい心身を育むとともに、未来の地域を担う人材の育成を行います。	7月26日～ 28日	小学5年生～ 中学3年生
15	放課後子供教室 推進事業 (2,513)	放課後の学校を活用して、安全で安心な子どもの活動場所を設け、地域住民・保護者ボランティア協力のもと学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を行います。 長浦小学校では、専門家の指導による健康推進講座に参加しながら子どもの活動と下校を見守る「ちょいボラ講座」も実施します。	通年	昭和小学校 長浦小学校 根形小学校 児童
16	青少年相談員 活動事業 (3,472)	青少年の健全育成を図ることを目的に各種会議、子どもスポーツ大会、ふれあいフェスティバル、支部活動等を実施します。	通年	青少年相談員 64人
17	学校音楽鑑賞事業 (1,011)	オーケストラの音楽を生で鑑賞し、また、体験することで、音楽への興味関心や、音楽活動参加への気運を醸成することを目的に、千葉県・県教育委員会・実行委員会との共催で実施します。	9月14日	昭和小学校 奈良輪小学校 生徒・児童・ 職員及び保護者等
18	芸術鑑賞助成事業 (900) (助成金予算額)	優れた舞台芸術を鑑賞することにより、芸術に対する理解と情操を養い、市民の文化の向上を図ります。 ○市民芸術劇場の開催	10月15日	
19	芸術活動普及事業 (1,122)	芸術作品の展示や市民が主催する袖ヶ浦美術展の開催の支援を行い、市民の芸術への興味関心を高めるとともに、芸術活動への参加意識の向上を図ります。	袖ヶ浦美術展 11月15日～ 26日	作品 175点 入場者 3,000人
20	文化財審議会関係費 (242)	市指定文化財の指定及び文化財の保存・活用に関して、教育委員会の諮問に応じて意見を具申します。また、文化財の保護のための調査研究活動を行います。	通年 (会議4回)	委員 7人
21	総合的な文化財の 保存・活用事業 (1,754)	市内に所在する文化財を後世に伝えるため、指定文化財管理者に対して、管理費用などの補助金を交付します。また、腐朽しやすい鉄製品の保存処理等、文化財の総合的な保存・活用を図ります。	通年	
22	埋蔵文化財整理棟 施設管理事業 (727)	埋蔵文化財保護に関わる施設を維持管理します。	通年	
23	埋蔵文化財調査事業 (20,573)	市内に所在する遺跡について、各種開発行為のための事前調査のほか、重要な遺跡についてはその価値を明らかにするための調査を実施します。また、記録保存した遺跡は、発掘調査報告書として刊行します。	通年	
24	山野貝塚保存 活用事業 (12,910)	国史跡山野貝塚について、整備の方向性を定めた「整備基本計画」を策定し、早期に整備可能な部分から基本設計を作成します。また、史跡の適切な保護のため史跡指定地の公有地化及び未指定地の指定を進めます。さらに、ボランティア活動の推進等により、山野貝塚の重要性を周知し、市民の山野貝塚の保存活用に対する理解を高めます。	通年	

2. 文化財保護

文化財とは、有形・無形・史跡や天然記念物などの種別を問わず、先人たちがどのような暮らしをしていたのか、現在の袖ヶ浦を理解するうえで欠くことのできないものです。私達は先人が残してきた貴重な文化財を、共有の財産として継承することで郷土愛を育み、先人の知識に学び、文化的な生活の向上に役立てていかなければなりません。そのために、市内に所在する文化財の調査・研究を進め、貴重なものについては市の文化財として指定するなど保護を図っています。

(1) 国指定文化財

①重要無形民俗文化財（民俗技術）「^{かずさぼ}上総掘りの^{ぎじゆつ}技術」 下新田1133（市郷土博物館内）

伝承者 上総掘り技術伝承研究会

上総地方で考案された掘り抜き井戸の掘削技術で、日本の各地に広められました。ホリテッカと呼ばれる細長い鉄管とそれを地中に吊るす竹ヒゴを利用し、わずかな人手で深井戸を掘ることができ技術です。天然ガスや石油、温泉の掘削などにも利用されました。

平成17年度に、全国で初めて民俗技術分野で重要無形民俗文化財に指定された、3件のうちの一つです。

②史跡「^{さんやかいづか}山野貝塚」 飯富 所有者・管理者 個人、法人、袖ヶ浦市

縄文時代後期～晩期（約4,000年前～2,300年前）の貝塚です。これまでの発掘調査により、南北110m×東西140mの範囲に馬蹄形に貝層が広がっていることが確認され、その保存状況が極めて良好であることがわかりました。山野貝塚は房総半島の東京湾岸（東京湾東岸）のほぼ中央部に位置しており、縄文時代の貝塚が密に分布する東京湾東岸において、現存する大型貝塚としては最も南側に所在します。さらに、この地理的特徴を反映し、東京湾内湾部と外湾部の両貝塚の要素をあわせもつ貝塚として注目されます。このような特徴を有する山野貝塚は、東京湾東岸の貝塚群を考えていくうえで非常に重要な遺跡であることから平成29年10月に国史跡に指定されました。また、平成31年2月に未指定範囲の一部を追加指定しました。

(2) 国登録文化財

①有形建造物「^{とうや}旧藤谷家住宅」 代宿303-3 所有者・管理者 個人 「^{とうや}旧藤谷家住宅主屋」

市内代宿に所在する昭和30年に上棟した木造2階建ての民家です。南側の平屋部分は^{よせむねづく}寄棟造り、2階建て部分は^{きりつまづく}切妻造りであり、農村部の民家と町屋の^{せっちゅう}折衷と言えます。多くの銅板飾りや土間に貝殻を埋め込むなど、手間を掛けた造りの民家です。現在はデイスサービス施設として活用されています。

「^{とうや}旧藤谷家住宅離れ」

旧藤谷家住宅主屋と同じ敷地にある木造平屋の民家です。戦前の建築と推測され、約8m四方の小さな造りに、間取りは玄関と6畳間、8畳間、納戸のみですが、天井には磨き丸太と角材を交互に組み合わせた^{すきや}数寄屋風な^{こう}格天井を設けるなど、独特な風合いを醸し出しています。

②有形建造物「^{あんどう}安藤家住宅」 代宿1037-1 所有者・管理者 個人 「^{あんどう}安藤家住宅主屋」

代宿に所在する江戸末期頃に建築されたと考えられる農家の主屋です。平屋建平入鉄板茅葺の寄棟造りで、軒を出し桁造りとしています。内部は土間と二列五室からなり、15畳のチャノマに押板と仏壇を備え、上手は続き間座敷としています。正面2箇所^{すきや}に式台をつけるのはこの地方の上層農家の特徴です。

「安藤家住宅土蔵」

安藤家住宅主屋と同一敷地内に所在します。江戸末期に建築されたと考えられ、2階建切妻造で屋根は置屋根形式の棧瓦です。主屋、稲荷社とともに屋敷地の歴史的な景観を形作ります。

「安藤家住宅稲荷社」

安藤家住宅主屋と同一敷地内に所在します。昭和初期頃に建築されたと考えられ、主屋西の築山上に建つ一間社流造の祠で、屋根は銅板葺きとし、棟は成の高い箱棟風とした独特な造りとなります。主屋、土蔵とともに屋敷地の歴史的な景観を形作ります。

(3) 千葉県指定文化財

① 天然記念物「坂戸神社の森」 坂戸市場1441ほか 所有者・管理者 坂戸神社

この森は開発の進んだ京葉地帯では、最も規模の大きなスタジイの優占する常緑広葉樹林です。坂戸神社社殿周辺にはスタジイをはじめ、モミ・ツガなどの大木が生い茂ります。針葉樹や落葉広葉樹林が大半を占める当地域において数少ない常緑広葉樹林であり、当地域の本来の植生を示す貴重な森です。

② 無形民俗文化財「飽富神社の筒粥」 飯富2863 伝承者 飽富神社氏子

毎年1月14日の夜から15日未明にかけて、飽富神社で氏子達が、米・麦・粟・稗等9種類の農作物の豊凶を占う年中行事です。米粉を溶いた粥の中に束ねた葦を入れ、葦の中に入る粥の量で豊凶を占います。いろいろの鉤と箸の用意や米粉の用意などの役割が家ごとに定まっており、年占いの古い形を残す貴重な行事です。

③ 有形文化財「絹本著色 両界曼荼羅図」 2幅 高谷1234 所有者 延命寺

延命寺に伝わるこの両界曼荼羅は、胎蔵界・金剛界とも約3.3m四方という巨大なものです。両界曼荼羅とは胎蔵界曼荼羅と金剛界曼荼羅を総称したもので、密教寺院には欠かすことのできない法具です。本図の制作年代は南北朝期と考えられ、中世房総における宗教文化史上でも貴重な遺品といえます。

④ 有形文化財「文協遺跡14号土壇 出土一括遺物」 下新田1133 管理者 袖ヶ浦市教育委員会

文協遺跡は、平岡公民館の周辺に所在する旧石器時代から中世にわたる遺跡です。昭和63年(1988)の道路改良事業による発掘調査の際に、古墳時代前期の埋葬施設(土壇)から小銅鐸や水晶・琥珀・ガラス製の装飾品などの遺物が出土しました。小銅鐸は高さ10cm前後の小型のものですが、全国でも約50例しか出土していない上、装飾品を伴うなど貴重な資料です。

⑤ 有形文化財「永地諏訪神社本殿 附 棟札2枚」 永地1474 所有者・管理者 諏訪神社

諏訪神社は、建御名方命と、八坂刀売命の2神を祀っています。本殿は切妻造りの覆屋の中に建っています。

本殿の形式は「二間社流造」、屋根は「流し板葺き」となっています。ともに中世神社の建築の特徴をよく残し、建築年代は16世紀後半に遡ると推定されています。保存状態も良好で、神社本殿において県内でも優れた作品と評価されます。

(4) 袖ヶ浦市指定文化財

① 有形文化財「飽富神社及び東照宮」 飯富2863 所有者・管理者 飽富神社

この神社は、平安時代初期に編集された『日本三代実録』という歴史書や、『延喜式』という法令集のなかにその名がすでに記されています。社伝によると綏靖天皇元年、天皇の兄、神八井耳命が創建したといわれ、農耕の神である倉稻魂命を祀っています。延喜式に記載された式内社であり、本市を代表する社と言えます。

②史跡「お細塚古墳」 神納2889 所有者・管理者 個人

直径45m、高さ5mの6世紀中頃の円墳で、「はたおり」の音が聞こえてくると言い伝えられていることからこの名がつけられました。昭和53年には周溝の確認調査が行なわれ、その際に出土した埴輪・土器等は現在、郷土博物館に保管されています。

③無形民俗文化財「かしま人形」 阿部地区 伝承者 春日神社氏子

秋、彼岸前の日曜日、阿部の公会堂前で春日神社の氏子が悪病退散と豊作祈願のため、新しいワラで武者姿の男女一対の人形を作り、春日神社に奉納します。かつては小櫃川流域で広く行われていたこの行事は、君津市の一部と阿部地区でしか行われていません。

④有形文化財「坂戸神社古式祭典図巻」 坂戸市場1441 所有者 坂戸神社

明治43年、亀田雲鵬（本名 英）が坂戸神社祭礼の様子を詳細に描いた絵巻です。当時の坂戸神社は坂戸市場だけではなく、木更津市の牛込や高柳など、12ヵ村の鎮守であり、祭礼時は多くの人で賑わったそうです。この絵巻は祭礼時の盛況ぶりを伝え、当時の風俗を知るうえで重要な絵画資料です。

⑤無形民俗文化財「神納神楽ばやし」 神納地区 伝承者 神納神楽ばやし保存会

神納地区に伝わる獅子神楽です。この神楽には「舞かがり」「御弊の舞」「剣の舞」「鈴の舞」「狂いの舞」の5つの舞の形があり、正月元旦祭のほか7月の飽富神社の祭礼や10月の率土神社の祭礼などで奉納されています。かつて市内には獅子神楽が多く伝わっていましたが、現在では奈良輪や百目木などの一部でのみ行われています。この神納神楽は古式を最も伝えるものとして、指定されました。

⑥有形文化財「永地銅造地蔵菩薩坐像」 永地1473 所有者・管理者 永地区

像高1.2mの銅製の坐像で、台坐まで含めると2mにもなるこの仏像は、真言宗瀧泉寺（永地）の僧堅秀が寺中繁昌、郷内安全を祈願して、地元をはじめ市原、千葉など広範囲にわたり勧進し、鋳物師西村和泉守藤原正時が鋳造、享保20年（1735）に開眼したことが台坐に記されています。多くの方が製作に携わり、今でも地元の方々に大切にされている重要な文化財です。

⑦有形文化財「版木」 高谷1234 所有者 延命寺

元亀2年（1571）に制作されたこの版木には、弘法大師と理源大師が彫刻されています。密教の阿闍梨となるため練行する四度加行の時、この版木で印刷し、右に弘法大師の図柄、左に理源大師の図柄を本尊として掲げたと伝えられています。延命寺は市内有数の古刹であり、常法檀林と呼ばれる、僧侶の学問所でした。この版木は中世延命寺の隆盛を今に伝えていています。

⑧史跡「打越北上原古墳群第3号墳」 打越170-4 所有者・管理者 法人

小櫃川下流域の左岸に所在する古墳時代後期の前方後円墳で、墳丘規模は前方部の幅24m、後円部の径24.5m、長軸44.5m、高さ5mの市内では数少ない大型の前方後円墳で、埋葬施設は横穴式石室であることが知られています。

⑨有形文化財「安藤広近の絵馬一山伏図一」 下新田1133 所有者 袖ヶ浦市教育委員会

浮世絵師2代目安藤広近晩年の肉筆による大絵馬で、繊細な筆使いにより、山伏の姿が生き生きと描かれています。安藤広近は初代広近に絵を学びましたが、初代広近は歌川豊広の数少ない弟子です。2代目安藤広近は横浜を題材とした「横浜絵」や肉筆浮世絵で名を馳せ、万延元年（1860）「横浜岩亀楼全図」を出版し、明治になるとフェノロサや岡倉天心らの古美術調査に同伴、明治22年には東京美術学校に勤めました。この絵馬は当地に滞在した折に、求めに応じて描いたと伝わります。

⑩有形文化財「安藤広近の絵馬一神功皇后遠征図一」 大鳥居929 所有者 大鳥居区

浮世絵師2代目安藤広近晩年の肉筆による大絵馬で、制作時期は「山伏図」と同じ頃と思われます。内容は、神功皇后が朝鮮半島へ遠征したという神話を題材としています。

⑪史跡「^{そつとじんじやみなみこふん}率土神社南古墳」 神納3061 所有者・管理者 個人

小櫃川右岸の袖ヶ浦台地南端部に所在する帆立貝形墳で、規模は、直径36m、高さ4.5mの後円部と、幅6m長さ6mの前方部からなるこの地域では珍しい古墳です。築造の時期は、6世紀初め頃と考えられています。

⑫史跡「^{うえのやまこふん}上之山古墳」 永地1484ほか 所有者・管理者 永地区

松川左岸に所在する高さ5.6m、長軸43mを測る帆立貝式前方後円墳と考えられます。この古墳の築造年代は明らかではありませんが、当地域にあっては大規模なものといえます。

⑬有形文化財「^{きゅうしんどうけしゅうたく}旧進藤家住宅」 下新田1173 所有者・管理者 袖ヶ浦市

旧進藤家住宅は、当時の一般的な農家の構造ではありません。これは、進藤家がかつて地方取立役や名主を務めた家柄であったことによるもので、玄関まわりの差物や客座敷の欄間などは、特に優れています。外観では、繊細な出格子窓や、これよりやや太い格子を付けた中二階窓の意匠などが上総地方の民家の特徴をよく表わしています。

軒回り四面せがい造り、屋根は茅葺、^{よせむねづく}寄棟造り。桁行10間×梁行4.5間。江戸時代後期（^{こうか}弘化年間）に建築されたものです。

⑭有形文化財「^{そつとじんじやえんぎ}率土神社縁起」 神納3382 管理者 率土神社

この縁起は、率土神社の祭神埴安姫の由来と、正月の社祭の起源を述べたものです。江戸時代初期頃の写本とされ、書体・片仮名の字体から、その原本は室町時代に書かれたものと推定されます。遠く^{てん}天竺の摩伽陀国を追われた埴安姫が日本に流れ着き、神納に移り住む様子が記されています。

⑮有形文化財「^{とよとみひでよしきんぜい}豊臣秀吉禁制」 高谷1234 所有者 延命寺

禁制とは、時の権力者がある行為を禁止することやその法規のことで、この禁制の内容は延命寺や門前の農民に危害を加える者は厳しく処罰するというものです。文末に^{てんしょう}天正18年（1590）の年号と秀吉の朱印が認められます。天正18年、豊臣秀吉は小田原攻めに先立ち、北条氏の勢力下であった房総に軍を送ります。この禁制はその際に延命寺に残されたものであり、同様の禁制が真里谷や請西にも残されていることから、当地方が完全に制圧されたことが確認できます。

⑯有形文化財「^{おだかじんじやほんでん}小高神社本殿」 滝の口449 所有者 小高神社

小高神社は、日本武尊を祭神とします。本殿は一間社流造。屋根は柿葺です。本殿は建築様式から^{げんろく}元禄時代の建築と考えられ、多くの彫刻を用いた構築は、当時の民衆の好みをよく表わしています。平成23・24年度にかけて本殿の解体修理工事が行われ、今では当時の厳かな神社が復元されています。

⑰有形民俗文化財「^{さいしきいたぼけ}彩色板仏」 滝の口449 所有者 小高神社

絵馬の一種と考えられます。本来は、一枚の板に数体の尊像が描かれていたものと思われます。現存しているのは^{だいにちによらい}大日如来像図、^{じゅういちめんかんのんぼさつ}十一面観音菩薩像図、^{しゃかによらい}釈迦如来像図、^{びしゃもんでん}毘沙門天像図の4面です。それぞれの裏面には墨書があり、^{ぼくしょ}瀧口大名神、^{たきぐち}旦那賀藤九郎兵衛などのほか^{かとう}天文17年2月の年号が記されています。天文17年は西暦1548年にあたり、戦国時代の資料であることがわかります。本物件は数少ない中世の資料であり、当時の社会情勢や宗教文化を知るうえで大変貴重なものです。

⑱有形文化財「^{くずたけもんじよ}葛田家文書」 横田 所有者 個人

葛田家文書は、数少ない里見氏関係の文書であり、なかでも極めて僅少とされる戦国期に係る原本史料です。この一群の古文書により、戦国時代末から天正18年（1590）の小田原北条氏滅亡、里見氏の上総領没収までの袖ヶ浦市を含めた西上総地方における里見氏の支配体系がわかりました。これは単に袖ヶ浦市の戦国時代史というよりは、むしろ房総の戦国史としてとらえることができます。

また、通常では史料として残りにくい領主権力に対抗する民衆の動向や、それに対応する支配者の

姿勢を伝えるという点で、社会史的史料としても他に類を見ない貴重なものといえます。

⑱無形民俗文化財「野田の虫送り」野田地区 伝承者 野田神社

虫送りは共同祈願の一つで、稲作の豊かな実りを妨げる害虫の駆除には、農耕に携わる人々の願いがこめられています。野田地区では、毎年7月31日に野田神社の氏子と野田地区の子ども会が中心となって檜の枝葉で神輿をつくり、地区内の全戸をまわって豊作を祈願した後に、野田堰に神輿を投げ入れています。

農耕にかかわる行事や風俗が次第に失われつつあるなかで、古くからの伝承を忠実に実施している点で、貴重な行事です。

⑲有形文化財「十一面千手観音菩薩立像」飯富2586 所有者 飯富寺

像高165cmの寄木造、玉眼肉身部金箔。胎内背面には小川九郎兵衛と仏師名が墨書で記され、また、飯富郷の地名と造立関係者の覚雄・覚俊の僧名も見られます。制作年代は、作風から近世前期とされています。作品は優秀であり、製作者・造立関係者・地名を知ることができるなど、本市の歴史を知る上でも貴重な文化財です。

⑳有形文化財「聖観音菩薩立像」神納3033 所有者・管理者 神応寺

像高120.5cmの一木造、彫眼が施されています。蓮台上に直立する通形の聖観音菩薩立像です。別に銘札が現存し、本像は伊達上総守の寄進を受け、大僧正俊澄の本願により天正10年（1582）に鎌倉仏師筑前法眼が制作し、飯富庄神納郷の蓮田寺に納められたことが判明しています。中世の貴重な作例であり、「十一面千手観音菩薩立像」と同様に、製作者・造立関係者・地名を知ることができる、重要な文化財です。

㉑有形文化財「松見寺虚無僧墓碑」三黒417 管理者 御鉾神社

高さ65cmの墓碑2基、108cmの墓碑1基の3基の虚無僧墓碑で、江戸時代中期に建てられています。虚無僧とは、普化宗を宗祖とした托鉢修行をした僧です。

当時この場所には、虚無僧寺で著名な一月寺の末寺である松見寺があり、神谷転が看守として1835年にこの地を訪れています。

㉒有形文化財「松見寺神谷転石碑」三黒417 管理者 御鉾神社

高さ130cm、幅110cmの不整形の石碑で、天保7年（1836）に建立されています。江戸時代のお家騒動のひとつである、仙石騒動に深く関わった神谷転が、三黒に鎮座していたといわれる吾妻神社に精忠の志を表す文を刻んでいます。神谷転は江戸時代後期、但馬国出石藩で勃発した御家騒動「仙石騒動」において追われる身となり、身を隠すために下総小金一月寺（松戸市）の虚無僧となり、天保6年（1835）松見寺（袖ヶ浦市）の看守となるが、捕らえられてしまいます。ことの顛末を僧が知り、寺社奉行に訴えたことから幕府の知るところとなり、騒動に加担したものが処罰を受けることとなりました。このような歴史的な事件や人物と、袖ヶ浦市の関係を示すものとして貴重なものです。

㉓有形文化財「阿弥陀三尊像」横田1122 所有者・管理者 善福寺

中尊の阿弥陀如来像（像高47.2cm）は左手に刀印を結び、右手は緩やかに掌を正面に向けます。左脇侍の観音菩薩像（像高33cm）、右脇侍の勢至菩薩像（像高33cm）は八角形の宝冠を戴く典型的な善光寺式阿弥陀三尊像です。三尊共に銅像で鍍金が施され、文永11年（1274）の銘が刻まれています。製作も優秀であり、鎌倉時代の貴重な仏像として指定されました。

㉔有形文化財「絹本著色 幸圓上人像」三箇2010 所有者 光福寺

南北朝から室町時代に制作されたもので、市内三箇光福寺中興の祖とされる幸圓上人の像です。密教には梵字の「阿」の字の前で瞑想する阿字観という修行がありますが、その阿字と精彩を放つ僧侶像を対峙させる独特な構図であり、地元にゆかりのある貴重な文化財です。

②⑥無形民俗文化財「イッペガサ製作技術」 蔵波 保持者 個人

蔵波地区に伝えられたこの技術は、①笠部分の材料のイグサを途中で足さないこと、②途中まで編んだ笠を片方の掌に載せ、もう一方の手で、編み進めていく部分のイグサを下方に折り曲げ、前もって緩やかな曲面を作り出すこと、③他の素材を足さず、イグサのみで縁を仕上げること、さらに、④製作に必要となる適当な太さと弾力を確保するため、伝承されてきたとおりに、野生のイグサのみを使用している点が特徴的といえます。

②⑦有形文化財「明治5年作成農具絵図控とその関連資料群」 岩井・神納・下泉・蔵波 所有者 個人

農具絵図とは、明治時代初期に全国各地で作成された農具の絵図面です。全国から発見されるこれらがなぜ作成されたのか長い間謎でしたが、袖ヶ浦市に残されていた役用日誌簿などから、明治政府の勸農政策を受けた各府県の役所が、村々の長たちに農具の基礎資料として絵図面を作成させた事実が明らかになったのです。また、木更津県庁からの布達^{ふたつ}に対し民衆がどのように行動したのか窺い知ると共に、当時の農具カタログとしても貴重な資料群です。

②⑧有形文化財「^{あきとみしんじやほうのうた ち つけたり た ち こしらえ}飽富神社奉納太刀 附 太刀拵」 下新田1133 所有者 袖ヶ浦市教育委員会

この太刀は、飯富地区に所在する飽富神社社務所で見つかり、市へと寄贈されたものです。刃の長さが72.6cmあり、腰元での反りが強く、刀身に対して^{なかこ}茎が短いなどの形態から、平安時代末期の12世紀ごろに作られた、市内で最も古い日本刀であることがわかりました。この時代の刀は全国的にも少なく、とても貴重です。また、古代以来の系譜を持つ飽富神社に伝わったという歴史的価値も高く、袖ヶ浦の古代から中世への過度期を物語る資料として大変貴重です。なお、太刀と一緒に保管されていた^{さや つば}鞘や^{つば}鐙などの太刀拵は、その特徴から南北朝時代から室町時代初期の作と考えられ、神社での奉納の状態を示す資料としても貴重なものです。

②⑨有形文化財「^{すいじんした}水神下遺跡出土 ^{しょうどうたく}小銅鐸・^{どうきょう}小型銅鏡・^{すいしよくひん}石製垂飾品 附 ^{つけたり}出土土器121点」 下新田1133

管理者 袖ヶ浦市教育委員会

この小銅鐸等は、袖ヶ浦駅北口の東京湾に面する砂堆列上にある水神下遺跡から発見されました。小銅鐸、小型銅鏡、石製垂飾品は古墳時代前期中葉の川の跡からまとまって出土しており、全国でも唯一の極めて貴重な事例です。また、附とした東海地方や北陸、近畿地方の影響を受けた土器は、3世紀以降の列島規模のヒト・モノの動きを示す重要な資料であり、これらの土器は小銅鐸、小型銅鏡、石製垂飾品がこの地にもたらされた歴史的背景を示しています。

③⑩有形文化財「^{うちこしだい いせきしゅつ とう どうぐ}打越岱遺跡出土土偶 附 出土土器23点」 下新田1133 管理者 袖ヶ浦市教育委員会

打越岱遺跡は、上泉字打越岱の台地縁辺部に位置し、平成26年の発掘調査において縄文時代早期（今から約11,500年前から7,000年前）の遺構や遺物が発見されました。出土した土偶は、縄文時代早期中葉（沈線文期）のもので、大きさは最大長6.0cm、最大幅2.9cm、厚さ0.9cm、重量15.52gを測ります。形状は、上半部は突起によって頭部と腕部が表現され、下半部は丸みを帯びた三角形を呈した「バイオリン型」です。両腕部が一部欠損していますが、全体の形状を良好に残します。この時期の全身の形状が把握できるものは少なく、発生期の土偶の移り変わりを考えるうえで大変貴重です。

(5) 袖ヶ浦市文化財記録映像等

次のとおり、無形民俗文化財関係を中心に文化財記録の貸出を行なっています。ご活用ください。

No.	作品名	内 容	上映時間	備 考
1	ふるさとの心	袖ヶ浦の指定文化財・史跡・民俗行事等を紹介したものです。	25分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
2	上総掘り	上総地方の伝統的井戸掘り技術“上総掘り”を紹介したものです。	37分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
3	上総掘り -非常用具編-	“上総掘り”の掘削時の事故処理方法を詳しく解説したものです。	30分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
4	かしま人形	阿部地区に伝わる市指定文化財“かしま人形”の行事や人形の作り方を詳しく紹介したものです。	20分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵) ビデオ (VHS) (生涯学習課蔵)
5	神納神楽ばやし	市指定文化財“神納神楽ばやし”の歴史や舞い方を詳しく紹介したものです。	20分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵) ビデオ (VHS) (郷土博物館蔵)
6	筒 粥	<small>あきとみじんじや</small> 飽富神社で行われている <small>つつがゆ</small> 筒粥の神事・歴史を詳しく紹介したものです。	20分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵) ビデオ (VHS) (生涯学習課蔵)
7	摺り 臼	野里の相原喜種さんの摺り臼作りの様子や臼の説明をしたものです。	33分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
8	野 鍛 冶	野里の伊奈源蔵さんの芋掘り用具作りの様子を説明したものです。	33分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
9	上総掘り (英語版)	上総地方の伝統的井戸掘り技術“上総掘り”を英語版にし、慢性的水不足に悩む国々のために、また国際的技術交流に役立てるために制作したものです。	37分	16m/m フィルム・DVD (郷土博物館蔵)
10	野田の虫送り	市指定文化財“野田の虫送り”を紹介したものです。	15分	ビデオ (VHS) (生涯学習課蔵)

IX 公民館活動

1. 経営方針

市民会館・公民館は、第三期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かで いきいきとした人づくり」の実現に向け、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための取組を行います。

そのため、市民会館・公民館は、地域に根差した教育施設としてはもとより、いつでも誰もが気軽に集まれる地域の拠り所として、住民や利用者の声をいかした公民館の運営に努めます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により停滞した住民の活動を、あらためて盛り上げ、持続可能なものとするため、利用団体との連携をより密にし、住民の主体的な学習活動を支援します。

2. 重点施策

市民会館・公民館は、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための施策の方向性を重点施策として生涯学習・社会教育の充実・発展を図ります。

施策の方向性（1）一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

- 施策① 住民への学習機会の提供と情報の発信
- 施策② 公民館事業への住民の意見の反映
- 施策③ 多様な主体との連携・協働の推進
- 施策④ 公民館事業の点検と評価

施策の方向性（2）家庭と地域の教育力の向上

- 施策① 家庭の教育力向上のための支援
- 施策② 地域の教育力の向上

施策の方向性（3）つながり、支えあう社会教育の充実

- 施策① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進
- 施策② 社会教育関係団体の活動への支援
- 施策③ 社会教育施設の環境整備

3. 令和5年度講座・教室等一覧

※は地区限定となります。

市民会館 Tel 62-3135

講座名等	実施期間等	対象者等
子どもチャレンジ教室 ※	5月～1月 8回	小学4～6年生 30人
うたたねハッピークラブ (平川公民館と共催)	6月～12月 10回	0歳から就学前の幼児を持つ保護者 20人
小学校家庭教育学級 ※	7月～12月 5回	小学生の保護者 各回募集
中学校家庭教育学級 ※	6月～12月 5回	中学生の保護者 各回募集
女性セミナー ※	5月～12月 7回	成人女性 40人
男性セミナー	9月～12月 3回	成人男性 20人
地域人材育成講座 ※	9月～12月 4回	成人男女 20人
昭和ふれあい教室 ※	5月～12月 8回	60歳以上の男女 120人
世代間交流事業	11月23日 1回	高齢者及び小中学生とその家族
単発講座 ※	12月 1回	成人男女 50人
第36回市民会館まつり	11月4日、5日	市民
第36回芸能文化まつり	1月28日	市民
第41回市民音楽フェスティバル	11月26日	市民

平川公民館 Tel 75-2195

講座名等	実施期間等	対象者等
子どもクラブ ※	4月～12月 7回	小学1～6年生 30人
書き初め教室 ※	12月 1回	小学3～6年生 20人
うたたねハッピーくらぶ (市民会館と共催)	6月～12月 10回	0歳から就学前の幼児を持つ保護者 20人
小学校家庭教育学級 ※	6月～1月 5回	小学生の保護者 各回募集
中学校家庭教育学級 ※	6月～1月 5回	中学生の保護者 各回募集
平川生活いきいき講座 ※	6月～2月 7回	60歳以上の男女 30人
おでかけ高齢者講座 ※	7月～10月 2回	60歳以上の男女 延べ20人
園芸講座	5月～2月 8回	成人男女 20人
初心者・シニア向けスマートフォン教室	5月～2月 5回	成人男女 各回20人
単発講座	6月～9月 2回	成人男女 各回募集
災害「避難」を学ぶ講座(地域人材育成講座) ※	6月～3月 5回	成人男女 20人
第35回公民館まつり	11月18日、19日	市民

長浦公民館 Tel 62-5713

講座名等	実施期間等	対象者等
わんぱく教室 ※	5月～1月 8回	小学校高学年 30人
長浦ジュニアお琴・尺八教室	5月～2月 14回	長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小の高学年 25人
子育てパパ応援講座	6月～12月 5回	2歳から就学前の幼児を持つ保護者(父親) 15人
小・中学校家庭教育学級 ※	6月～1月 6回	小中学生の保護者 各回募集
まるごと体験セミナー	6月～12月 7回	成人男女 15人
ながうら遊学塾	5月～1月 7回	成人男女 50人
長浦さわやかスクール ※	5月～2月 7回	60歳以上の男女 250人
お正月飾りづくり講習会	12月 1回	市民 25人
第36回公民館まつり	11月18日、19日	市民
地域人材育成講座	6月～11月 5回	高校生～25歳くらいまでの男女 15人

根形公民館 Tel 62-6161

講座名等	実施期間等	対象者等
花まる絵画教室	6月～12月 6回	小学校低学年 16人
子ども絵画教室	5月～12月 9回	小学校高学年 16人
ねがたオープンキャンパス (ねこまる) ※	7月・8月 4回	根形地区の青少年及び登録サークル等
ワーキングママ支援講座	8月～9月 4回	これから働く、または働いている母親 20人
小学校家庭教育学級 ※	6月～12月 5回	小学生の保護者 各回募集
中学校家庭教育学級 ※	6月～12月 5回	中学生の保護者 各回募集
成人絵画教室	5月～2月 10回	成人男女 15人
地域再発見講座	6月～1月 7回	成人男女 20人
根形ニコニコ教室 ※	5月～2月 10回	60歳以上の男女 70人
地域人材育成講座 ※	9月～12月 4回	根形地区住民
第37回公民館まつり	11月4日、5日	市民
根形公民館サークル作品展	3月	講座生・サークルによる交流・展示

平岡公民館 Tel 75-6677

講座名等	実施期間等	対象者等
子ども教室	6月～2月 6回	小学生 各回募集
国際理解セミナー	10月～2月 5回	成人男女 30人
わくわく女性倶楽部	5月～2月 6回	成人女性 45人
ひらおかハッピータイム ※	12月 1回	子どもから高齢者 20人
シニアセミナー	5月～1月 6回	60歳以上の男女 50人
お子さんと一緒に！健康な心と体 づくり講座（幼児家庭教育学級）	6月～12月 5回	2歳～就学前の幼児と保護者 15組
小学校家庭教育学級 ※	7月～12月 5回	小学生の保護者 各回募集
みんなでつくる地域の避難所講 座（地域人材育成講座） ※	7月～12月 3回	平岡地区住民 各回募集
第16回文化・スポーツまつり	11月4日、11月5日	市民

各館共通

公民館運営審議会	公民館における各種事業の企画実施について調査審議する機関です。
利用者懇談会	定期利用団体等を中心に公民館の効果的な利用について意見を求めます。
社会教育推進員活動	地域住民の代表として、公民館事業の企画、運営を行います。
二十歳を祝う会	20歳となった青年を地域ごとに祝います。令和6年1月7日実施。
青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するために青少年相談員の支部活動を支援します。
子ども会支部活動	青少年の健全育成を図るために子ども会育成会の支部活動を支援します。
地区住民会議	青少年の健全育成を地域全体で推進するための活動を支援します。

X 図 書 館

1. 経営方針

図書館は、第三期教育ビジョンにおける施策の方向性の一つである「一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実」を推進するため、「市民に親しまれる図書館活動の充実」に取り組みます。

そのため、袖ヶ浦市第4次図書館サービス網計画に基づき、乳幼児から高齢者まで地域の特性に則した、市民の多種多様・高度化する要求に応えられる図書館サービスの充実を図ります。また、市民一人ひとりの学習課題、生活課題、地域課題の解決を支援します。

2. 重点施策

(1) 資料及び情報の収集、提供等

市民の多種多様な読書要求に応え、高度化する課題の解決を支援するため、社会情勢や地域の実情に留意しつつ、「袖ヶ浦市立図書館資料収集規程」及び「袖ヶ浦市立図書館資料選定基準」に基づき、図書館資料の充実を図ります。

資料や情報の提供にあたっては、利便性に配慮し、地域や年代等にかかわらず広く市民が利用できるよう努めます。また、地域の身近な情報拠点として、市民の様々な課題の解決を支援します。

- 市民に最新の情報を提供するため、開架書架の4%程度を更新できるよう新刊図書等を収集するとともに、郷土行政資料について寄贈を積極的に呼びかけます。
- 電子データで公表された行政資料を製本し図書館資料として受け入れるほか、さらに電子資料としても収集します。
- 幅広い年代に対して図書館の豊富な蔵書を幅広く紹介する様々な企画を推進し、利用の拡大に努めます。また、SDGsの17の目標に対応した資料の収集と提供を推進します。
- 図書館へ来館しなくてもインターネットを通じていつでも利用できる電子図書館サービスを実施し、市民の読書環境の充実と図書館の利用機会の拡大を図ります。
- 個人への貸出だけでなく、学校や地域、企業等における読書活動を支援する団体貸出サービスを推進します。
- 図書だけでなくインターネットやデータベース等も活用し、個人の調査研究や行政機関等における情報収集など様々な課題解決を支援するため、資料及び情報の提供・紹介等を行うレファレンスサービスを推進します。

(2) 利用者に応じたサービス

市民の様々なニーズに対応するため、利用者の特性に応じたきめ細かいサービスを展開します。

①乳幼児と保護者に対するサービス

- 家庭における読書活動を推進するため、4か月児教室だけでなく、図書館でもブックスタート事業を実施します。
- ブックスタートボランティア養成講座を開催し、ブックスタートボランティアの増員とブックスタートの更なる充実を図ります。
- 乳幼児を対象とする絵本の読み聞かせ、手遊びなど子どもの発達段階に応じたおはなし会を実施し、乳幼児が保護者とともに読書に親しむことのできる環境の充実を図ります。
- 対象年齢別のおすすめ図書リスト発行や児童室でのおすすめ図書の展示等を通じて、保護者が読書に関心を持ち、親子で読書活動を楽しむための情報提供を積極的に行います。

○幼稚園、保育所や子育て支援施設等への出張おはなし会を行い、乳幼児の読書活動の支援を行います。

②児童・青少年に対するサービス

○児童・青少年が本に親しみ、読書の楽しさを体験できるように、子どもの発達段階に応じたおはなし会を実施するとともに、小中学校等への出張おはなし会を実施します。

○対象年齢別のおすすめ図書リストの発行や児童室、青少年コーナー等でのおすすめ図書の紹介展示を行います。

○カウンターで読書相談やレファレンスに応じるほか、学校への団体貸出を通じて児童・生徒の調べ学習や読書活動を支援します。

○「こどもの読書週間記念行事」や「夏のトショロ月間」など、子どもが読書に関心を持つきっかけとなるイベントを開催します。

○市内の中学校、高等学校と連携し、中学生や高校生の読書意欲を喚起する取組を積極的に推進します。

○デイジー図書（視覚障がいなどにより活字の読みが困難な人のために製作されるデジタル図書の国際標準規格）を活用し、学習障がい、発達障がい、知的障がい等により読みに苦手さのある子どもに対する読書支援を図ります。

③成人に対するサービス

○20代から50代の市民が抱える就職・転職、起業、職業能力開発、日常の仕事、また、子育て、教育、若者の自立支援や健康・医療、福祉、法律など様々な課題について、資料の充実と活用を図ります。また、社会の変化や技術の進展に的確に対応し、データベース等の電子資料も活用し、利用者が求める資料や情報の提供を適切に行えるよう努めます。

○課題解決支援の一環として、勤労世代の関心の高いテーマを取り上げた講座を開催します。

④高齢者に対応するサービス

○介護予防・健康づくりに関する資料、趣味や社会参加などセカンドライフの充実につながる資料のほか、大活字本や朗読CDなど高齢者でも読書に親しみやすい資料の充実と活用を図ります。

⑤図書館利用に障がいのある人に対するサービス

○心身の障がいや長期のケガ、病気等により図書館への来館が困難な市民への配送貸出し、活字による読書が困難な市民へのデイジー図書の提供などの障がい者サービスを実施します。

○デイジー図書を活用し、学習障がい、発達障がい、知的障がい等により読みに苦手さのある子どもに対する読書支援を図ります。(再掲)

○ホームページからのレファレンスや未所蔵リクエストの申し込みの受付、電子図書館など、日常的な図書館利用が困難な市民に対してインターネットを活用したサービスの周知に努めます。

⑥多文化サービス

○外国の言語や文化に対する関心を高めるため、各国事情に関する図書や外国語図書を収集し、その紹介に努めるとともに、外国語図書を活用した取組を行います。

○図書館で所蔵する多言語対応の電子絵本を活用し、日本語を母語としない子どもに対する読書支援を図ります。

(3) 多様な学習機会の提供

多様化する課題に的確に対応するため、様々な関係機関と連携して資料や情報、学習機会を提供します。また、市民ボランティアと連携した事業を展開し、事業の充実を図るとともに、住民相互の交流を促進します。

- 市内の幼稚園、小中学校及び高等学校と連携し、児童生徒のおすすめ図書や作品を図書館で紹介、展示します。
- 公民館、郷土博物館と事業の連携を図り、公民館事業への講師派遣や資料提供、郷土博物館と連携した資料展示などを行います。
- ブックスタートボランティア養成講座を開催し、ブックスタートボランティアの増員とブックスタートの更なる充実を図ります。(再掲)
- 様々な機会を通じて、図書館ボランティアの企画事業を推進するとともに、図書館で活動するサークルに成果発表の場を提供します。
- 図書館が広く市民に利活用されるために、市及び図書館の広報紙やホームページ、SNS等様々な媒体を活用して、図書館の資料や読書普及事業等について積極的な情報発信を行います。

3. 令和5年度図書館事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数																							
1	図書館協議会関係費 (227)	地域住民と図書館の架け橋的役割を担う委員が、図書館の持つ課題について研究協議し、図書館奉仕活動の振興を図ります。	会議 2回 7月・2月 視察 1回	協議会委員 10人																							
2	図書館運営事務費 (65,113)	市民に親しまれる図書館活動の充実を目指し、中央図書館、長浦おかのうえ図書館、平川図書館、公民館図書室を有機的に結合させ、「いつでも、どこでも、誰でも、どんな資料でも」利用できる図書館づくりを進めます。	開館予定日数 中央・長浦 295日 平川 299日 根形・平岡 300日	市全域																							
3	図書館資料購入費 (24,298)	中央図書館、長浦おかのうえ図書館、平川図書館、公民館図書室の資料を計画的に整備し、市民の生涯学習要求に応じた資料の充実を図ります。	通年	市全域																							
	(1) 図書購入 (19,328)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">・中央</td> <td style="width: 20%;">3,953冊</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>・長浦</td> <td>4,157冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平川</td> <td>1,126冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・根形</td> <td>240冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平岡</td> <td>230冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">9,706冊</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・中央	3,953冊			・長浦	4,157冊			・平川	1,126冊			・根形	240冊			・平岡	230冊			計	9,706冊			
・中央	3,953冊																										
・長浦	4,157冊																										
・平川	1,126冊																										
・根形	240冊																										
・平岡	230冊																										
計	9,706冊																										
	(2) 視聴覚資料 購入 (315)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">・DVD</td> <td style="width: 20%;">7点</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>・コンパクトディスク</td> <td>70点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">77点</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・DVD	7点			・コンパクトディスク	70点			計	77点															
・DVD	7点																										
・コンパクトディスク	70点																										
計	77点																										
	(3) マイクロ フィルム購入 (215)	全国紙の千葉版及び地方新聞のマイクロフィルム、DVD-ROMを収集し、地域の遡及的な調査研究に役立てます。 ・朝日、読売新聞(千葉版) ・新千葉新聞 ・千葉日報縮刷版 DVD-ROM版																									
	(4) 新聞・雑誌 購入 (2,814)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;"><新聞></td> <td style="width: 20%; text-align: center;"><雑誌></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>・中央</td> <td>12紙</td> <td>82誌</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・長浦</td> <td>10紙</td> <td>52誌</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平川</td> <td>4紙</td> <td>22誌</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">26紙</td> <td style="text-align: center;">156誌</td> <td></td> </tr> </table>		<新聞>	<雑誌>		・中央	12紙	82誌		・長浦	10紙	52誌		・平川	4紙	22誌		計	26紙	156誌						
	<新聞>	<雑誌>																									
・中央	12紙	82誌																									
・長浦	10紙	52誌																									
・平川	4紙	22誌																									
計	26紙	156誌																									
	(5) その他 (1,626)	・官報情報データベース、法情報データベース ・図書データ作成委託 ほか																									

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
4	電算処理事業 (14,536)	中央図書館、長浦おかのうえ図書館、平川図書館、公民館図書室のネットワークを活用し、迅速かつ均一な図書館サービスの提供を図ります。 また、ホームページを充実させ、利便性の向上と図書館からの情報発信に努めます。 ・図書館電算システム（図書館業務用クラウドシステム及び電算機器一式） ・読売新聞、日本経済新聞データベース	通年	市全域
5	読書普及事業 (968)	読書に関する様々な講座・講演会を開催し、より広範囲な住民の図書館利用の促進と、読書の質的向上を図ります。		市全域
	(1) 児童奉仕 推進事業 (59)	読書への導入として、乳幼児期から子どもの発達段階に応じた各種おはなし会を行います。 また、ボランティアを育成し、おはなし会の更なる充実を図ります。 ・こどもの読書週間記念行事 ・おはなし会 ・えほんのひろば ・おひざにだっこのおはなし会 ・すきすき絵本タイム ・出張おはなし会 ・おはなし会ボランティアスキルアップ講座	通年 全館 図書館3館 〃 〃 根形・平岡 保育所ほか 全1回	0歳～小学生 4歳～小学生 3歳～小学生 0歳児～ 〃 市全域 ボランティア
	(2) ブックスタート (718)	乳幼児期からの読書活動を推進するため、保健センターの4か月見教室開催時及び中央図書館において、幼児向け絵本の読み聞かせを行いながら絵本などを手渡します。 ・ブックスタートボランティア養成講座	通年 保健センター 12回 中央 12回 全3回	市内在住の 0歳児
	(3) 文芸講座 (101)	文芸作品をテキストとして、講師を招いて読解し、連続講座の中で作品の理解を深めます。	11～12月 予定 (全5回)	各40人
	(4) 資料展示 (4)	図書館所蔵資料の中から特定のテーマのものを取り上げて展示することにより、ふだん目にふれにくい資料を紹介し、読書に対する興味を深めます。	通年 (6回)	
	(5) 視聴覚資料 活用事業 (7)	図書館所蔵の視聴覚資料を有効に活用し、ボランティアと協働し、映画会を行います。	通年 名画 30回 子ども 5回	【定員】 中央 50人 長浦 120人 平川 30人
	(6) 夏のトシヨ ロ月間 (6)	夏休み期間中に、子どもの知的好奇心を刺激する講座や、親子で読書を楽しむ様々な催しを行い、図書館に親しみながら、将来の図書館を活用した生涯学習のための基礎をつくる場とします。	7月～8月	
	(7) 秋のトシヨ ロ月間 (13)	読書週間（10月27日～11月9日）の前後に、市民がより読書と図書館に親しめるような様々な催しを行うとともに、図書館利用グループ等の学習成果発表の場を設けて、市民の交流の場とします。	10月～11月	
	(8) 本・雑誌リ ユース・デー (10)	複本所蔵、内容の改訂等により除籍した図書・雑誌を、学校や保育所等公共施設で再利用を図るとともに、広く市民の利用に供します。	3月予定 (隔年1回)	
	(9) 障がい者サー ビス (40)	図書館利用に障がいのある市民を対象に、宅配サービスを実施するほか、視覚や読みに障がいがある市民も利用しやすい資料を提供します。	通年	

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
	(10) 社会教育推進員活用事業 (10)	市民のリーダーとして社会教育推進員を養成し、図書館事業に活用していくことで、地域の教育力の向上と新しい図書館づくりを目指します。	会議 3回 5月・9月・2月	推進員 13人
6	長浦おかのうえ図書館運営事業 (29,230)	長浦おかのうえ図書館を支障なく運営できるよう、施設の整備と円滑な維持管理を図ります。 ・照明器具LED化工事及びリース	通年 10月～予定	一般
7	電子図書館サービス事業 (1,593)	学業や仕事などで余暇時間が少なく、図書館へ来館する機会を持つことが難しい方でも24時間好きな時に図書を借りることができる電子図書館サービスを実施し、更なる市民の読書環境の充実と、図書館の利用機会の拡大を図ります。 ・電子書籍 225タイトル ・クラウド使用料	通年	市全域
8	施設管理事業 (29,838)	中央図書館を支障なく運営できるよう、施設の整備と円滑な維持管理を図ります。 ・照明器具LED化工事及びリース	通年 10月～予定	一般

XI 郷土博物館

1. 経営方針

郷土博物館では、第3期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かで いきいきとした人づくり」の実現に向け、生涯学習活動の機会や場を提供し、地域の人づくりや絆づくりに貢献するとともに、郷土の歴史と文化を学び後世に伝える活動を推進します。

そのため、郷土博物館は、「袖ヶ浦市郷土博物館の使命」に示す4つの項目を重点施策とし、国史跡・山野貝塚をはじめ、市内の文化遺産（地域資料）についての調査研究活動及び収集・保管・展示を行い、市の歴史を探ります。

また、市民学芸員・友の会等との協働により教育普及事業・博学連携事業のさらなる充実を図り、市民や学校への学習支援を行い、市民活動の場、知的交流の場としての利用を促進するとともに、その担い手である市民学芸員・友の会員をはじめとした人材の育成にも力を入れて参ります。

引き続き、多くの来館者が安心・安全に利用していただけるように、施設を適切に管理します。

2. 重点施策

(1) 地域の文化的な個性を探り、継承し、その発信拠点となります。

博物館活動の原点である地域における調査研究と地域資料の収集・保存・管理に努め、市民の共有財産として次世代に継承します。特に、上総掘りの技術については、記録映像の制作や講演会を開催するなど、技術の伝承と保存に努めます。

また、地域資料の調査研究の成果を各事業の開催により市民と共有します。

さらに、ホームページ・新聞等を活用して博物館活動を広くPRし博物館利用の促進を図ります。

①調査研究

- ・袖ヶ浦市の縄文時代・弥生時代に関する調査
- ・袖ヶ浦市内の生物に関する調査
- ・中世荘園に関する調査
- ・旧石器時代に関する調査
- ・古代の植物利用に関する調査 等

②地域資料管理活用事業の展開

- ・地域資料の調査収集及び活用
- ・収蔵保管資料の適正な管理
- ・収蔵資料の修復委託（奈良輪漁業組合資料）
- ・ホームページによる情報発信
- ・古文書等表題データベース作成
- ・埋蔵文化財写真デジタル化
- ・『袖ヶ浦市史研究』第22号刊行準備（執筆要項整備・原稿募集等）

③民俗文化財伝承・活用事業

- ・上総掘り技術の記録映像制作
- ・上総掘り講演会の開催
- ・上総掘り伝承用印刷物刊行

(2) 市民の学習の場・知的交流の場となって、地域文化の向上に貢献します。

市民の学習や知的交流の場として、市民の多様なニーズを考慮しながら、企画展や各種イベントを計画的に開催します。また、市民が自らの意志で参画できる事業を企画し、地域の学習力や地域文化の向上に貢献します。また、非常時における講座・イベントのあり方や企画展等への来館者対応について、他館の事例等を参考により安全で効果的な方法を模索し、実践します。

博学連携事業は小学校の学習指導要領の改訂も行われ、更なる充実を図るため、身近な学びの場として子どもたちが日常的に活用できるように博物館活動の周知に努めます。

さらに、博物館活動の担い手である市民学芸員や友の会の活動を支援するとともに、新たな人材の発掘と育成を図り、市民と共に歩む博物館活動の充実に努めます。また、市内外の各種団体との連携により地域の魅力発信に努め、地域文化の向上に貢献します。

①展示更新推進事業の展開

- ・企画展2回
 - i 企画展Ⅰ「井出先生の写真館－キミ、シニタマフコトナカレ－」
 - ii 企画展Ⅱ「袖ヶ浦の外来種」
- ・常設展示の部分更新
- ・旧進藤家住宅での各種展示
- ・ロビー展示・ミニ企画展等の開催
- ・万葉植物園の活用（市民学芸員協働実施）

②教育普及事業の推進

- ・考古学専門講座の開催
- ・博物館講座「袖ヶ浦学」の開催
- ・友の会、市民学芸員、上総掘り技術伝承研究会等諸団体との協働による事業の開催
- ・夏の子ども向けイベントの開催

③博学連携事業の拡充

- ・校外学習支援（市内・市外）
- ・資料の貸出
- ・学習相談
- ・教員対象研修の実施
- ・学校向けワークシートの作成・更新・活用
- ・アウトリーチ活動（出前講座・出前授業・現場出張）
- ・山野貝塚体験型プログラムの開発
- ・学校図書館との連携促進（物流システムの活用）

④みんなにやさしい事業の推進

- ・高齢者施設との連携（博福連携：博物館と福祉施設等の連携）
- ・多言語対応の推進

⑤ボランティアの養成と支援

- ・市民学芸員主催イベント（子どもの日イベントなど）への支援
- ・市民学芸員フォローアップ研修の実施と市民学芸員の生涯学習サポート
- ・市民学芸員養成講座の実施と新規市民学芸員の育成
- ・地域史掘り起こし研究への支援

- ・グループ活動の支援
- ・館蔵資料整理

⑥上総掘り技術伝承研究会活動の支援

- ・活動場所の確保
- ・資材調達
- ・活動P R
- ・補助金による活動援助（動画制作ほか）

⑦郷土博物館友の会活動の支援

- ・『友の会だより53・54号』の発行
- ・友の会各グループ活動（凧の会・何でも有り会・仏像を学ぶ会・土器作りの会、古文書いろはの会、機織りの会、盆栽愛好会、植物画葉月の会）への支援
- ・友の会グループ主催イベント（新春凧揚げ会、盆栽展示など）への支援

(3) 市民の生涯学習拠点としての安全・安心な施設を提供します。

市民の快適な学習環境を整えるために管理施設について定期的に点検を実施し、状況を把握します。また、不具合が生じた箇所については、修繕等を行い、施設を維持管理し、安全な学習環境を整えます。

施設管理事業

- ・安全点検の実施（月1回）
- ・避難訓練、消火訓練及び救急訓練の実施
- ・I P M（日常的に収蔵環境を管理し、薬剤だけに頼らず文化財等をカビや虫等の有害生物から防除する方法：総合的病害生物管理）の理念に基づいた展示、収蔵環境管理の実践
- ・日常的な施設の維持管理及び修繕による安全確保
 - 収蔵庫2系統空調機器更新工事
 - 本館浄化槽水中プロアー配管及び分解修繕
 - 多機能トイレ自動ドア装置交換修繕

(4) 博物館の社会的役割を意識し、地域に貢献します。

学校・他の社会教育機関・博物館等とのつながりや地域の企業、N P O等との交流・連携をより強化するとともに、袖ヶ浦公園・周辺の遺跡・歴史遺産を活用し、博物館と市民が融合した魅力的な博物館活動を継続します。

①周辺施設との連携

- ・公民館、図書館等社会教育機関でのアウトリーチ活動（出前講座・展示・現場出張サービス）
- ・袖ヶ浦公園・根形公民館等との連携を強化し、事業の相乗効果をはかる。

②郷土博物館実習生の受入

- ・学芸資格取得を目指す学生に対して、博物館法施行規則第1条に定める「博物館実習」の機会を提供し、後進の育成を行う。

③各博物館協会協議会等への参加

- ・日本博物館協会、関東博物館協会、千葉県博物館協会、君津地方公立博物館連絡協議会へ参加し、各種団体及び機関との事業連携を図ります。
- ・日本博物館協会千葉県大会への協力（実行委員）

④博物館周辺の景観整備

- ・緑地管理
- ・万葉植物園等屋外附属施設管理
- ・公園管理組合との共通認識をもった管理

⑤国県等の博物館施策及び文化財保護行政の動向把握

- ・文化財保護法や文化芸術基本法の改正に基づく国県等の動向並びにこれからの博物館制度の動きを把握する。

⑥庁内関係各課との連携

- ・生涯学習課と連携し、文化財情報の共有や協働事業の実施により相乗効果を高める。
- ・生涯学習課と連携し、山野貝塚の整備計画の検討及び山野貝塚展示室の充実を図るための検討を行う。
- ・公民館・図書館との連携

3. 令和5年度郷土博物館事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期回数	対象・人数
1	博物館協議会 関係費 (216)	博物館法第20条に基づき、博物館の運営に関し館長の諮問に応じ、各種事業等の企画運営について審議を行います。	7月・11月 2月 (年3回)	委員10人
2	博物館運営事業 (6,029)	博物館活動を円滑に遂行するための各種事務、並びに日本博物館協会等の各種関係団体との連絡調整・情報交換を行います。 ・博物館運営(庶務等事務(会計年度任用職員2名、受付事務(土日祝日・会計年度任用職員3名)ほか)	開館303日	
3	調査研究事業 (96)	地域の歴史に関する資料の収集・保存等の調査とともに企画展に関する調査を行います。また、今後の博物館活動の基本となる調査項目を計画的に調査します。 ・袖ヶ浦市の縄文時代、弥生時代に関する調査 ・中世荘園に関する調査 ・袖ヶ浦市内の生物に関する調査 ・旧石器時代に関する調査 ・古代の植物利用に関する調査	通年	
4	教育普及事業 (6,274)	地域に根ざした博物館活動、市民の学習意欲に応えられる博物館活動の一環として、各種講習・講座の精査充実を図るとともに、ミュージアム・フェスティバル等の普及活動も実施します。		一般
		博物館講座「袖ヶ浦学」	5回	各40人
		自然と歴史の散策会	2回	各40人
		考古学専門講座	5回	各35人
		上総掘り技術伝承研究会の活動支援	通年	
	第26回ミュージアム・フェスティバル	6月10.11日 (土・日)	一般	

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期回数	対象・人数
5	地域資料 管理活用事業 (2,933)	博物館収蔵資料の効果的かつ適切な管理活用を行うとともに、将来的な市史編さん事業を見据えた資(史)料の収集・保存・管理を継続して行うだけでなく、公図等一部の資(史)料の閲覧を可能とすることで、資料の有効活用を図ります。 ・収蔵資料を活用した事業 ・情報メディアによる資料公開 ・館蔵史料保存修復点数 ・古文書等表題データベース作成	通年	一般
6	博学連携事業 (56)	博物館と学校が連携をすることで、未来を担う子どもたちが郷土の歴史や文化を体験する機会を提供します。また、本事業にかかわる市民学芸員(ボランティア)の学習機会を支援することで、地域社会の活性化・教育力の向上を図ります。 ・校外学習支援 ・アウトリーチ(出前展示・出前授業等)活動 ・学習相談 ・資料貸出	通年	小学生～大学生及び教員
7	展示更新推進事業 (2,654)	映像・歴史・民俗・産業各室における展示及び情報提供によって、袖ヶ浦の暮らしの移り変わりや現在の姿についての理解を深め、袖ヶ浦らしさに基づいた価値観の共有を目指します。さらにアクアラインなるほど館・旧進藤家住宅・万葉植物園等の屋外展示施設の有効活用を図ります。また、市民学芸員(ボランティア)との協働により、企画展の開催や常設展示の更新を実現します。 ・常設展示の部分更新、旧進藤家住宅での各種展示 ・企画展の開催(2回) ①企画展Ⅰ「井出先生の写真館－キミ、シニタマフコトナカレー」 ②企画展Ⅱ「袖ヶ浦の外来種」 ・みんなにやさしい展示及び資料活用の推進	通年 企画展 ①4月29日～7月9日 ②10月7日～12月17日	一般
8	市民学芸員 協働事業 (845)	・市民学芸員養成講座の実施と新規市民学芸員の育成 ・市民学芸員フォローアップ研修の開催 ・市民学芸員主催イベントへの支援	養成講座 4月～2月、 フォローアップ研修 5月・2月	一般
9	施設管理事業 (41,311)	博物館の立地特性を活かし、恒常的に快適な学習環境・レクリエーション環境を来館者に提供するために、本館・屋外施設の維持管理・整備に努めます。 ・毎月の安全点検 ・維持管理による安全確保 ・修繕等による安全確保 ・避難訓練及び救急訓練の実施	通年	一般

Ⅶ スポーツ振興

1. 令和5年度スポーツ振興課事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
1	スポーツ推進委員 関係費 (1,020)	市スポーツ推進委員定例会議、スポーツ実技指導、全市的行事の企画・運営・地域スポーツ振興、県スポーツ推進委員連合会及び君津地区スポーツ推進委員連絡協議会関係事業の実施、各種研究会、研修会へ参加します。	4月7日 6月11日 9月14日 11月10日 2月7日	スポーツ推進委員 20名
2	スポーツ大会 推進事業 (1,992)			
	県民体育大会 選手派遣事業	市スポーツ協会と連携して市内予選を経た市代表選手の千葉県民体育大会への参加を助成します。	夏季大会 秋季大会 冬季大会	市内予選を経た市代表選手
	新春マラソン 補助事業	市スポーツ協会による新春マラソンの開催を助成します。	1月6日	市民
3	学校体育施設 開放事業 (1,019)	市内小・中学校の屋内体育施設(体育館・武道場)小学校のグラウンドを開放します。学校区運営委員会及び管理指導員の設置により円滑な開放利用を目指します。	年間を通して 実施	地区住民 (登録団体)
4	スポーツツーリズム 推進事業 (1,339)	市民の健康増進・体力向上への気運を高めるため、関係団体と連携しながら「する」スポーツ、「見る」スポーツ、「支える」スポーツを推進します。 (プロ野球イースタンリーグ招致事業ほか)	プロ野球 5月7日	全市民
5	総合型地域 スポーツクラブ 活性化事業 (3,501)	市内5地区のクラブの連携を目的とした市連絡協議会を中心とし、スポーツ教室や交流大会、スポーツフェスタ、ウォーキングフェスタを開催します。 スポーツ、文化活動を通して地域コミュニティの活性化、地域住民の交流促進をめざします。	年間を通して 実施	全市民
6	学校体育推進事業 (5,552)			
	学校体育指導 研修会	各小中学校で教科体育指導の充実を図るために、授業研究会や実技研修会、全体研修会を開催します。 また、外部指導者を活用しての授業支援について、積極的に推進しながら教職員の授業力向上を図ります。	6月～2月 小中学校 1回以上 全体研修会 1回	市内小中学校 教職員
	武道教育 推進事業	中学校武道教育における備品の整備、指導者の養成、地域指導者との連携指導を行い、安全で効果的な武道教育を行うとともに、伝統・文化を学ぶ教育をより一層推進します。	地域連携指導 者派遣回数 年間を通して のべ750回	市内中学生 市内中学校 保健体育科 教職員
	地域運動部活 動推進事業	スポーツ庁より示された、中学校の休日の部活動の地域移行に向けて、地域や学校から情報収集し、環境整備を整えます。	「陸上」「野球」 の2種目を 実施	希望する 児童・生徒

No.	事業名 (事業費)	目的・内容	時期・回数	対象・人数
7	スポーツ・レクリエーション祭事業 (418)	市民の幅広い交流を深めるとともに、スポーツ・レクリエーションの普及振興を促進するため、グラウンドゴルフ・ソフトバレーボール及びインディアカの大会を開催します。	6月11日 スポレク祭 グラウンドゴルフ ソフトバレーボール インディアカ大会	全市民
8	臨海スポーツセンター管理事業 (88,810)	臨海スポーツセンター（競技場・柔道場・剣道場・多目的室・会議室・トレーニングルーム）の管理運営を行います。	通年	利用者
9	総合運動場等管理事業 (70,457)	総合運動場（野球場・陸上競技場・庭球場）、今井野球場、長浦運動広場、根形運動広場、永吉運動広場、平岡運動広場、のぞみ野サッカー場の管理運営を行います。	通年	利用者

2. 学校体育

(1) 学校体育指導研修会

生涯体育の基礎づくりとして重要な発育発達段階にある小中学校期の体育指導の重要性を踏まえ、体育授業の充実や児童・生徒の体力向上を目指し、市内小学校の全教員、中学校保健体育科教員を対象として体育指導研修会（実技研修・授業研究）を実施します。また、外部指導者による授業支援について積極的に推進し、児童生徒への授業実践を通して、教職員の指導力向上を図ります。

＜小中学校＞ 全体研修会 1回

＜小中学校＞ 各校別研修会 1回以上（授業研究会または実技研修会）

指導資料集「シングルエイジを鍛える体育授業」を活用し、小学校の体育授業を支援

(2) 武道教育推進事業

学習指導要領の改訂に伴い平成24年度より中学校での武道教育が必修化されました。本市では、安全で楽しく効果的な武道教育の推進に向けて、平成22年度より2年間、文部科学省の委託事業を請け、柔道・剣道の2種目に限定し、備品の整備やカリキュラムの作成を行ってきました。

今年度本市では指導者のさらなる指導力向上に向け、保健体育科教員を対象とした指導者養成講習会を年に2回開催するとともに、年間延べ750時間程度、専門的な指導力を備えた地域連携指導者を各学校の授業に派遣します。

＜指導者養成講習会＞

開催期日：年2回実施（8月、3月）

＜地域連携指導者＞

派遣期間：令和5年5月～令和6年2月末日まで

地域連携指導者：剣道12名 柔道2名（令和5年4月1日現在）

令和4年度 新体力テスト

令和4年度の県平均値との比較表
(Tスコア-値)

袖ヶ浦市

種目	性別 校種 学年	男 子						女 子											
		小 学 校			中 学 校			小 学 校			中 学 校								
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力		●	●				●		○	○		●					○	○	○
上体おこし		○	○		○	○	○		○	●	○		○	○	○	○	○	○	○
長座体前屈		●		○	○	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○
反復横跳び		●			○	○	●		●	●	●		○	●	○			○	○
20mシャトルラン				○	○	○				●	○	○	○	○	○			○	○
50m走		●			●		○		○		●	●					○	○	○
立ち幅跳び					○	○	●	○					○		○	●	○	○	○
ソフト・ハンドボール投げ									○		○		○				●		○
Tスコア51以上	○	1	1	2	5	5	3	2	4	1	4	1	6	3	5	1	5	7	8
〃 49以下	●	4	1	0	1	0	3	0	1	3	2	2	0	1	0	1	1	0	0
〃 50空欄		3	6	6	2	3	2	6	3	4	2	5	2	4	3	6	2	1	0

○……市平均が県平均を上回る種目 (T51以上)

●……市平均が県平均を下回る種目 (T49以下)

空欄…市平均が県平均と同程度の種目 (T50程度)

	男子	女子	計
○	24	40	64
●	13	7	20
空欄	35	25	60

○-●
+44

3. 市内総合型地域スポーツクラブの活動状況等

(令和5年3月現在)

クラブ名	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	NESUPO	NAGAX
設 立	平成15年6月29日	平成16年7月31日	平成17年11月20日
事 務 局	平岡小学校内クラブハウス	根形小学校内クラブハウス	長浦小学校内クラブハウス
会 員 数 構 成 (名)	193名 地区内人口 5,473人 対地区内人口比 3.5%	198名 地区内人口 5,740人 対地区内人口比 3.4%	192名 地区内人口 27,842人 対地区内人口比 0.6%
活 動 種 目	<スポーツ8種目> ・ユニバーサルホッケー ・ソフトバレーボール ・少年サッカー ・友遊ボール ・卓球 ・少年野球 ・グラウンドゴルフ ・ボッチャ	<スポーツ10種目> ・さわやかサタデー (ユニバーサルホッケー、 卓球、バドミントン) ・ミニバスケットボール ・グラウンドゴルフ ・硬式テニス ・サッカー、フットサル ・ソフトボール ・フラダンス ・ソフトサッカー ・インディアカ	<スポーツ17種目> ・ユニバーサルホッケー・ 卓球 ・バドミントン・ボッチャ ・ソフトバレーボール ・ソフトサッカー・フットサル ・ターゲットバードゴルフ ・グラウンドゴルフ ・ヨガ・3B体操 ・太極拳・ヨガストレッチ ・ウォーキング <文化3種目> ・囲碁・将棋・詩吟
ク ラ ブ イ ベ ント	5月：インディアカ大会 5月：グラウンドゴルフ大会 9月：ソフトボール大会 10月：ボッチャ、モルック体験会 1月：インディアカ大会 2月：交流大会	5月：NESUPO硬式テニス 大会 10月：NESUPO硬式テニス 大会 10月：根形公民館まつり協力 2月：グラウンドゴルフ大会	6月：インディアカ大会 9月：グラウンドゴルフ大会 10月：ソフトボール大会 10月：スポーツフェスタ 11月：長浦公民館まつり参加 2月：NAGAX体験イベント交流会

クラブ名	中富ふれすぽクラブ	昭和ふらっとスポーツクラブ	市総合型地域 スポーツクラブ連絡協議会
設 立	平成18年11月12日	平成19年7月14日	平成21年2月25日
事 務 局	中川小学校内クラブハウス	昭和小学校内クラブハウス	教育委員会スポーツ振興課
会 員 数 構 成 (名)	104名 地区内人口 5,184人 対地区内人口比 2.0%	183名 地区内人口 21,574人 対地区内人口比 0.8%	5クラブ合計870名 地区人口 65,777人 対地区人口比 1.3%
活 動 種 目	<スポーツ10種目> スポーツサタデー(ユニバー サルホッケー・ボッチャ) ・初心者ミニバス ・バスケットボール ・インディアカ ・リラックスデー(ヨガ等) ・卓球 ・パドルテニス ・ウォーキング ・グラウンドゴルフ ・ソフトボール	<スポーツ12種目> ・インディアカ ・ユニバーサルホッケー ・パドルテニス ・グラウンドゴルフ ・ウォーキング ・マスターズ軟式野球 ・バドミントン ・卓球 ・ラジオ体操 ・骨盤体操 ・太極拳 ・ボッチャ	<会議> ・運営委員会 4回/年 ・総会 1回/年 <主催イベント> ・12月：連協主催クラブ交 流大会 ・3月：ウォーキングフェ スタ2023in袖ヶ浦 (平岡地区) ・2月：スポーツ教室 (卓球) ・2月：ボッチャ大会
ク ラ ブ イ ベ ント	6月 インディアカ大会 9月：グラウンドゴルフ大会 10月：スポーツまつり 12月：ふれすぽ体験会 12月：ソフトボール大会 1月：高倉観音初詣ウォーキング 2月：インディアカ大会 3月：パドルテニス交流会	4月：お花見ウォーキング 7月：初期対応講習会 9月：グラウンドゴルフ交 流会 10月：ゴミゼロウォーキング 1月：初詣ウォーキング 2月：ふらっと交流会	/

資 料 編

歴代教育長・教育委員

職名	氏名	在任期間	職名	氏名	在任期間
教育長	山口 義次	S 46.12.10～S 50.3.31	教育委員長	大木 良夫	S 46.12.10～S 47.3.31
	鈴木 締次郎	S 50.4.1～S 50.12.9		鈴木 締次郎	S 47.4.1～S 50.3.31
	多田 柳次	S 51.1.5～S 55.1.4		石井 一夫	S 50.4.1～S 50.12.9
	柳瀬 秀雄	S 55.1.5～S 62.12.9		佐久間 吉彦	S 50.12.10～S 52.12.8
	平戸 襄	S 62.12.10～H 7.12.9		相川 仲造	S 52.12.9～S 54.12.8
	三上 雄亮	H 7.12.21～H 19.12.17		石井 重雄	S 54.12.10～S 55.12.9
	川島 悟	H 20.3.13～H 29.3.31		高品 進	S 55.12.20～S 56.12.15
	御園 朋夫	H 29.4.1～現在		東平 喜久雄	S 56.12.16～S 57.12.15
教育長職務代理者	山口 修	H 28.3.13～R 4.12.14		伊藤 昭二	S 57.12.20～S 58.12.19
	多田 正行	R 4.12.15～現在		尾形 昇	S 58.12.20～S 59.12.19
教育委員	石井 一夫	S 46.12.10～S 51.12.9		東平 喜久雄	S 59.12.20～S 60.12.19
	相川 仲造	S 50.12.10～S 54.12.9		伊藤 昭二	S 60.12.20～S 61.12.19
	柳瀬 秀雄	S 54.12.10～S 55.1.4		尾形 昇	S 61.12.20～S 62.12.19
	尾形 昇	S 55.1.5～H 4.1.4		東平 喜久雄	S 62.12.20～S 63.12.19
	鈴木 慶司	H 4.1.5～H 16.1.4		伊藤 昭二	S 63.12.21～H 1.12.19
	國廣 隆紀	H 16.1.5～H 24.1.4		尾形 昇	H 1.12.20～H 2.12.19
	多田 正行	H 24.1.5～現在		伊藤 昭二	H 2.12.20～H 3.12.1
				今関 孝	H 3.12.1～H 4.11.30
	大木 良夫	S 46.12.10～S 47.3.31		筑紫 静男	H 4.12.1～H 5.11.30
	遠山 寅雄	S 47.4.1～S 52.12.9		鈴木 慶司	H 5.12.1～H 6.11.30
	高品 進	S 52.12.15～H 1.12.14		渡辺 達雄	H 6.12.1～H 7.11.30
	今関 孝	H 1.12.15～H 13.12.14		今関 孝	H 7.12.1～H 8.11.30
	松永 偉善	H 13.12.15～H 21.12.14		筑紫 静男	H 8.12.1～H 9.11.30
	江頭 由美子	H 21.12.15～H 25.12.14		鈴木 慶司	H 9.12.1～H 10.11.30
	中村 伸子	H 25.12.15～現在		今関 孝	H 10.12.1～H 11.11.30
				筑紫 静男	H 11.12.1～H 12.11.30
	鈴木 締次郎	S 46.12.10～S 50.3.31		鈴木 慶司	H 12.12.1～H 13.11.30
	村上 謙	S 50.4.1～S 51.12.9		筑紫 静男	H 13.12.1～H 14.11.30
	石井 重雄	S 51.12.10～S 55.12.9		鈴木 慶司	H 14.12.1～H 15.11.30
	伊藤 昭二	S 55.12.20～H 4.12.20		木實 涼子	H 15.12.1～H 16.11.30
	渡辺 達雄	H 4.12.21～H 12.12.20		松永 偉善	H 16.12.1～H 17.11.30
	木實 涼子	H 12.12.21～H 20.12.20		川島 一昭	H 17.12.1～H 18.11.30
	白熊 佐知子	H 20.12.21～H 24.12.20		國廣 隆紀	H 18.12.1～H 19.11.30
	福島 友子	H 24.12.21～R 2.12.20		松永 偉善	H 19.12.1～H 20.11.30
	高野 隆晃	R 2.12.21～現在		川島 一昭	H 20.12.1～H 21.11.30
				國廣 隆紀	H 21.12.1～H 23.11.30
	大野 郁朗	S 46.12.10～S 49.12.9		江頭 由美子	H 23.12.1～H 24.11.30
	佐久間 吉彦	S 49.12.10～S 52.11.23		山口 修	H 24.12.1～H 26.11.30
	東平 喜久雄	S 52.12.15～H 2.12.14		多田 正行	H 26.12.1～H 28.3.12
	筑紫 静男	H 2.12.15～H 14.11.30			
	川島 一昭	H 14.12.1～H 22.12.14			
	山口 修	H 22.12.15～R 4.12.14			
若林 洋子	R 4.12.15～現在				

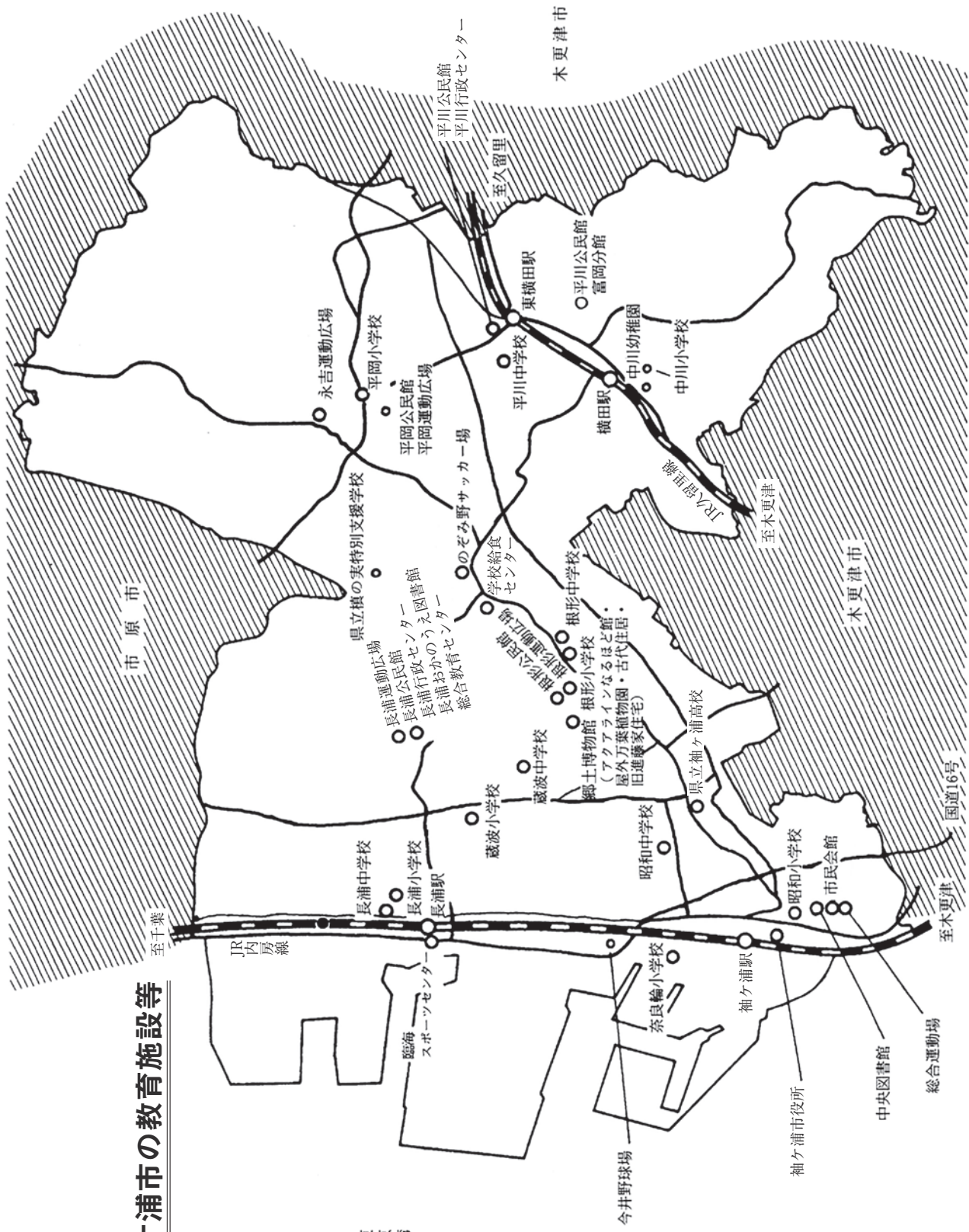
●教育委員長の職については、平成27年4月1日に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により教育長と1本化されました。

本市においては、平成28年3月13日に新たな制度に移行したことから現在その職はありません。

児童生徒数の推移（各年5月1日現在）

年 度	小 学 校		中 学 校		袖ヶ浦市人口 4月1日現在
	学級数	児童数	学級数	生徒数	
昭和53年	101	3,468	40	1,389	35,658
54	111	3,791	40	1,405	37,065
55	116	4,004	44	1,542	38,443
56	119	4,278	48	1,721	40,042
57	128	4,571	53	1,943	41,783
58	138	4,838	56	2,136	43,781
59	143	4,941	61	2,323	45,298
60	142	5,001	63	2,450	46,483
61	139	4,915	66	2,592	47,497
62	138	4,807	70	2,649	48,538
63	137	4,742	69	2,674	49,868
平成元年	139	4,701	70	2,647	51,258
2	139	4,599	71	2,630	52,587
3	141	4,608	75	2,591	53,679
4	143	4,504	74	2,565	54,802
5	140	4,448	70	2,437	56,269
6	135	4,356	68	2,382	56,999
7	131	4,191	69	2,339	57,751
8	128	4,071	69	2,338	58,334
9	126	3,931	68	2,281	58,602
10	123	3,815	66	2,206	58,956
11	124	3,779	65	2,117	59,133
12	122	3,673	64	2,062	59,578
13	119	3,626	61	1,988	59,947
14	121	3,599	61	1,959	60,335
15	121	3,580	61	1,886	60,491
16	113	3,584	59	1,793	60,553
17	126	3,554	62	1,793	60,528
18	126	3,554	64	1,765	60,591
19	129	3,564	65	1,825	60,825
20	132	3,590	65	1,753	60,923
21	137	3,556	67	1,790	61,010
22	136	3,510	65	1,745	61,316
23	134	3,484	67	1,759	61,463
24	134	3,388	67	1,719	61,481
25	135	3,381	64	1,732	61,559
26	135	3,345	65	1,730	61,895
27	135	3,541	66	1,750	61,927
28	133	3,337	61	1,692	62,147
29	136	3,350	63	1,667	62,390
30	138	3,388	61	1,586	63,251
令和元年	135	3,401	63	1,613	63,704
2	138	3,481	63	1,612	64,519
3	141	3,465	66	1,688	65,075
4	144	3,593	63	1,641	65,415
5	150	3,655	64	1,671	65,777

袖ヶ浦市の教育施設等



学校一覧（令和5年5月1日現在）

昭和小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
362	314	676	22	5	27

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-showa-e>

住所 坂戸市場1431
 電話 62-2055・2031 FAX 62-4218
 開校 明治6年
 校長 弘中 邦典 教頭 奈良輪 眞

学校教育目標
 「自ら学び、豊かな心で たくましく生きる」
 子どもの育成
 ～ 笑顔いっぱい 昭和小
 やる気・元気・根気 そして本気！ ～

キャッチフレーズ

笑顔いっぱい昭和小
 やる気・元気・根気 そして本気！

めざす児童像

- ①自ら学ぶ子 【やる気・感動】
- ②豊かな心の子 【元気・感謝】
- ③たくましく生きる子 【根気・達成感】

長浦小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
233	226	459	15	5	20

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-nagaura-e>

住所 長浦駅前6-1-4
 電話 62-2634・2905 FAX 62-4217
 開校 明治37年
 校長 平川 眞 教頭 清水 和也

学校教育目標
 「やさしさ、かしこさ、たくましさ」を
 自ら考え実践できるやかたっ子をめざして

キャッチフレーズ

～ つながる ～
 めざす学校像：「やさしさ、かんどう、たのしさ」で
 つながる学校
 やる気に満ちた地域・保護者とつながる学校づくり
 かんがえ行動しつながりあう教師集団
 たくさんの安心・安全が信頼につながる学校づくり
 めざす教師像：やる気に満ちた教師・かけがえのない教師・たよりになる教師

めざす児童像

- やさしい子（元 気）
 - ①元気に進んであいさつできる子
 - ②思いやりのある子
 - ③ルールとマナーが守れる子
 - ④みんなと仲良く活動できる子
- かしこい子（やる気）
 - ①やる気を持ち進んで学習する子
 - ②基礎・基本をしっかり身に付けた子
 - ③自分の考えを持ち伝えられる子
 - ④学びを活かし、深められる子
- たくましい子（根 気）
 - ①根気強く最後まで頑張る子
 - ②進んで体を鍛える子
 - ③健康な生活を送れる子
 - ④自分の命を自分で守れる子

根形小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
147	110	257	12	2	14

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-negata-e>

住所 三ツ作761
 電話 63-0450・0201 FAX 63-1971
 開校 明治35年
 校長 小藤田 信明 教頭 根本 佳子

学校教育目標
 主体的に学び 生き生きと活動する 根形っ子の育成

キャッチフレーズ

夢 ☆☆☆ チャレンジ
 児童「あいさつ・返事・きれいな学校」
 教師「褒める・励ます・あきらめない」

めざす児童像

- かしこい子（知）【夢いっぱい】
 - ・基礎的な学力を身に付け、意欲的に学ぶ。
 - ・自分の考えを持ち、表現できる。
- 心豊かな子（徳）【笑顔いっぱい】
 - ・進んであいさつをする。
 - ・感謝の気持ちを表せる。
 - ・笑顔がいっぱいある。
 - ・思いやりがある。
- たくましい子（体）【元気いっぱい】
 - ・元気で明るい。
 - ・進んで体を鍛える。
 - ・根気強くやり抜く。

中川小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
123	103	226	9	3	12

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-nakagawa-e>

住所 横田2583
 電話 75-2015・2453 FAX 75-6717
 開校 明治6年
 校長 粕谷 久恵 教頭 首藤 雅芳

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい子の育成
 - 笑顔 元気 ありがとう We Love Nakagawa -

キャッチフレーズ

「笑顔 元気 ありがとう」
 ~ We Love Nakagawa ~

めざす児童像

- ①かしこい子・・・学びあい 確かな学力の育成
- ②すなおな子・・・関わりあい 豊かな心の育成
- ③たくましい子・・・高めあい 健康・安全、体力・精神力の育成

平岡小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
91	70	161	6	3	9

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-hiraoka-e>

住所 野里1503
 電話 75-2059・2036 FAX 75-6640
 開校 明治22年
 校長 柳井 美重子 教頭 齋藤 智史

学校教育目標

「～学び合い 助け合い きたえ合う子 の育成～」

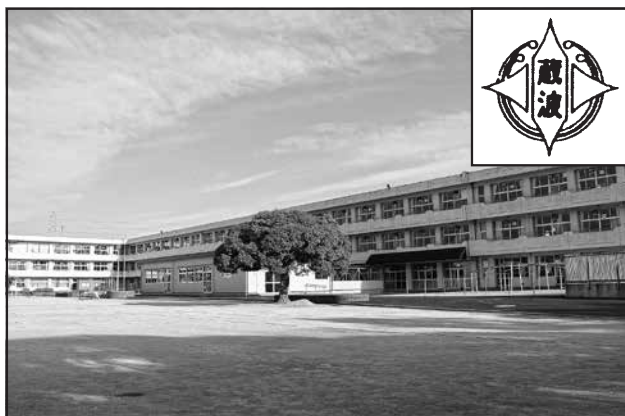
キャッチフレーズ

「笑顔いっぱい！ 挨拶いっぱい！ 平岡小！」

めざす児童像

「よく考え（知） 心ゆたかな（徳）
 じょうぶな子（体）」

蔵波小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
532	558	1090	32	6	38

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-kuranami-e>

住所 蔵波台4-19-1
 電話 63-6351・6352 FAX 63-5435
 開校 昭和57年
 校長 瀧澤 真
 教頭 大久保 治彦 長谷川 康之

学校教育目標

『仲間と助け合い主体的に学ぶ、たくましい蔵っ子の育成』
 - 笑顔いっぱい 夢いっぱい 元気いっぱい -

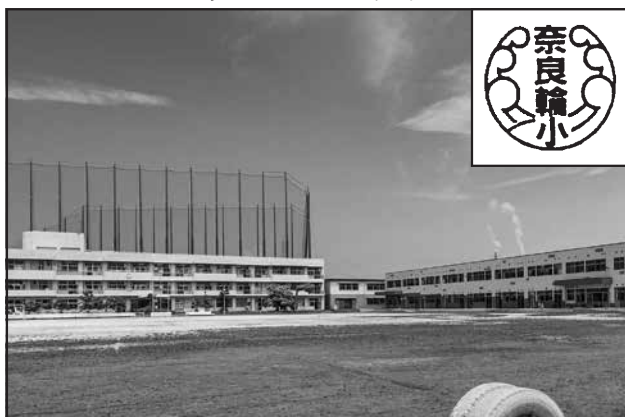
キャッチフレーズ

目指す学校像「誰もが生き生きと安心して過ごす
 ことのできる学校の創造」
 目指す教師像「信じられ、尊敬され、慕われる教師」

めざす児童像

- 仲間と助け合う子（笑顔いっぱい）
 ・規律ある態度の育成 ・思いやりの心を育む
 ・学級活動 道徳教育の充実
- 主体的に学ぶ子（夢いっぱい）
 ・学習の意欲化、基礎・基本の定着 ・思考力、判断力、表現力の育成
 ・読書教育の推進
- たくましい子（元気いっぱい）
 ・健康教育の推進 ・正課時体育の充実を図る
 ・体や心のたくましさを育む

奈良輪小学校



児童数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
376	410	786	24	6	30

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-narawa-e>

住所 奈良輪425-1
 電話 62-6700・6701 FAX 62-4246
 開校 昭和58年
 校長 小泉 憲治 教頭 南 啓介

学校教育目標

かしこく 心豊かで たくましい 奈良輪っ子の育成

キャッチフレーズ

夢に向かって 笑顔で チャレンジ!

めざす児童像

やさしい子 (徳) : やさしくできる子
 感謝を表せる子
 かしこい子 (知) : 話が聞ける子
 考えが言える子
 たくましい子 (体) : 体をきたえる子
 ねばり強く がんばる子

昭和中学校



生徒数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
272	277	549	15	4	19

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-showa-j>

住所 神納3204
 電話 62-2034・2275 FAX 62-4247
 開校 昭和22年
 校長 磯部 正史 教頭 齊藤 重徳

学校教育目標

「自ら学ぶ意欲を持ち、心身ともに健やかな生徒の育成」

キャッチフレーズ

～昭和中プライドの創造～

めざす生徒像

「夢」……夢や目標を持ち、意欲的に学ぶ生徒
 「全力」……自覚と誇りを持って、何事にも全力で取り組む生徒
 「規律」……規律正しく、正しい判断のもと行動できる生徒
 「自立」……自立心を持ち、たくましく生き抜く力を備えた生徒

長浦中学校



生徒数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
154	121	275	9	2	11

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-nagaura-j>

住所 久保田129
 電話 62-2834・2934 FAX 62-4248
 開校 昭和22年
 校長 庄司 光利 教頭 佐久間 康裕

学校教育目標

「心豊かに たくましく 求めて学ぶ生徒の育成」
 ～夢・挑戦・感動～

キャッチフレーズ

夢・挑戦・感動
 「夢」……自分がなりたい姿、なりたい自分
 「挑戦」……なりたい姿を描き、目標を立てて挑戦する
 「感動」……全力で挑戦した後は、感動が待っている

めざす生徒像

・なりたい姿を描き挑戦する生徒に
 ・学びに向かう力をもつ生徒に
 ・人を思いやり自分を表現できる生徒に
 ・礼儀正しく心身共にたくましい生徒に

根形中学校



生徒数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
66	59	125	5	2	7

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-negata-j>

住所 三ツ作741

電話 63-0311・0312 FAX 63-5396

開校 昭和22年

校長 井関 徹太郎 教頭 渡邊 政彦

学校教育目標

「心豊かで、未来を切り拓く

たくましい生徒の育成」

キャッチフレーズ

切磋琢磨 ～認め合い 磨き合い

支え合い そして「ありがとう」～

めざす生徒像

・ねばり強く挑戦し、仲間を思いやる生徒

・がくしゅうに進んで取り組む生徒

・たくましい心と体をつくる生徒

平川中学校



生徒数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
115	100	215	6	2	8

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-hirakawa-j>

住所 横田500

電話 75-2141・2191 FAX 75-6710

開校 昭和41年

校長 宮野 達也 教頭 西田 将之

学校教育目標

「智を磨き、和を大切にし 自他を認め育つ生徒の育成」

～知・情・意 合一 夢・情熱・感動・感謝～

キャッチフレーズ

～知・情・意 合一～

めざす生徒像

・自ら意欲的に学び、学力を高め合う生徒

・自他を尊重し、助け合い、支え合う生徒

・切磋琢磨し、心身を鍛え合う生徒

蔵波中学校



生徒数			学級数		
男	女	計	通常	特別支援	計
264	243	507	15	4	19

<https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-kuranami-j>

住所 蔵波2967-2

電話 62-7041・7045 FAX 62-4815

開校 昭和62年

校長 鈴木 大介 教頭 鷲山 俊夫

学校教育目標

何事にも全力で挑戦し、達成感を味わえる生徒の育成

キャッチフレーズ

ネバーギブアップ・チャレンジ

めざす生徒像

何事にも全力で挑戦し、達成感を味わえる生徒

・自ら学び、考え、今、何をすべきかを判断できる生徒

・常に明るく、規律正しく、思いやりのある生徒

・基礎的な学力、体力があり、より向上させようと努力する生徒

中川幼稚園



園 児 数			学 級 数		
男	女	計	通常	特別支援	計
30	26	56	4	0	4

<http://www.sodegaura.ed.jp/nakagawa-y/index-bottom.html>

住 所 横田2637

電 話 75-6390 FAX 75-6396

開 校 昭和53年

園 長 前沢 幸雄 園長代理 鴫田 道雄

教 頭 齋藤 瑞穂

幼稚園教育目標

『心豊かなたくましい幼児の育成』

キャッチフレーズ

～きらきら わくわく どつきどつき えがおひろがる 幼稚園～

めざす園児像

- おひさまだいすき！ げんきな子【遊びこむ力】
 - ・生活習慣を身に付けた子 ・健康な子
 - ・元気に遊ぶ子 ・安全な生活ができる子
- ともだちだいすき！ やさしい子【人とかかわる力】
 - ・あいさつができる子 ・ルールを守る子
 - ・仲良く遊ぶ子 ・絵本が大好きな子
- いいことかんだ！ やってみる子【考える力】
 - ・自分から取り組む子 ・思いを表現できる子
 - ・じっくり遊ぶ子 ・いろいろ試してみる子

学校教育施設

施設名	総合教育センター	学校給食センター
所在地	蔵波634番地1	三ツ作1862番地121
竣工年月日	-	(供用開始) 平成26年10月15日
延床面積	-	3,449.68㎡
総工費	-	2,004,744千円
施設の概要	(長浦おかのうえ図書館 3F) 事務室・相談室・教育支援教室	(1F) 事務室・食材検収室・食材下処理室・調理室・揚物、焼物調理室・和え物室・アレルギー食調理室・炊飯室・洗浄室 (2F) 食育ルーム兼会議室・見学通路 調理能力 1日 6,500食 (アレルギー除去食対応)



総合教育センター



学校給食センター

社会教育施設

施設名	袖ヶ浦市民会館	平川公民館	平川公民館富岡分館
所在地	坂戸市場1566番地	横田115番地1	吉野田622番地2
竣工年月日	昭和49年6月30日	昭和54年3月30日	平成3年5月30日
延床面積	4,124㎡	3,397.70㎡	739.44㎡
総工費	532,459千円	518,236千円	291,545千円
施設の概要	(1F) 事務室・会議室・和室・研修室・調理実習室・大ホール(649席) (2F) 会議室1、2・研修室・講義室・和室 (3F) 中ホール	(1F) 事務室・体育室・多目的室・会議室 (2F) 視聴覚室・調理実習室・会議室1、2・和室・保育室・相談室 (3F) 平川図書館	事務室・会議室・和室・調理実習室・多目的ホール ゲートボール場1面



袖ヶ浦市民会館



平川公民館



平川公民館富岡分館



長浦公民館



根形公民館



平岡公民館

施設名	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館
所在地	蔵波513番地1	下新田1277番地	野里1563番地1
竣工年月日	昭和61年3月27日	昭和62年2月20日	平成元年3月15日
延床面積	2,091㎡	1,786㎡	1,932㎡
総工費	500,850千円	541,552千円	512,400千円
施設の概要	(1F) 事務室・応接室・交流ロビー・多目的ホール・多目的室・相談室 (2F) 会議室1、2・研修室1、2・調理実習室・視聴覚室・和室・創作室	(1F) 事務室・図書室・多目的ホール・陶芸室・野外ステージ (2F) 視聴覚室・会議室・講義室・研修室・和室・調理実習室・アトリエ	(1F) 事務室・図書室・会議室・多目的ホール (2F) 研修室・調理実習室・会議室・和室・視聴覚室

施設名	郷土博物館		
所在地	下新田1133番地	増築棟	アクアラインなるほど館
竣工年月日	昭和57年3月18日	平成7年12月25日	平成10年11月20日
延床面積	1,398.65㎡	1,281.55㎡	238.04㎡
総工費	349,614千円	565,628千円	85,470千円
施設の概要	本館 (1F) 事務室・展示ホール・展示室・研修室・体験実習室・図書室・収蔵庫・書庫 (2F) 展示室・特別展示室・学芸員室・情報提供室 アクアラインなるほど館 (1F) 展示ホール・ロビー 屋外施設 ○万葉の里(平成元～2年度) ○復元竪穴式住居 弥生時代1棟(昭和62年度) 奈良時代1棟(昭和63年度) ○復元石造物13基(平成元～2年度) ○万葉植物園105種草木(平成元～2年度) ○ゆりの里(昭和60年度) ○水のふる里・上総掘りアシバ ○旧進藤家住宅(江戸時代後期の民家移築(平成2～3年度))		

施設名	中央図書館	長浦おかのうえ図書館	平川図書館
所在地	坂戸市場1393番地2	蔵波634番地1	横田115番地1
竣工年月日	昭和61年3月10日	平成9年3月15日	—
延床面積	2,260㎡	3,907㎡	450㎡
総工費	822,182千円	1,541,946千円	—
施設の概要	(1F) 一般開架室・児童室・調査研究室・展示ホール・事務室・閲覧室・電算室・印刷室・荷解室 (2F) 視聴覚ホール・会議室・救護室・書庫 ○蔵書冊数721,982冊(図書) (令和5年3月31日現在・市内公民館図書室を含む全館合計)	(1F) 市民ギャラリー・収蔵庫・機械室・車庫 (2F) 一般開架・ブラウジングコーナー・児童コーナー・視聴覚コーナー・お話室・電算室・事務室 (3F) 総合教育センター・視聴覚室	(平川公民館3F) 一般開架室・児童コーナー・視聴覚コーナー・パソコンコーナー



郷土博物館



アクアラインなるほど館



中央図書館



長浦おかのうえ図書館

社会体育施設

総合運動場－その1〔所在地 坂戸市場1566番地〕

施設名	市営球場	陸上競技場	庭球場
竣工年月日	平成元年3月25日	昭和52年3月31日	昭和54年9月30日
敷地面積	24,635㎡	19,324㎡	2,683㎡
総工費	865,410千円	41,315千円	63,072千円
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○収容人員 内野 2,100席 外野 3,000席 ○野球場面積 ・1F 1,320㎡ ・スタンド 1,550㎡ 中堅 122m 両翼 98m 本部席・特別室・放送室・審判員室・ロッカー室・シャワー室・控室 ○夜間照明 6基 ○駐車場 102台 	<ul style="list-style-type: none"> ○スタンド (1,200席) ○グラウンド 400m 曲線7コース 100m 直線8コース ○本部室 ○医務室 ○シャワー室 ○更衣室 ○放送室 ○器具庫 ○トイレ ○駐車場 94台 	<ul style="list-style-type: none"> ○テニスコート 4面 (砂入り人工芝) ○クラブハウス 木造2階建 クラブ室 役員室 トイレ ○乱打場半面コート 2面 ○夜間照明 4基



市営球場



庭球場

総合運動場－その2

施設名	今井野球場	のぞみ野サッカー場
所在地	長浦580番地76	のぞみ野10番地1
竣工年月日	平成2年10月5日	平成7年3月31日
敷地面積	24,635㎡	20,001㎡
総工費	110,611千円	99,910千円
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○収容人員 300席 ○野球場面積 12,774㎡ 中堅 120m 両翼 90m ○本部席・身障者観覧室・控室・ダッグアウト・男子、女子、身障者トイレ ○駐車場 30台 	<ul style="list-style-type: none"> ○105m×68m (国際標準サイズ) 洋芝 8,816㎡ ○駐車場 100台

臨海スポーツセンター

施設名	体育館	室内温水プール
所在地	長浦1番地57	
竣工年月日	昭和54年9月30日	昭和55年3月25日
延床面積	4,253.92㎡	3,225.12㎡
総工費	708,950千円	482,027千円
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> (1F) 競技場・事務室・トレーニングルーム・会議室・医務室・ロッカー室・ステージ・トイレ・シャワー室 (2F) 柔道場・多目的室・観覧席 (3F) 剣道場・観覧席 	<ul style="list-style-type: none"> ○ステンレス製 50m×6コース ○幼児プール ○50m 歩行用コース ○観覧席 ○ロッカー室 ○シャワー室 ○採暖室 ※令和2年9月18日より利用停止中

社会体育施設

施設名	根形運動広場	長浦運動広場	永吉運動広場	平岡運動広場
在 地	下新田982番地	蔵波611番地	永吉712番地3	野里1564番地1
竣工年月日	昭和63年3月25日	昭和62年1月15日	昭和62年2月28日	平成2年3月26日
延床面積	16,130㎡	13,536㎡	13,632㎡	20,228㎡
総工費	28,454千円	174,506千円	9,290千円	211,248千円
施設の概要	○多目的広場 ○テニスコート1面 (全天候型)	○多目的広場 ○テニスコート2面 (砂入り人工芝) ○小多目的広場 ○夜間照明 8基	○多目的広場 ○小多目的広場	○多目的広場 中堅 105m 両翼 88m ○バックネット ○ダッグアウト 水飲場・器具庫・トイレ ○テニスコート2面 (砂入り人工芝)



陸上競技場



臨海スポーツセンター



のぞみ野サッカー場



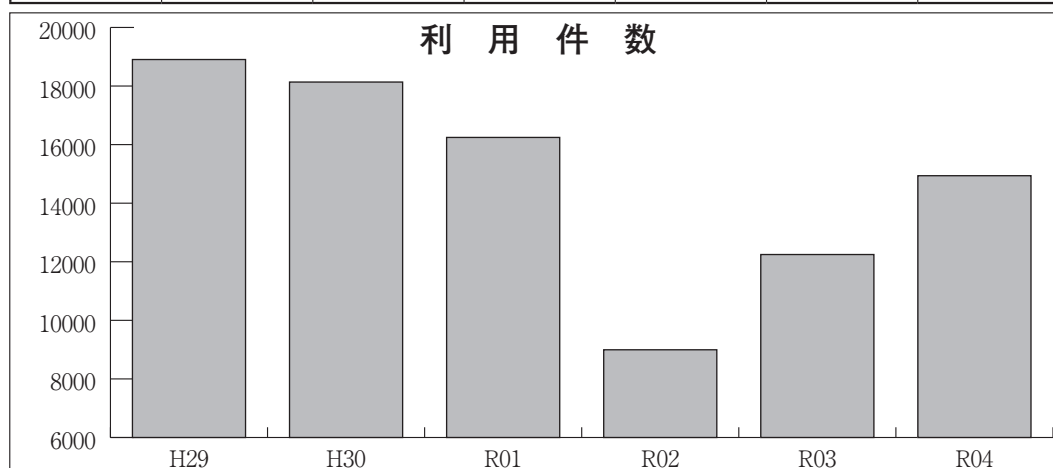
今井野球場

令和4年度公民館利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市民 会館	件数	228	222	263	294	237	270	245	328	237	237	253	289	3,103
	人数	3,113	3,837	4,035	10,318	6,687	7,485	6,860	10,780	8,194	4,908	5,936	6,095	78,248
平川 公民館	件数	122	171	197	102	80	140	113	96	76	135	175	216	1,623
	人数	1,937	1,903	2,703	3,836	2,364	1,830	2,527	4,761	2,969	1,607	2,529	2,411	31,377
富岡 分館	件数	78	65	79	84	84	77	114	131	97	95	85	100	1,089
	人数	591	467	684	1,050	626	685	1,296	1,134	803	752	622	805	9,515
長浦 公民館	件数	265	293	317	390	352	388	455	335	404	364	429	458	4,450
	人数	2,775	3,585	3,896	7,595	3,790	5,840	7,805	7,014	4,334	4,023	4,814	6,033	61,504
根形 公民館	件数	264	255	275	270	206	249	220	217	240	198	230	229	2,853
	人数	2,852	2,850	3,617	2,698	2,622	2,657	4,834	4,927	2,624	2,012	2,001	2,756	36,450
平岡 公民館	件数	178	196	199	201	187	211	156	107	89	80	90	126	1,820
	人数	1,923	2,200	1,830	2,584	2,016	2,521	3,168	999	806	716	911	1,641	21,315
合 計	件数	1,135	1,202	1,330	1,341	1,146	1,335	1,303	1,214	1,143	1,109	1,262	1,418	14,938
	人数	13,191	14,842	16,765	28,081	18,105	21,018	26,490	29,615	19,730	14,018	16,813	19,741	238,409

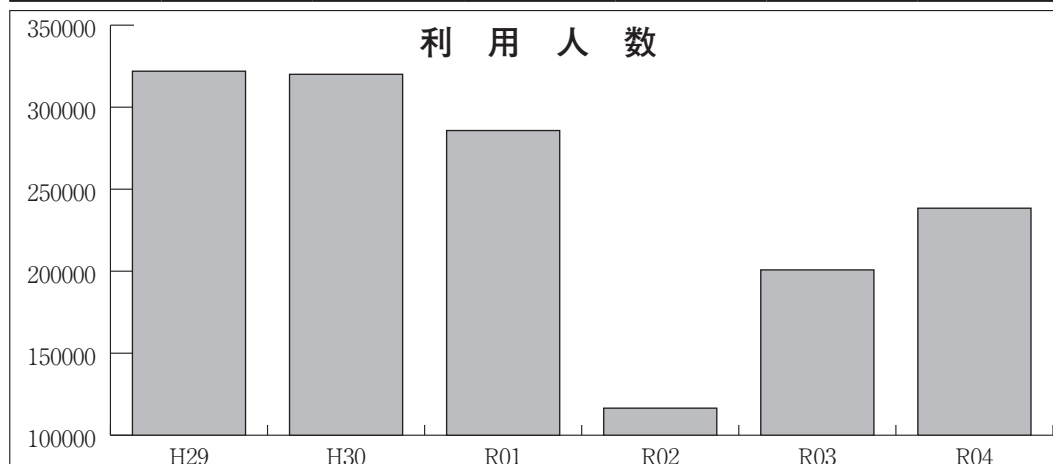
公民館利用件数の推移

年度	H29	H30	R01	R02	R03	R04
利用件数	18,905	18,136	16,245	8,995	12,247	14,938



公民館利用人数の推移

年度	H29	H30	R01	R02	R03	R04
利用人数	321,940	320,048	285,765	116,494	200,790	238,409



令和4年度図書館利用状況

(1) 貸出点数

開館日数 中央・長浦293日、平川297日、根形・平岡298日

	中央	長浦	平川	根形	平岡	合計
一般書	138,831	125,174	25,429	7,750	3,974	301,158
児童書	107,046	64,799	14,275	3,253	2,561	191,934
雑誌	10,776	10,429	2,046	1,919	354	25,524
視聴覚	4,171	7,009	1,382	52	549	13,163
個人合計	260,824	207,411	43,132	12,974	7,438	531,779
団体貸出						5,055
	貸出総数					536,834点

(2) 利用者数等

袖ヶ浦市人口（令和5年3月31日現在）65,777人

中央	63,405人	市民1人当たりの貸出点数	8.08点
長浦	48,125人	登録者総数	34,240人
平川	10,399人	市民登録率（登録者数 24,997人）	38.0%
根形	3,699人	予約・リクエスト処理点数	68,175点
平岡	2,019人	うち、未所蔵 5,438冊（購入 2,852冊・他館借用 2,586冊）	
		レファレンス処理件数	936件
		資料複写件数	698件 3,953枚
		電子図書館貸出冊数（所蔵 292冊）	196人 734冊
		ホームページアクセス件数	147,866件
		映画会参加者数（中央）	16回 471人
		〃（長浦）	14回 612人
		〃（平川）	6回 81人
個人合計	127,647人	おはなし会参加者数（図書館）	77回 858人
団体貸出	延べ 394団体	〃（出張）	372回 9,501人
		障がい者への宅配による資料貸出	18回 123冊

(3) 図書分類別蔵書冊数

（令和5年3月31日現在）

	一般書	児童書	合計
総記	21,029	1,853	22,882
哲学	18,443	780	19,223
歴史	52,593	5,551	58,144
社会科学	92,414	5,347	97,761
自然科学	38,147	15,362	53,509
工学	58,024	5,338	63,362
産業	22,555	3,247	25,802
芸術	49,752	6,019	55,771
語学	9,294	1,049	10,343
文学	191,196	47,930	239,126
絵本	—	72,568	72,568
紙芝居	—	1,659	1,659
合計	553,447	166,703	720,150

図書以外の資料

雑誌	21,475冊
カセットテープ	1,984点
レコード	291点
コンパクトディスク	10,413点
ビデオテープ	3,780点
レーザーディスク	1,276点
DVD・DVD-ROM	1,521点
マイクロフィルム	1,501巻
地図	1,832点
合計	44,073点

資料総合計

764,223点

（市民1人当たり）

11.6点

令和4年度 郷土博物館利用状況

月	開館 日数	年 齢 別 内 訳						令和4年度 入館者数	一日平均 入館者数	住 所 別 内 訳		
		一般	高校生以下	高校生	中学生※	小学生	幼児			市内	市外	県外
4月	26	1,468	381					1,849	71			
5月	25	2,026	744					2,770	111			
6月	26	1,583	320	※新型コロナウイルス感染症対策措置により高校生以下の年齢				1,903	73	※新型コロナウイルス感染症対策措置により		
7月	27	849	502	別内訳集計なし				1,351	50	内訳集計なし		
8月	25	691	222					913	37			
9月	26	904	244					1,148	44			
10月	26	1,805	468					2,273	87			
11月	24	2,142	585	57	2	414	112	2,727	114	1,619	1,016	92
12月	22	1,042	125	0	1	48	76	1,167	53	595	504	68
1月	23	1,041	337	1	7	229	100	1,378	60	961	355	62
2月	23	1,798	507	0	9	355	143	2,305	100	1,401	803	101
3月	26	2,188	249	8	16	96	129	2,437	94	1,289	939	209
合計	299	17,537	4,684	66	35	1,142	560	22,221		5,865	3,617	532
一日平均入館者数※		69.58	15.28	0.56	0.30	9.68	4.75		74.32	49.70	30.65	4.51
年齢/住所別利用率※		82.0%	18.0%	0.7%	0.3%	11.4%	5.6%			58.6%	36.1%	5.3%

令和4年度 アクアラインなるほど館利用状況(見学希望者来館時のみ開館)

月	開館 日数	年 齢 別 内 訳						令和4年度 入館者数	一日平均 入館者数	住 所 別 内 訳		
		一般	高校生以下	高校生	中学生※	小学生	幼児			市内	市外	県外
4月	8	48	20					68	9			
5月	6	38	21					59	10			
6月	6	14	1	※新型コロナウイルス感染症対策措置により高校生以下の年齢				15	3	※新型コロナウイルス感染症対策措置により		
7月	8	14	2	別内訳集計なし				16	2	内訳集計なし		
8月	12	36	27					63	5			
9月	5	35	19					54	11			
10月	2	7	3					10	5			
11月	3	5	2	1	0	1	0	7	2	3	4	0
12月	4	19	7	0	0	3	4	26	7	2	17	7
1月	3	15	2	0	0	1	1	17	6	10	4	3
2月	6	55	6	0	1	1	4	61	10	13	41	7
3月	5	16	0	0	0	0	0	16	3	2	13	1
合計	68	302	110	1	1	6	9	412		30	79	18
一日平均入館者数※		5.24	0.81	0.05	0.05	0.29	0.43		6.06	1.43	3.76	0.86
年齢/住所別利用率※		86.6%	13.4%	0.8%	0.8%	4.7%	7.1%			23.6%	62.2%	14.2%

令和4年度 旧進藤家利用状況

月	開館 日数	年 齢 別 内 訳						令和4年度 入館者数	一日平均 入館者数	住 所 別 内 訳		
		一般	高校生以下	高校生	中学生※	小学生	幼児			市内	市外	県外
4月	26	1,521	359	4	12	149	194	1,880	72			
5月	25	1,178	386	2	22	188	174	1,564	63			
6月	26	768	136	0	3	54	79	904	35	※新型コロナウイルス感染症対策措置により		
7月	27	422	142	0	7	79	56	564	21	内訳集計なし		
8月	25	289	109	0	1	42	66	398	16			
9月	26	592	178	0	1	57	120	770	30			
10月	26	1,099	376	1	4	216	155	1,475	57			
11月	24	843	255	0	2	74	179	1,098	46	321	123	11
12月	22	451	163	0	1	56	106	614	28	387	204	23
1月	23	739	403	0	2	256	145	1,142	50	713	392	37
2月	23	1,348	627	0	11	343	273	1,975	86	1,200	742	33
3月	26	1,756	513	3	11	213	286	2,269	87	1,121	1,027	121
合計	299	11,006	3,647	10	77	1,727	1,833	14,653		3,742	2,488	225
一日平均入館者数※		36.81	12.20	0.03	0.26	5.78	6.13		49.01	31.71	21.08	1.91
年齢/住所別利用率※		75.1%	24.9%	0.1%	0.5%	11.8%	12.5%			52.7%	35.1%	3.2%

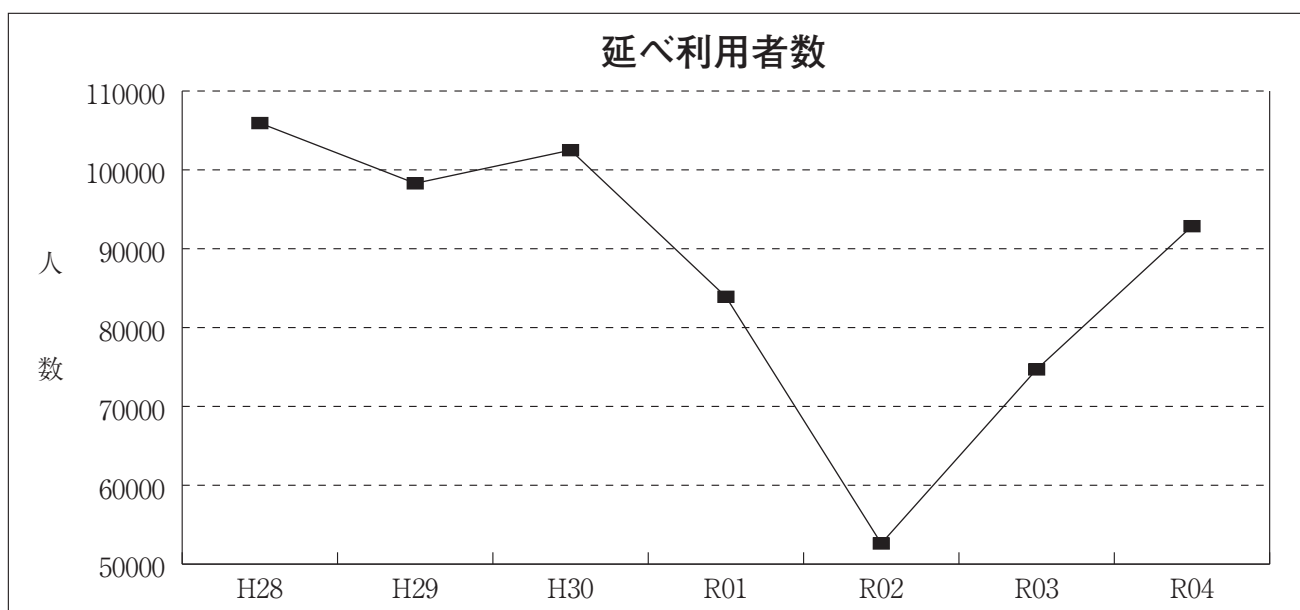
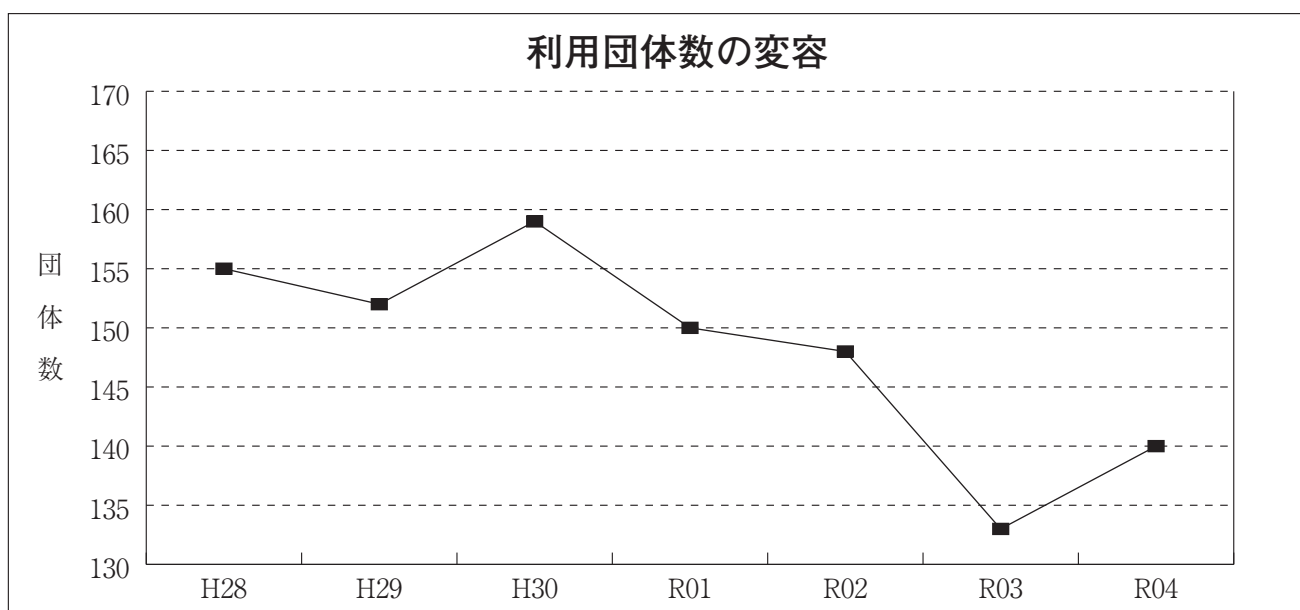
令和4年度 3館総合計

月	開館日数	年 齢 別 内 訳				令和4年度 入館者数	住 所 別 内 訳※		
		一般	高校生以下	高校生	中学生		市内	市外	県外
合計	299	28,845	8,441			37,286	9,637	6,184	775
一日平均入館者数※		96.47	28.23			124.70	81.67	52.41	6.57
年齢/住所別利用率※		77.4%	22.6%				58.1%	37.3%	4.7%

※「袖ヶ浦市郷土博物館の新型コロナウイルス感染症対策の対処方針」に基づき、コロナ禍以前に実施していた住所別の集計および年齢別の詳細な集計を行っていなかったが、11月3日より同方針改定により集計方法をコロナ禍以前のものに戻している。そのため年齢別1日あたり平均入館者数および年齢・住居別利用率は、11月以降分のみ算出した。

令和4年度 学校体育施設開放の利用状況

(令和4年度)		合計 5,402件 92,859人 140団体												
学校名 施設名		小学校								中学校				
		昭和	長浦	根形	中川	平岡	幽谷	蔵波	奈良輪	昭和	長浦	根形	平川	蔵波
体育館	件数	409	368	59	114	190	126	329	450	335	252	167	194	270
	人数	6,960	6,021	528	1,908	1,891	1,058	7,038	9,276	3,235	2,242	2,050	1,884	2,274
運動場	件数	190	123	63	114	0	0	112	84					
	人数	5,047	4,274	1,342	2,973	0	0	6,847	2,968					
武道場	件数									168	297	0	91	145
	人数									2,094	4,019	0	2,138	2,351
合計	件数	599	491	122	228	190	126	441	534	503	549	167	285	415
	人数	12,007	10,295	1,870	4,881	1,891	1,058	13,885	12,244	5,329	6,261	2,050	4,022	4,625
登録団体数		14	13	6	7	10	5	10	13	18	15	5	10	14



令和4年度社会体育施設利用状況

(1) 臨海スポーツセンター

(単位：人)

温水プール	体 育 館						利用合計
	体育室	柔道場	剣道場	会議室	トレーニングルーム	多目的室	
0	38,488	10,065	10,205	1,385	12,057	12,514	84,714

(2) 総合運動場

(単位：人)

市 営 球 場	陸上競技場	テニスコート	今井野球場	のぞみ野 サッカー場	利用合計
12,018	15,003	13,751	4,432	10,509	55,713

(3) 運動広場

(単位：人)

長 浦 運 動 広 場			根 形 運 動 広 場	
多目的広場	小多目的広場	テニスコート	多目的広場	テニスコート
5,434	753	8,090	5,631	678

平 岡 運 動 広 場		永 吉	利用合計
多目的広場	テニスコート	運動広場	
4,929	5,793	4,721	36,029

(4) スポーツ施設

(単位：人)

百 目 木 公 園				利用合計
テニスコート	野球場	ソフトボール場	ゲートボール場	
6,233	9,749	8,378	0	24,360

市内教育関係施設一覧

施設名	所在地	電話	F A X
教育委員会	〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1番地1 https://www.city.sodegaura.lg.jp/	0438- 62-2111	0438- 63-9680
総合教育センター	〒299-0243 袖ヶ浦市蔵波634番地1 https://www.fureai-cloud.jp/sodegaura-center	0438- 62-2254	0438- 62-3816
学校給食センター	〒299-0254 袖ヶ浦市三ツ作1862番地121	0438- 62-5822	0438- 62-5823
市民会館	〒299-0262 袖ヶ浦市坂戸市場1566番地	0438- 62-3135	0438- 62-3138
平川公民館	〒299-0236 袖ヶ浦市横田115番地1	0438- 75-2195	0438- 60-5001
平川公民館富岡分館	〒299-0224 袖ヶ浦市吉野田622番地2	0438- 75-4805	
長浦公民館	〒299-0243 袖ヶ浦市蔵波513番地1	0438- 62-5713	0438- 60-1138
根形公民館	〒299-0255 袖ヶ浦市下新田1277番地	0438- 62-6161	0438- 62-6162
平岡公民館	〒299-0211 袖ヶ浦市野里1563番地1	0438- 75-6677	0438- 75-6862
郷土博物館	〒299-0255 袖ヶ浦市下新田1133番地	0438- 63-0811	0438- 63-3693
中央図書館	〒299-0262 袖ヶ浦市坂戸市場1393番地2 https://sodelib.jp/	0438- 63-4646	0438- 63-4650
長浦おかのうえ図書館	〒299-0243 袖ヶ浦市蔵波634番地1 https://sodelib.jp/	0438- 64-1046	0438- 64-1481
総合運動場	〒299-0262 袖ヶ浦市坂戸市場1566番地	0438- 62-5350	0438- 62-5350
今井野球場	〒299-0265 袖ヶ浦市長浦580番地76	0438- 62-5350	0438- 62-5350
臨海スポーツセンター	〒299-0265 袖ヶ浦市長浦1番地57	0438- 63-2711	0438- 63-4865
根形運動広場	〒299-0255 袖ヶ浦市下新田982番地	0438- 62-6161	0438- 62-6162
長浦運動広場	〒299-0243 袖ヶ浦市蔵波611番地	0438- 62-5713	0438- 60-1138
永吉運動広場	〒299-0204 袖ヶ浦市永吉712番地3	0438- 62-5350	0438- 62-5350
平岡運動広場	〒299-0201 袖ヶ浦市野里1564番地1	0438- 75-6677	0438- 75-6862
のぞみ野サッカー場	〒299-0251 袖ヶ浦市のぞみ野10番地1	0438- 62-5350	0438- 62-5350

袖ヶ浦市民憲章

(昭和52年10月1日制定)

美しい緑の山河と近代工業地帯を併せもつ私たち袖ヶ浦市民は、豊かで平和な郷土をつくるために、五つの目標をかかげて市民憲章といたします。

1. だれにも思いやりの心で接し奉仕の心を持ちましょう。
1. 受け継いだふるさとの心を愛し、新しい息吹に満ちたまちにしましょう。
1. 光と緑の自然が調和した美しい未来の産業都市にしましょう。
1. 老人を尊び、子どもに夢と希望をもたせるまちにしましょう。
1. 教養を高め、広い視野にたつて美しい文化のまちにしましょう。

袖ヶ浦市民歌 ♪光のコスモス♪

市制施行を記念（平成3年4月1日）して、私たち市民が折にふれて愛唱できるようにとの願いを込めて、市民歌が制定されました。

作詞 篠崎淳之介

作曲 川崎 祥悦

1. 花のころ うたう ふるさと
歴史 薫る 浦の朝風
海超えて 海超えて
あふれくる 息吹き
胸に打ち返す 潮の高鳴り
限りない 刻を連ねて
いのち 輝く コスモス 袖ヶ浦

2. 峰を伝い うたう そよ風
光 そそぐ 丘に呼ぶ声
空駈けて 空駈けて
こだまする ひびき
望みひとすじに 人の語らい
限りない 刻を拓いて
緑 輝く コスモス 袖ヶ浦

麗しく 人 つどう
わが街
歓び ひろがる 光のふるさと



市の木●しい



市の花●ゆり



市の鳥●うぐいす

袖ヶ浦の教育

令和5年6月

〒299-0292
千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1
編集・発行 袖ヶ浦市教育委員会
教育総務課
電話 0438(62)2111(代)

